

平成28年度高齢期の幸福度に関する調査報告書

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所

研究員 増井幸恵

内容

1. 高齢期の幸福感と老年的超越について.....	2
2. 調査の目的	3
3. 調査の方法	4
3-1. 調査項目と手続き	4
3-2. 調査対象者.....	4
3-3. 調査期間	4
3-4. 倫理的配慮.....	4
4. 各変数の分布および記述統計	5
4-1. 参加状況	5
4-2. 主観的健康感.....	7
4-3. WHO5-J スコア	8
4-4. 老年的超越.....	9
4-5. 基本チェックリスト	18
4-6. 各変数の基本統計量と性差.....	25
5. 各変数間の関連の検討	26
5-1. 年齢および性別との関連.....	26
5-2. 老年的超越と精神的健康との関連.....	34
5-3. 要介護リスクが高い人における精神的健康の関連要因の検討	43
5-4. 地域差の分析.....	44
5-5. まとめ.....	47
6. 資料 各項目の分布.....	48
6-1. WHO5-J.....	48
6-2. 老年的超越.....	53
6-3. 基本チェックリスト	80
参考資料 SONIC の老年的超越の結果（増井ら、2013 より）	105

1. 高齢期の幸福感と老年的超越について

2016 年の日本の 100 歳以上の高齢者は 65,692 人と、10 年前の 2 倍以上に増えており、高齢期の長期化の勢いはまだその勢いを止めていない。日本では現在 65 歳以上の人を高齢者とひとまとめに呼ぶが、彼らが 100 歳になるまでには 35 年の時間を要し、彼らを同じ「現象」としてまとめてしまうのには問題があろう。高齢者心理学の大家であった Baltes は 2003 年にそれまでの高齢期を現わす Third age の上に、概ね 80 歳代後半からの年代を指す用語として Forth age を設定し、Third age と Forth age における心理的な差異を論じる論文を発表した 1)。それ以降、多くの老年学者や老年心理学者は、前期高齢者（young-old:65-74 歳）、後期高齢者（old-old:75-84 歳）、超高齢者（oldest-old: 85 歳以上）という 3 つの区分を導入することが奨励されている。

前期高齢者と超高齢者では身体の状態も日常の生活状況も大きく異なる。厚生労働省の平成 27 年度介護給付費実態調査の概況 2)によれば、介護給付費を受けた者（受給者数）のその年齢人口に占める割合は前期高齢者（65-74 歳）では 3.4%、後期高齢者（75-84 歳）では 16.2%であるのに対し、超高齢者（ここでは 85 歳以上）では 52.4%と格段に高い。認知症の有病率は調査によって違いがあるが、65 歳から 70 歳の有病率が約 3%であるのに対して、85 歳以上では約 30%以上と推定されている 3)。機能的側面のみならず社会的な側面においても、平成 27 年国民生活基礎調査 4)によれば、単独世帯の割合は 60 歳代で 23.0%、70 歳代で 29.0%、80 歳代以上で 40.6%増加傾向を示しており、後期高齢者、超高齢者の家族ネットワークも縮小化が懸念されている。

このように、年を取るほど、身体機能や社会的側面において、厳しい状況におかれる高齢であるが、幸福感や精神的健康のような心理な側面では必ずしも悪化しないという結果も多く報告されている。

関西地区および関東地区の 70 歳、80 歳、90 歳の地域高齢者の調査データでは、血液中の栄養状態（アルブミン値）、運動機能、認知機能、幸福感、ポジティブ感情、メンタルヘルスの各指標の横断的比較を行った。その結果、物理的な指標である、運動機能、栄養状態、認知機能は高い年齢ほど値が低いものに対して、心理的な指標である幸福感、ポジティブ感情、メンタルヘルスは年齢差がなかったのである。つまり、高齢者の中でも高い年齢ほど、身体的な側面と心理的な側面にかい離がみられ、からだがわるいのに幸福感が高いという一般的な常識とは異なる現象が生じたのである。この現象を支えるメカニズムとして、高齢期の発達する生活上の方略や、態度や構えの発達が想定され、その実証的な検証が行われてきた。

このような後期高齢期、超高齢期の幸福感を支える心理的メカニズムとして注目されているのが、老年的超越(gerotranscendence)である。老年的超越とは、高齢期に高まるとされる「物質主義的で合理的な世界観から、宇宙的、超越的、非合理的な世界観への変化」を指す。

表 1 日本版老年的超越質問紙および改訂版（JGS・JGS-R）の下位因子と

Tornstam の老年的超越の内容との対応		
因子名	内容	Tornstam(2005)の内容
「ありがたさ」・「おかげ」の認識	他者により支えられていることを認識し、他者への感謝の念が強まる。	前の世代とのつながりの認識の変化（宇宙）
内向性	ひとりであることのよい面を認識する。孤独感を感じにくい、肯定的態度でいられる。	社会的関係の意味と重要性の変化（社会）
二元論からの脱却	善悪、生死、現在過去という対立的な概念の境界があいまいになる。	経験に基づいた知恵の獲得（社会）
宗教的もしくはスピリチュアルな態度	神仏の存在や死後の世界など宗教的またはスピリチュアルな内容を認識する。	生と死の認識の変化・神秘性に関する感受性の向上（宇宙）
社会的自己からの脱却	見栄や自己主張、自己のこだわりなど社会に向けての自己主張が低下する。	社会的役割についての認識の変化・自己中心性の減少（社会・自己）
基本的で生得的な肯定感	肯定的な自己評価やポジティブな感情を持つ。生得的な欲求を肯定する。	自我統合の発達（自己）
利他性	自分中心から他者を大切にようになる。	自己に対するこだわりの低下（自己）
無為自然	「考えない」、「無理しない」といったあるがままの状態を受け入れるようになる。	本研究でのオリジナルな内容

表 1 に、この概念を提唱したスウェーデンの社会学者 Tornstam が論じている老年的超越の内容と、その老年的超越を日本人高齢者に適用できるよう翻訳し、尺度化した日本版老年的超越質問紙改訂版の内容を示す。Tornstam によると、人間は高齢期以降以下のような心理的变化が生じるとしている。

①自己の存在は過去から未来の大きな流れの一部であることを認識し、過去や未来の世代とのつながりを強く感じるようになること、②時間や空間に対する合理的な考え方が変化し、過去も未来も一体化して感じられるようになる、③死と生の区別をする認識も弱くなり死の恐怖も消えて行くこと、④自分の欲求を成し遂げて行くという自己中心的傾向が弱まる、⑤これまで培ってきた自分の人格や社会的な役割、身体的な健康に対するこだわりが低下する、⑥他者を重んじる利他性が高まる、⑦これまでの対人関係の幅が狭くなるが、その中で深い関係を結ぶようになる、⑧経済面、道徳面での社会一般的な常識を重視しなくなる、などの特徴を挙げている。

このような自己や社会に対する価値観や考え方の変化は、高齢期の機能低下時に生じやすい過去の自分の能力に執着することから生じる自尊心の低下を防ぎ、実際の社会的交流が困難になっても、交流の深さや、社会や若者世代と繋がっているという感覚により孤独感を防ぎ、自分の人生に対する満足感や他者に対する感謝の念を持つことによる幸福感の向上に繋がっていくと考えられる。

そこで、増井らは、85 歳以上の地域の超高齢者を対象として、日常生活の自立機能の低さと主観的幸福感および老年的超越との関係を検討した(23)。85 歳以上超高齢者 155 名(平均年齢 88.4 歳)に対して、生活機能、健康度自己評価、うつ状態、主観的幸福感(PGC モラールスケール)を用いて、クラスター分析による参加者の分類を行った。その結果、生活機能も幸福感も高い群(56%)、生活機能が低く幸福感も低い群(21%)、そして、生活機能は低いが幸福感の高い群(23%)の 3 群に分類できることが示された。このうち生活機能が低く幸福感が低い群と高い群で、日本版老年的超越質問紙の各下位尺度得点を比較したところ、年齢、同居形態、基本的な自立機能 ADL、外出頻度を統制した時、生活機能が低く幸福感の高い群では生活機能が低く幸福感の低い群よりも、「内向性」(ひとりであることの良い面を認識している)、「社会的自己からの脱却」(昔の自分に対するこだわりが消える)、「無為自然」(あるがまま、考えない、無理しない)といった老年的超越の下位尺度得点が有意に高いことが示された。

これらの結果から、超高齢者層の、かつ生活機能が低下した虚弱な高齢者においては、その幸福感と老年的超越の間に強い関係があり、高齢期の幸福感の基礎として老年的超越があることが示唆された。

2. 調査の目的

今回の調査は、亀岡市『介護予防・日常生活支援総合事業』を平成 29 年度から実施するにあたり、市内高齢者を生物学的な面と心理的な面から調査を行い、亀岡市における有効な地域包括ケアシステムの下、幸せで健康的な高齢期を創設する為のエビデンスデータの蓄積を行うことを目的とした。

今回の調査の主眼は、幸福感の一つである精神的健康(メンタルヘルス)と老年的超越について、亀岡市の在住の高齢者を対象として、その基礎的な検討を行うことである。2つの指標の平均的なレベルや、精神的健康と老年的超越との関係において確認することである。また、基本チェックリストによる要介護リスクの高さという生活機能の低さが精神的健康や老年的超越得点と関連するか、などについて検討を行う。

3. 調査の方法

3-1. 調査項目と手続き

調査項目は以下のとおりである。

①主観的健康感：1項目

自分の健康状態がよいか悪いかの自己評価を「とても健康だ」から「健康でない」までの4段階で評価するものである。得点が高いほど、健康感がよいことを示している。

②精神的健康感（幸福感）WHO5-J：5項目

本調査では、精神的健康の測定に、日本語版 WHO5-J 精神健康状態表（以下、WHO5-J）を用いた。この質問票は5項目からなる質問票であり、各質問について6段階で評価を行うものである。得点の範囲は0点から25点であり、得点が高いほど精神的健康がよい。13点未満であるとうつ病の罹患リスクが高いことが報告されている（Awata, et al, 2007）。

③日本版老年的超越質問紙改訂版：27項目8因子

27項目から構成される質問票であり、各項目は「あてはまる」から「ややあてはまらない」の4段階で評価される。8つの下位因子を持ち、その内容は表1に示されている。どの下位尺度についても、得点が高いほど、その領域の老年的超越が高いことを示している（増井ら、2013）。

④厚生労働省 基本チェックリスト（KCL）：25項目

要介護リスク者を検出するための基本チェックリストを25項目行った。

⑤調査手続き

調査は、対象者全戸に対して訪問を行い、調査員による聞き取り調査を実施した。

3-2. 調査対象者

亀岡市に在住する70歳から72歳、80歳から82歳、90歳から92歳の者で、要介護認定を受けていないもの全員を対象として実施した。なお、要支援認定者については、包括支援センターケースの中で、専門的支援（認知症（主治医意見書あり）、精神疾患、要身体介護者）が要らない人をピックアップし、調査を行った。

また、調査は包括支援センター（5包括で900件）、社会福祉協議会（100件）、社会福祉会（150件）、亀岡市（150件）の4者で分担して調査を実施した。

本報告書ではこのうち平成28年7月期、9月期のデータを集計してものを報告する。

3-3. 調査期間

平成28年7月1日から平成29年3月31日に実施した。

3-4. 倫理的配慮

亀岡市個人情報保護条例に基づいて実施された。訪問時に対象者に調査の趣旨を説明し、了承を得た時点で同意とみなした。

4. 各変数の分布および記述統計

4-1. 参加状況

平成 28 年 7 月期、8 月期においては 840 名の調査が完了した。表 4-1-1 に、対象者と参加状況を年齢別に示す。参加者数は 563 名であり、全体の参加率は 67.0%であった。75 歳以上の参加率は 76%と高かったが、74 歳以下の参加率はやや低かった。

表 4-1-1. 年齢別の参加状況

	参加	不在	拒否	住所地不明	対象外	合計
74歳以下	250	103	69	8	3	433
(割合)	57.7%	23.8%	15.9%	1.8%	0.7%	100%
75-84歳	226	34	41	1	2	304
(割合)	74.3%	11.2%	13.5%	0.3%	0.7%	100%
85歳以上	87	10	6	0	0	103
(割合)	84.5%	9.7%	5.8%	0.0%	0.0%	100%
全体	563	147	116	9	5	840
(割合)	67.0%	17.5%	13.8%	1.1%	0.6%	100%

表 4-1-2 に、対象者と参加状況を男女別に示す。563 名中男性は 234 名、女性は 329 名であった。男性の参加率は女性の参加率よりもやや低かった。

表 4-1-2. 男女別の参加状況

	参加	不在	拒否	住所地不明	対象外	合計
男性	234	82	53	3	1	373
(割合)	62.7%	22.0%	14.2%	0.8%	0.3%	100%
女性	329	65	63	6	4	467
(割合)	70.4%	13.9%	13.5%	1.3%	0.9%	100%
全体	563	147	116	9	5	840
(割合)	67.0%	17.5%	13.8%	1.1%	0.6%	100%

表4-1-3に、参加者の年齢・性別の内訳を示す。

表4-1-3. 参加者内訳

	男性	女性	合計
74歳以下	109	141	250
(割合)	43.6%	56.4%	100%
75-84歳	96	130	226
(割合)	42.5%	57.5%	100%
85歳以上	29	58	87
(割合)	33.3%	66.7%	100%
全体	234	329	563
(割合)	41.6%	58.4%	100%

表4-1-4に、対象者と参加状況を地域別に示す。西部地区の参加率が83.5%で最も高かった。一方で、亀岡地区およびつつじヶ丘地区の参加率が低かった。

表4-1-4. 地区別の参加状況

	参加	不在	拒否	住所地不明	対象外	合計
亀岡地区	57	11	31	1	0	100
(割合)	57.0%	11.0%	31.0%	1.0%	0.0%	100%
川東地区	75	13	10	1	1	100
(割合)	75.0%	13.0%	10.0%	1.0%	1.0%	100%
西部地区	76	10	4	0	1	91
(割合)	83.5%	11.0%	4.4%	0.0%	1.1%	100%
中部地区	155	49	13	2	1	220
(割合)	70.5%	22.3%	5.9%	0.9%	0.5%	100%
南部地区	104	26	19	2	1	152
(割合)	68.4%	17.1%	12.5%	1.3%	0.7%	100%
篠地区	58	16	8	1	1	84
(割合)	69.0%	19.0%	9.5%	1.2%	1.2%	100%
つつじヶ丘地区	38	22	31	2	0	93
(割合)	40.9%	23.7%	33.3%	2.2%	0.0%	100%
全体	563	147	116	9	5	840
(割合)	67.0%	17.5%	13.8%	1.1%	0.6%	100%

4－2．主観的健康感

表 4－2－1．主観的健康感度数分布

		とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	合計
性別	男性	35	146	37	8	226
	女性	31	230	58	6	325
	合計	66	376	95	14	551

表 4－2－2．主観的健康感割合分布

		とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	合計
性別	男性	15.5%	64.6%	16.4%	3.5%	100.0%
	女性	9.5%	70.8%	17.8%	1.8%	100.0%
	合計	12.0%	68.2%	17.2%	2.5%	100.0%

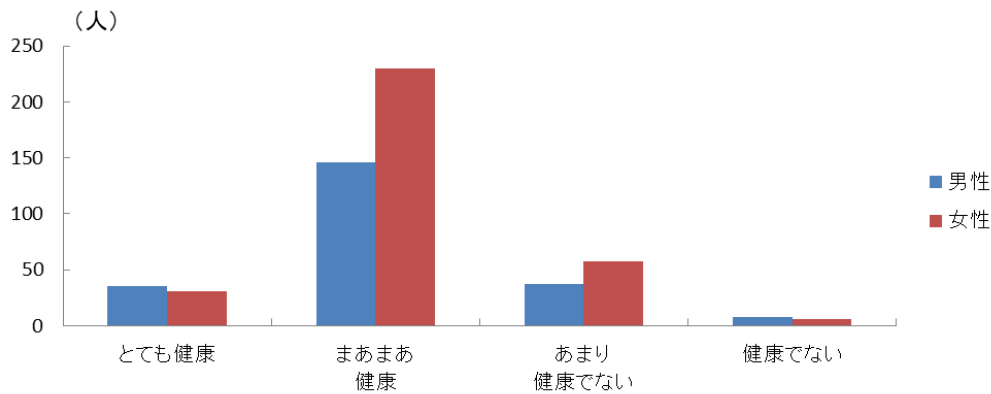


図 4－2－1．主観的健康感度数分布（男女別）

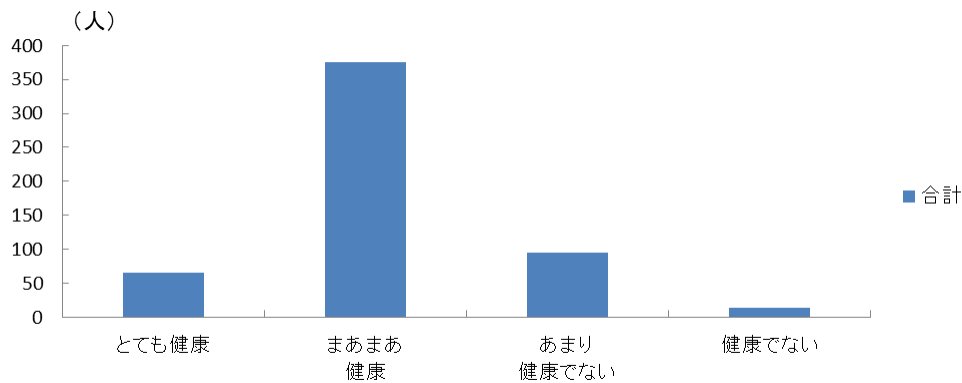


図 4－2－2．主観的健康感度数分布（全体）

表 4－2－1 に主観的健康感の度数分布、表 4－2－2 に主観的健康感の割合の分布を示す。
主観的健康感は、「とても健康」・「まあまあ健康」と回答する割合が、男性・女性共に 80%程度であり、性別による差は見られなかった。

4－3．WHO5-J スコア

表 4－3－1．WHO5-J 度数分布

	0以上4未満	4以上7未満	7以上10未満	10以上13未満	13以上16未満	16以上19未満	19以上22未満	22以上25以下	合計
男性	6	11	12	20	41	42	38	60	230
女性	10	14	17	25	60	66	70	66	328
合計	16	25	29	45	101	108	108	126	558

表 4－3－2．WHO5-J 割合分布

	0以上4未満	4以上7未満	7以上10未満	10以上13未満	13以上16未満	16以上19未満	19以上22未満	22以上25以下	合計
男性	2.6%	4.8%	5.2%	8.7%	17.8%	18.3%	16.5%	26.1%	100.0%
女性	3.0%	4.3%	5.2%	7.6%	18.3%	20.1%	21.3%	20.1%	100.0%
合計	2.9%	4.5%	5.2%	8.1%	18.1%	19.4%	19.4%	22.6%	100.0%

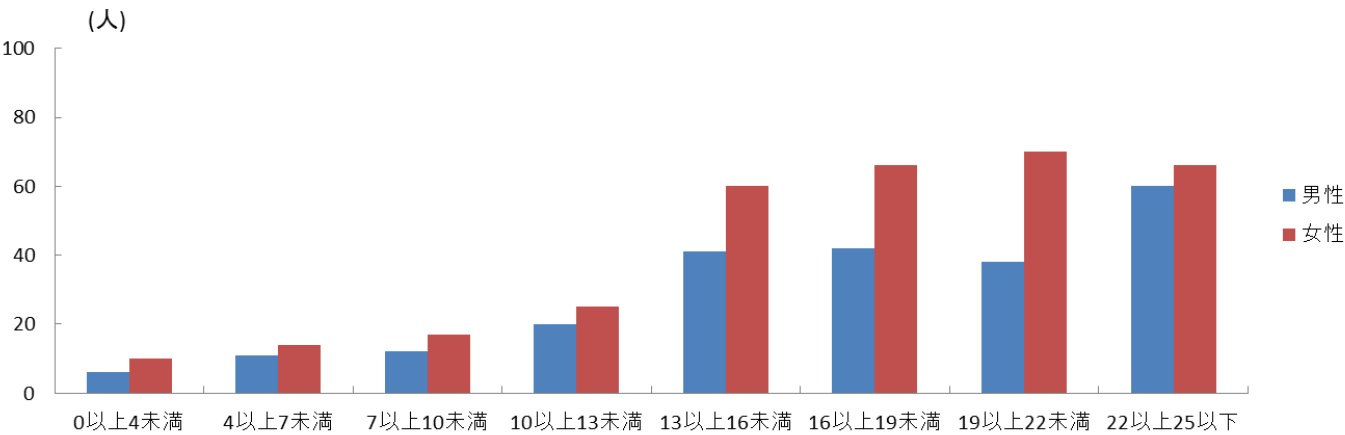


図 4－3－1．WHO5-J 度数分布（男女別）

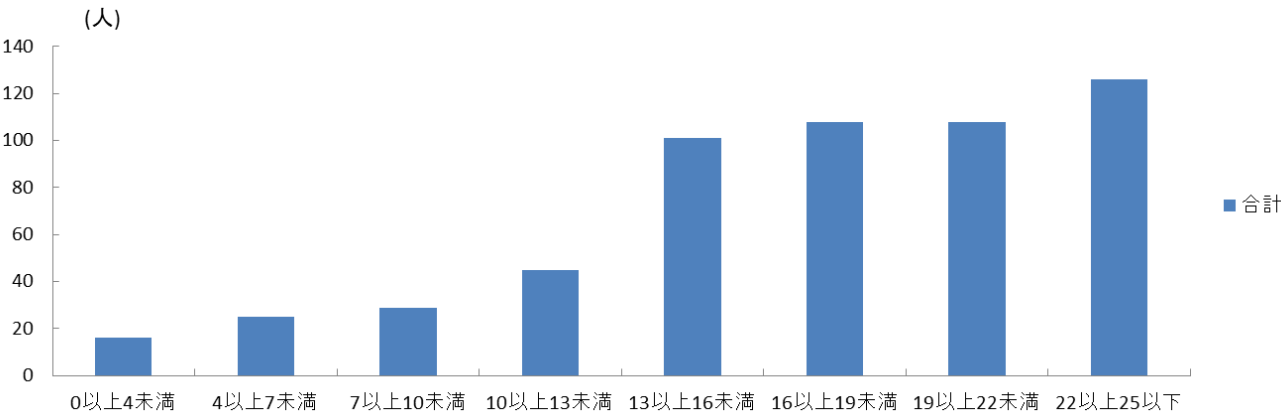


図 4－3－2．WHO5-J 度数分布（全体）

表 4－3－1 に WHO5-J の度数分布、表 4－3－2 に WHO5-J の割合の分布を示す。
WHO5-J は、13 点未満をカットオフ値としているが、男性全体の 21.3%、女性全体の 20.1%が 13 点未満であった。男性の平均値は 16.78、女性の平均値は 16.65 であり、性別による差は見られなかった。

4－4． 老年的超越

ありがたさ・おかげの認識

表 4－4－1－1． 老年的超越 ありがたさ・おかげの認識度数分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	5	7	17	71	124	224
女性	1	7	18	83	213	322
合計	6	14	35	154	337	546

表 4－4－1－2． 老年的超越 ありがたさ・おかげの認識割合分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	2.2%	3.1%	7.6%	31.7%	55.4%	100.0%
女性	0.3%	2.2%	5.6%	25.8%	66.1%	100.0%
合計	1.1%	2.6%	6.4%	28.2%	61.7%	100.0%

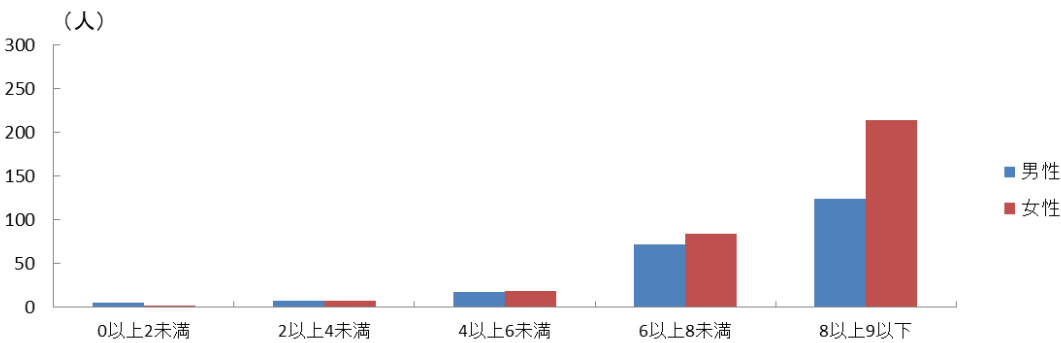


図 4－4－1－1． 老年的超越 ありがたさ・おかげの認識度数分布（男女別）

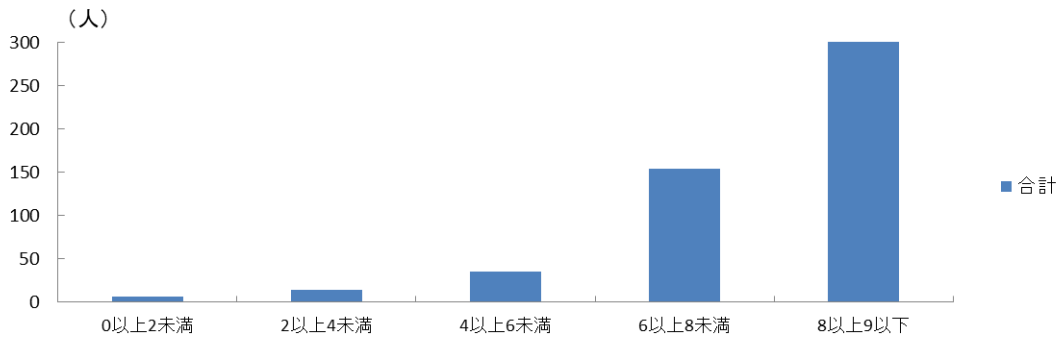


図 4－4－1－2． 老年的超越 ありがたさ・おかげの認識度数分布（全体）

表 4－4－1－1 に老年的超越 ありがたさ・おかげの認識の度数分布、表 4－4－1－2 に老年的超越 ありがたさ・おかげの認識の割合の分布を示す。

老年的超越 ありがたさ・おかげの認識は、3 項目の質問の回答から、0 点から 9 点の値をとり、高いほどありがたさを認識していると解釈できる。男性の平均値は 7.30、女性の平均値は 7.78 であり、女性の方が高かった。

表 4-4-2-1. 老年的超越 内向性度数分布表

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	20	48	70	47	39	224
女性	24	48	52	93	105	322
合計	44	96	122	140	144	546

表 4-4-2-3. 老年的超越 内向性割合分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	8.9%	21.4%	31.3%	21.0%	17.4%	100.0%
女性	7.5%	14.9%	16.1%	28.9%	32.6%	100.0%
合計	8.1%	17.6%	22.3%	25.6%	26.4%	100.0%

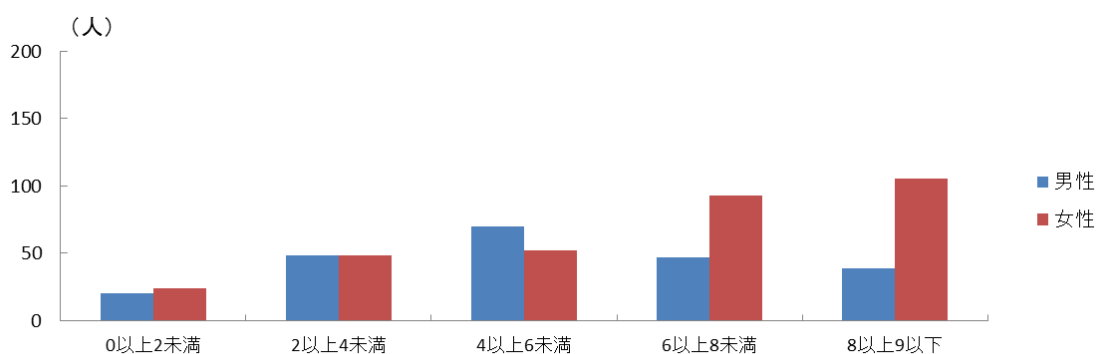


図 4-4-4-1. 老年的超越 内向性度数分布 (男女別)

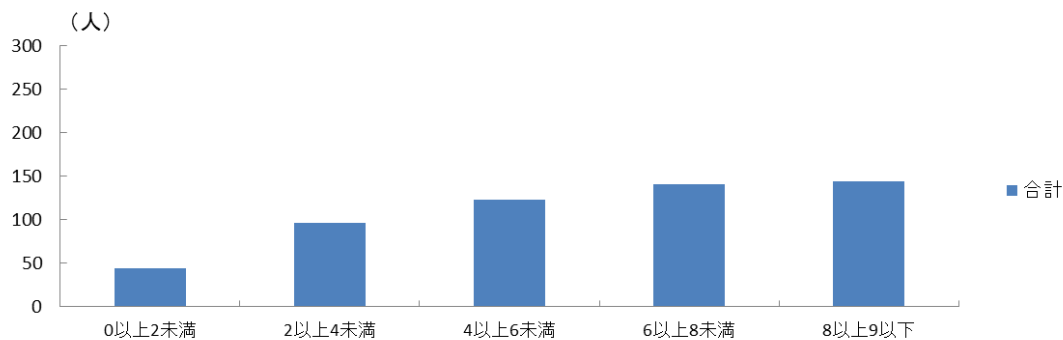


図 4-4-2-3. 老年的超越 内向性度数分布 (全体)

表 4-4-2-1 に老年的超越 内向性の度数分布、表 4-4-2-3 に老年的超越 内向性の割合の分布を示す。

老年的超越 内向性は、3 項目の質問の回答から、0 点から 9 点の値をとり、高いほど内向性が高いと解釈できる。男性の平均値は 4.87、女性の平均値は 5.82 であり、女性の方が高かった。

表 4-4-3-1. 老年的超越 二元論からの脱却度数分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	42	61	57	39	25	224
女性	43	82	74	89	34	322
合計	85	143	131	128	59	546

表 4-4-3-2. 老年的超越 二元論からの脱却割合分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	18.8%	27.2%	25.4%	17.4%	11.2%	100.0%
女性	13.4%	25.5%	23.0%	27.6%	10.6%	100.0%
合計	15.6%	26.2%	24.0%	23.4%	10.8%	100.0%

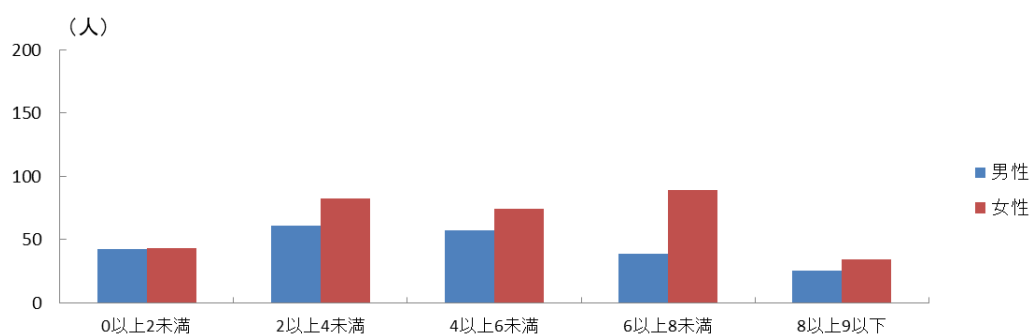


図 4-4-3-1. 老年的超越 二元論からの脱却度数分布 (男女別)

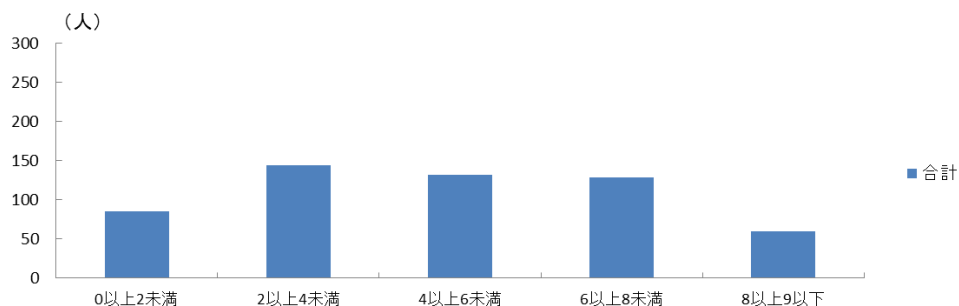


図 4-4-3-2. 老年的超越 二元論からの脱却度数分布 (全体)

表 4-4-3-1 に老年的超越 二元論からの脱却の度数分布、表 4-4-3-2 に老年的超越 二元論からの脱却の割合の分布を示す。

老年的超越 二元論からの脱却は、3 項目の質問の回答から、0 点から 9 点の値をとり、高いほど二元論からの脱却度合が高いと解釈できる。男性の平均値は 4.05、女性の平均値は 4.43 であり、性別に差は見られなかった。

表 4-4-4-1. 老年的超越 宗教性・スピリチュアリティ度数分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	17	31	57	43	45	31	224
女性	13	26	46	70	98	69	322
合計	30	57	103	113	143	100	546

表 4-4-4-2. 老年的超越 宗教性・スピリチュアリティ割合分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	7.6%	13.8%	25.4%	19.2%	20.1%	13.8%	100.0%
女性	4.0%	8.1%	14.3%	21.7%	30.4%	21.4%	100.0%
合計	5.5%	10.4%	18.9%	20.7%	26.2%	18.3%	100.0%

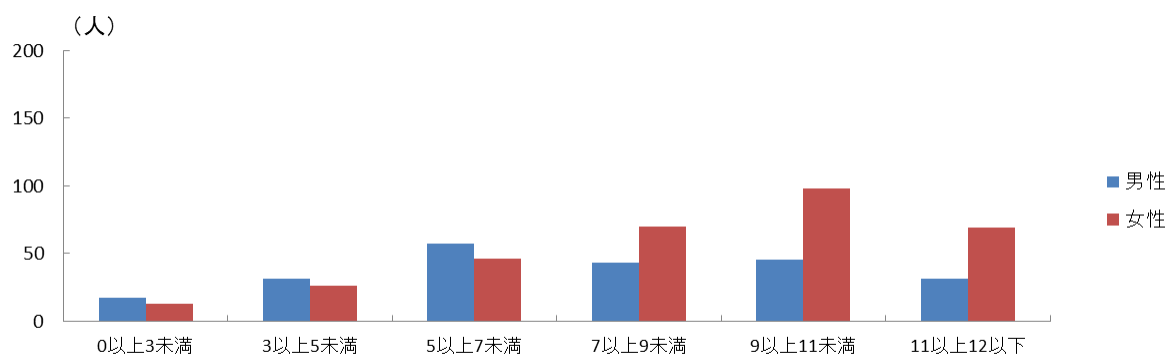


図 4-4-4-1. 老年的超越 宗教性・スピリチュアリティ度数分布（男女別）

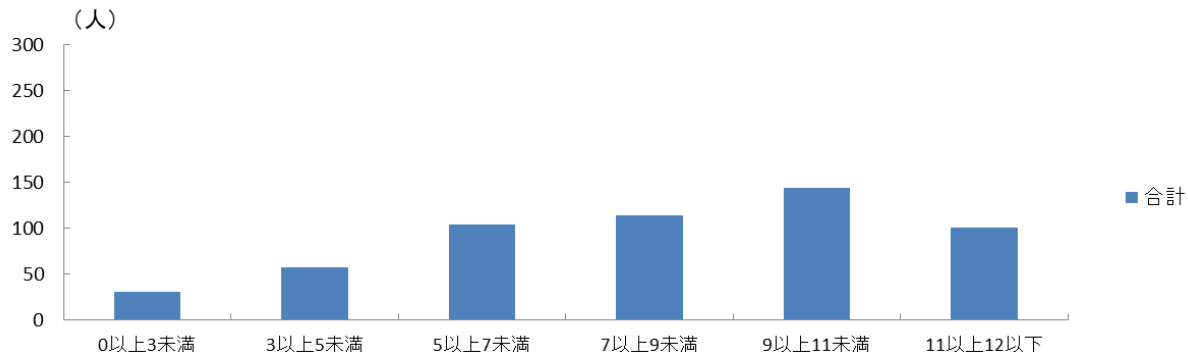


図 4-4-4-2. 老年的超越 宗教性・スピリチュアリティ度数分布（全体）

表 4-4-4-1 に老年的超越 宗教性・スピリチュアリティの度数分布、表 4-4-4-2 に老年的超越 宗教性・スピリチュアリティの割合の分布を示す。

老年的超越 宗教性・スピリチュアリティは、4 項目の質問の回答から、0 点から 12 点の値をとり、高いほど宗教性が高いと解釈できる。男性の平均値は 7.01、女性の平均値は 8.16 であり、女性の方が高かった。

表 4－4－5－1. 老年的超越 社会的自己からの脱却度数分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	5	17	32	43	68	59	224
女性	7	17	38	72	84	104	322
合計	12	34	70	115	152	163	546

表 4－4－5－2. 老年的超越 社会的自己からの脱却割合分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	2.2%	7.6%	14.3%	19.2%	30.4%	26.3%	100.0%
女性	2.2%	5.3%	11.8%	22.4%	26.1%	32.3%	100.0%
合計	2.2%	6.2%	12.8%	21.1%	27.8%	29.9%	100.0%

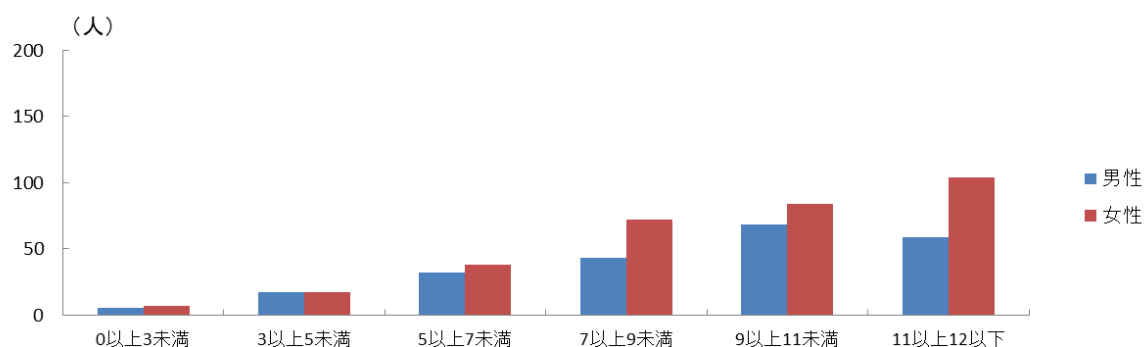


図 4－4－5－1. 老年的超越 社会的自己からの脱却度数分布 (男女別)

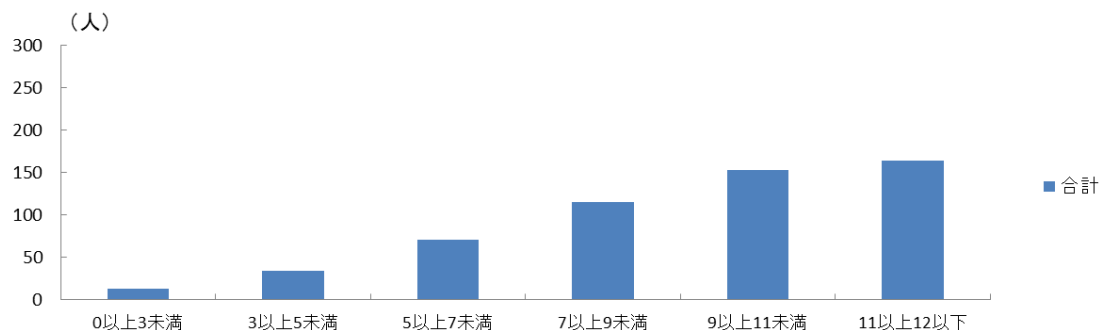


図 4－4－5－2. 老年的超越 社会的自己からの脱却度数分布 (全体)

表 4－4－5－1 に老年的超越 社会的自己からの脱却の度数分布、表 4－4－5－2 に老年的超越 社会的自己からの脱却の割合の分布を示す。

老年的超越 社会的自己からの脱却は、4 項目の質問の回答から、0 点から 12 点の値を取り、高いほど社会的自己からの脱却が高いと解釈できる。男性の平均値は 8.57、女性の平均値は 8.78 であり、性別による差はみられなかった。

表 4－4－6－1. 老年的超越 基本的な肯定感度数分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	2	16	33	54	63	56	224
女性	6	19	38	74	95	90	322
合計	8	35	71	128	158	146	546

表 4－4－6－2. 老年的超越 基本的な肯定感割合分布

	0以上3未満	3以上5未満	5以上7未満	7以上9未満	9以上11未満	11以上12以下	合計
男性	0.9%	7.1%	14.7%	24.1%	28.1%	25.0%	100.0%
女性	1.9%	5.9%	11.8%	23.0%	29.5%	28.0%	100.0%
合計	1.5%	6.4%	13.0%	23.4%	28.9%	26.7%	100.0%

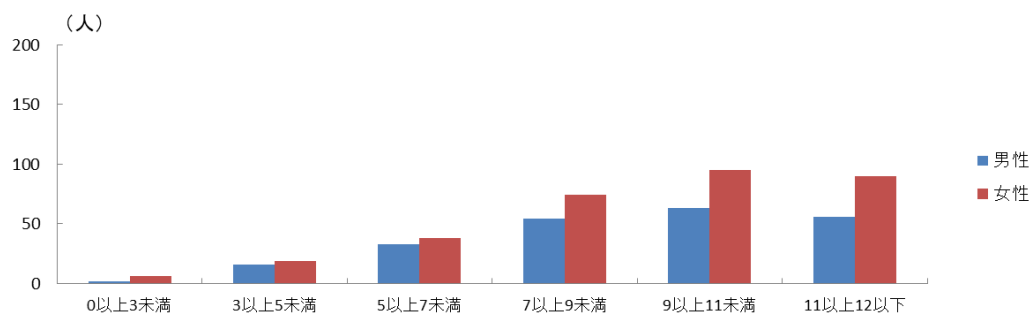


図 4－4－6－1. 老年的超越 基本的な肯定感度数分布（男女別）

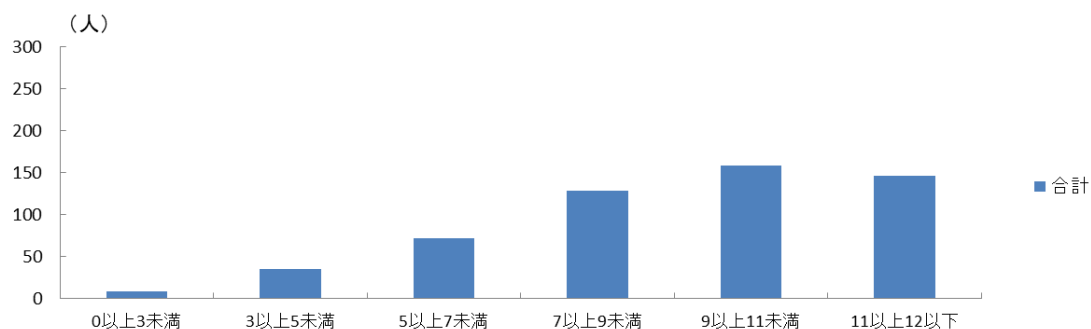


図 4－4－6－2. 老年的超越 基本的な肯定感度数分布（全体）

表 4－4－6－1 に老年的超越 基本的な肯定感の度数分布、表 4－4－6－2 に老年的超越 基本的な肯定感の割合の分布を示す。

老年的超越 基本的な肯定感は、4 項目の質問の回答から、0 点から 12 点の値をとり、高いほど基本的な肯定感が高いと解釈できる。男性の平均値は 8.46、女性の平均値は 8.74 であり、性別による差はみられなかった。

表 4-4-7-1. 老年的超越 利他性度数分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	9	19	50	89	57	224
女性	7	18	42	121	134	322
合計	16	37	92	210	191	546

表 4-4-7-2. 老年的超越 利他性割合分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	4.0%	8.5%	22.3%	39.7%	25.4%	100.0%
女性	2.2%	5.6%	13.0%	37.6%	41.6%	100.0%
合計	2.9%	6.8%	16.8%	38.5%	35.0%	100.0%

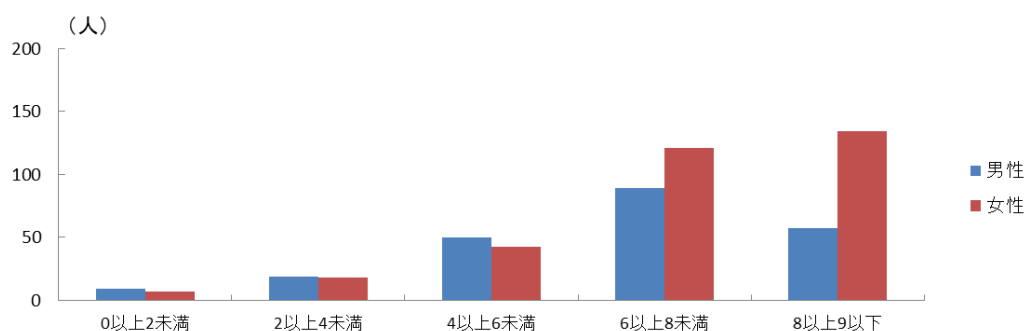


図 4-4-7-1. 老年的超越 利他性度数分布 (男女別)

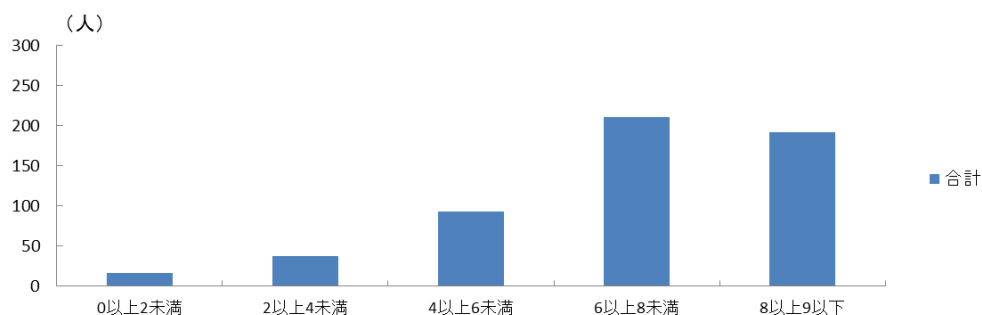


図 4-4-7-2. 老年的超越 利他性度数分布 (全体)

表 4-4-7-1 に老年的超越 利他性の度数分布、表 4-4-7-2 に老年的超越 利他性の割合の分布を示す。

老年的超越 利他性は、3 項目の質問の回答から、0 点から 9 点の値を取り、高いほど利他性が高いと解釈できる。男性の平均値は 5.98、女性の平均値は 6.81 であり、女性の方が高かった。

表 4-4-8-1. 老年的超越 無為自然度数分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	6	28	56	75	59	224
女性	10	47	68	94	103	322
合計	16	75	124	169	162	546

表 4-4-8-2. 老年的超越 無為自然割合分布

	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上9以下	合計
男性	2.7%	12.5%	25.0%	33.5%	26.3%	100.0%
女性	3.1%	14.6%	21.1%	29.2%	32.0%	100.0%
合計	2.9%	13.7%	22.7%	31.0%	29.7%	100.0%

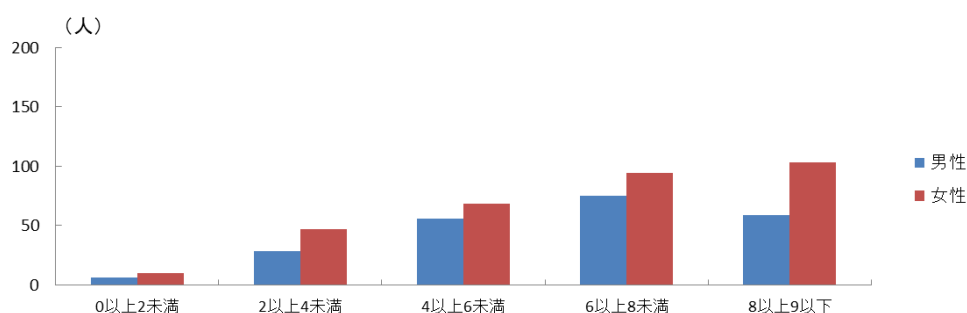


図 4-4-8-1. 老年的超越 無為自然度数分布 (男女別)

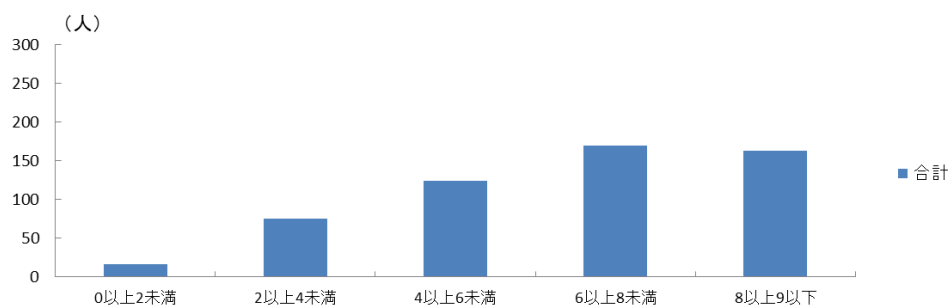


図 4-4-8-2. 老年的超越 無為自然度数分布 (全体)

表 4-4-8-1 に老年的超越 無為自然の度数分布、表 4-4-8-2 に老年的超越 無為自然の割合の分布を示す。

老年的超越 無為自然は、3 項目の質問の回答から、0 点から 9 点の値をとり、高いほど無為自然が高いと解釈できる。男性の平均値は 5.90、女性の平均値は 5.99 であり、性別による差はみられなかった。

表 4-4-9-1. 老年的超越 27 項目合計度数分布

	40点未満	40以上50未満	50以上60未満	60以上70未満	70以上	合計
男性	17	71	89	42	5	224
女性	14	58	116	113	21	322
合計	31	129	205	155	26	546

表 4-4-9-2. 老年的超越 27 項目合計割合分布

	40点未満	40以上50未満	50以上60未満	60以上70未満	70以上	合計
男性	7.6%	31.7%	39.7%	18.8%	2.2%	100.0%
女性	4.3%	18.0%	36.0%	35.1%	6.5%	100.0%
合計	5.7%	23.6%	37.5%	28.4%	4.8%	100.0%

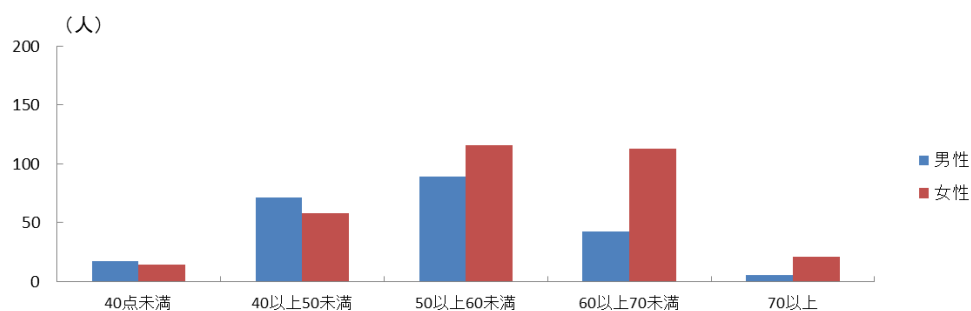


図 4-4-9-1. 老年的超越 27 項目合計度数分布 (男女別)

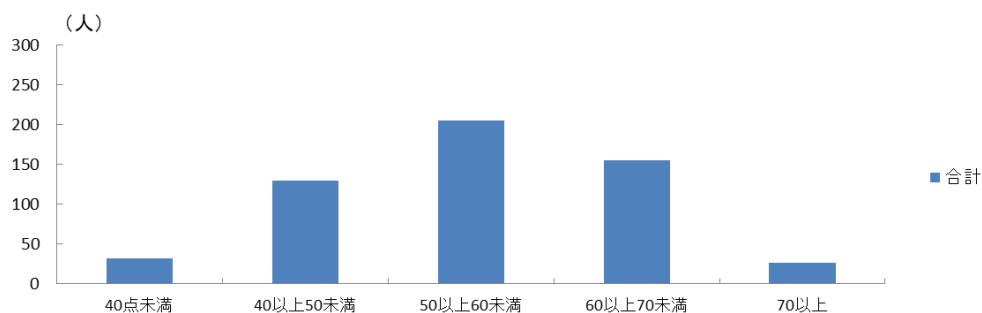


図 4-4-9-2. 老年的超越 27 項目合計度数分布 (全体)

表 4-4-9-1 に老年的超越 27 項目合計の度数分布、表 4-4-9-2 に老年的超越 27 項目合計の割合の分布を示す。

老年的超越 27 項目合計は、0 点から 81 点の値をとり、高いほど老年的超越が高いと解釈できる。男性の平均値は 52.14、女性の平均値は 56.50 であり、女性の方が高かった。

4-5. 基本チェックリスト

暮らしぶりその1

表4-5-1-1. 基本チェックリスト 暮らしぶりその1 度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	65	66	45	27	28	231
女性	117	59	50	51	51	328
合計	182	125	95	78	79	559

表4-5-1-2. 基本チェックリスト 暮らしぶりその1 割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	28.1%	28.6%	19.5%	11.7%	12.1%	100.0%
女性	35.7%	18.0%	15.2%	15.5%	15.5%	100.0%
合計	32.6%	22.4%	17.0%	14.0%	14.1%	100.0%

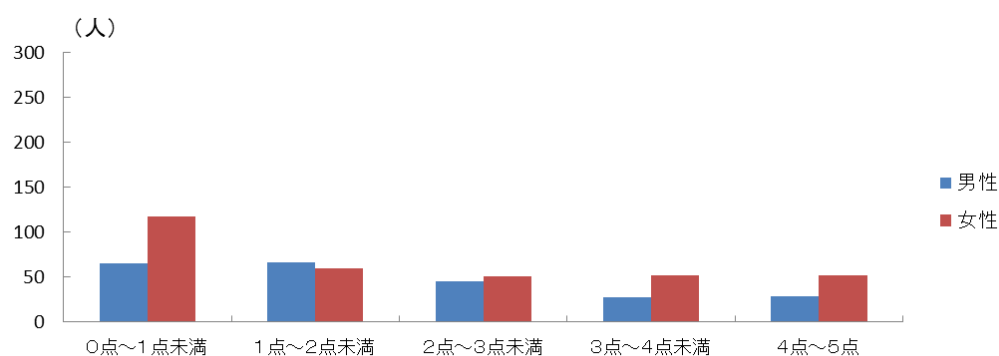


図4-5-1-1. 基本チェックリスト 暮らしぶりその1 度数分布 (男女別)

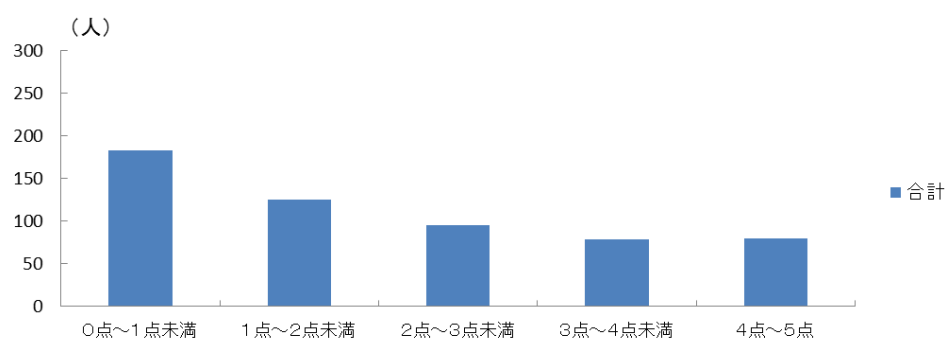


図4-5-1-2. 基本チェックリスト 暮らしぶりその1 度数分布 (全体)

表4-5-1-1に基本チェックリストの暮らしぶりその1の度数分布、表4-5-1-2にその割合の分布を示す。

暮らしぶりその1は、0点から5点の値をとり、高いほど日常生活関連動作が悪いと解釈できる。男性の平均値は1.58、女性の平均値は1.65であり、性別による差はなかった。

表 4-5-2-1. 基本チェックリスト 運動器関係度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	87	56	37	16	35	231
女性	62	65	69	58	74	328
合計	149	121	106	74	109	559

表 4-5-2-2. 基本チェックリスト 運動器関係割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	37.7%	24.2%	16.0%	6.9%	15.2%	100.0%
女性	18.9%	19.8%	21.0%	17.7%	22.6%	100.0%
合計	26.7%	21.6%	19.0%	13.2%	19.5%	100.0%

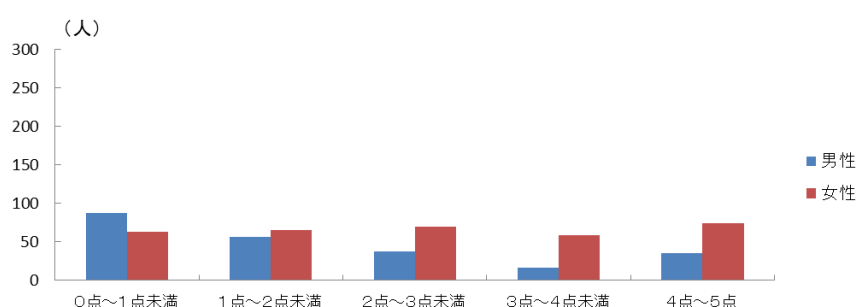


図 4-5-2-1. 基本チェックリスト 運動器関係度数分布 (男女別)

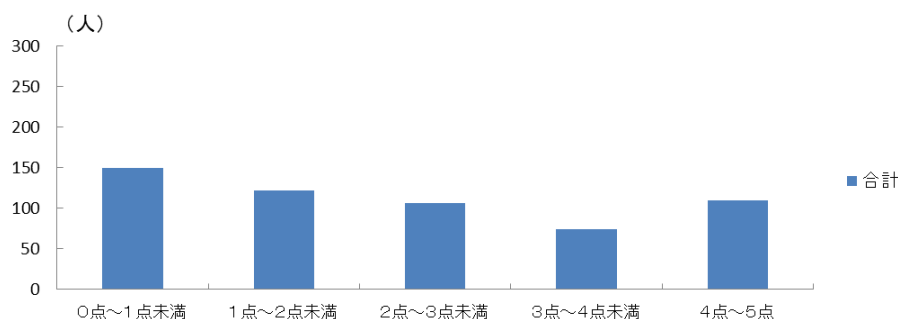


図 4-5-2-2. 基本チェックリスト 運動器関係度数分布 (全体)

表 4-5-2-1 に基本チェックリストの運動器関係の度数分布、表 4-5-2-2 にその割合の分布を示す。運動器関係は、0 点から 5 点の値をとり、高いほど運動機能が悪いと解釈できる。男性の平均値は 1.42、女性の平均値は 2.12 であり、女性の方が高かった。また、この項目のカットオフ値は 3 点以上とされているが、男性の 22.1%、女性の 40.2% が 3 点以上であった。

表 4－5－3－1. 基本チェックリスト 栄養度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点	合計
男性	174	49	5	228
女性	248	67	11	326
合計	422	116	16	554

表 4－5－3－2. 基本チェックリスト 栄養割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点	合計
男性	76.3%	21.5%	2.2%	100.0%
女性	76.1%	20.6%	3.4%	100.0%
合計	76.2%	20.9%	2.9%	100.0%

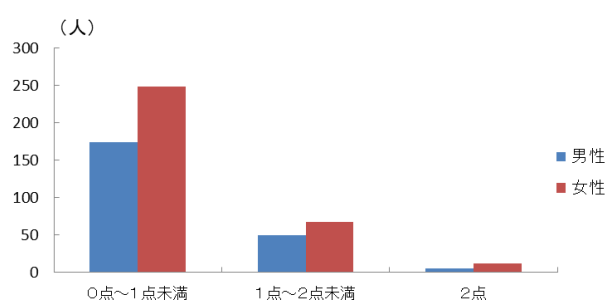


図 4－5－3－1. 基本チェックリスト 栄養度数分布（男女別）

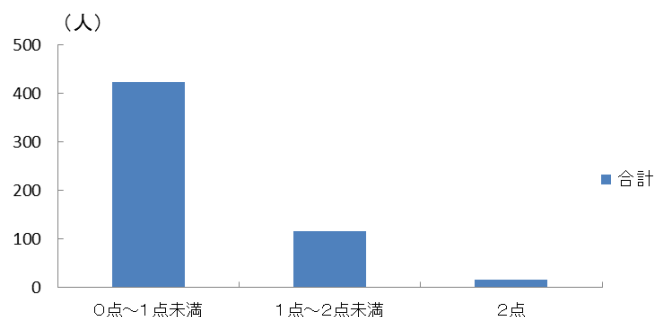


図 4－5－3－2. 基本チェックリスト 栄養度数分布（全体）

表 4－5－3－1 に基本チェックリストの栄養の度数分布、表 4－5－3－2 にその割合の分布を示す。

栄養は、0点から2点の値をとり、高いほど栄養状態が悪いと解釈できる。男性の平均値は 0.26、女性の平均値は 0.27 であり、性別による差はみられなかった。また、この項目のカットオフ値は2点以上とされているが、男性の 4－3 %、女性の 3.4%が2点以上であった。

表 4-5-4-1. 基本チェックリスト 口腔機能度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点	合計
男性	123	68	40	231
女性	158	99	71	328
合計	281	167	111	559

表 4-5-4-2. 基本チェックリスト 口腔機能割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点	合計
男性	53.2%	29.4%	17.3%	100.0%
女性	48.2%	30.2%	21.6%	100.0%
合計	50.3%	29.9%	19.9%	100.0%

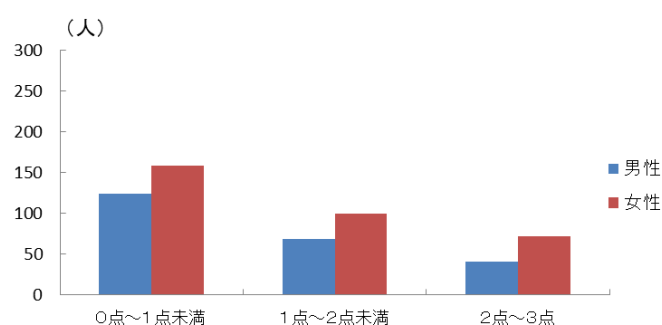


図 4-5-4-1. 基本チェックリスト 口腔機能度数分布 (男女別)

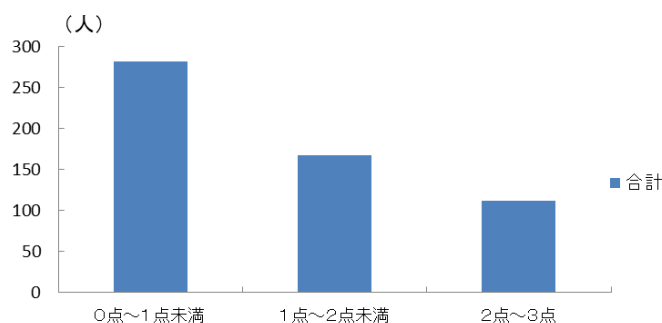


図 4-5-4-2. 基本チェックリスト 口腔機能度数分布 (全体)

表 4-5-4-1 に基本チェックリストの口腔機能の度数分布、表 4-5-4-2 にその割合の分布を示す。

口腔機能は、0 点から 3 点の値をとり、高いほど口腔機能の状態が悪いと解釈できる。男性の平均値は 0.69、女性の平均値は 0.79 であり、性別による差はみられなかった。また、この項目のカットオフ値は 2 点以上とされているが、男性の 17.3%、女性の 21.6%が 2 点以上であった。

表4-5-5-1. 基本チェックリスト 暮らしぶりその2度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	99	72	45	14	1	231
女性	142	95	55	26	10	328
合計	241	167	100	40	11	548

表4-5-5-2. 基本チェックリスト 暮らしぶりその2割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	42.9%	31.2%	19.5%	6.1%	0.4%	100.0%
女性	43.3%	29.0%	16.8%	7.9%	3.0%	100.0%
合計	44.0%	30.5%	18.2%	7.3%	2.0%	100.0%

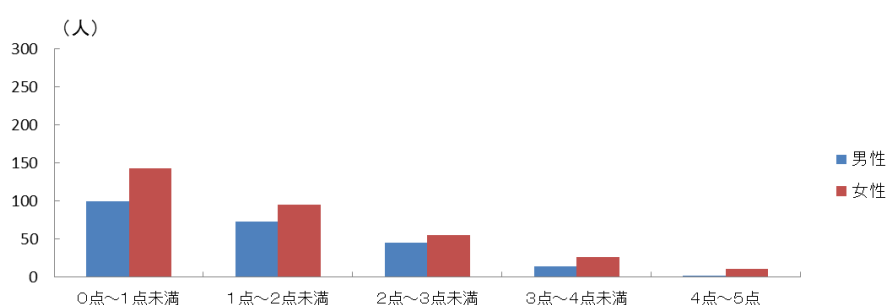


図4-5-5-1. 基本チェックリスト 暮らしぶりその2度数分布 (男女別)

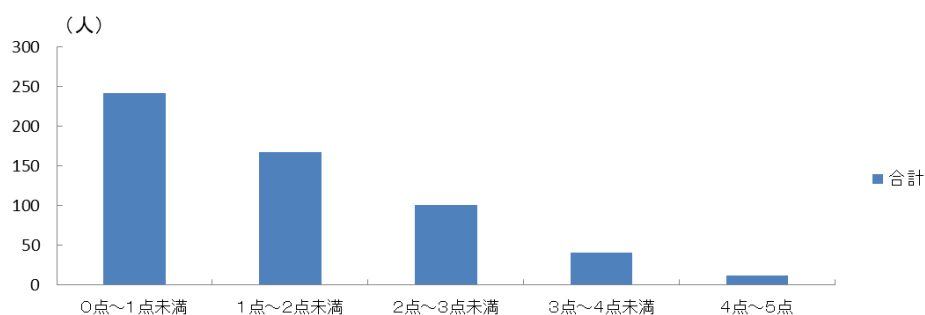


図4-5-5-2. 基本チェックリスト 暮らしぶりその2度数分布 (全体)

表4-5-5-1に基本チェックリストの暮らしぶりその2の度数分布、表4-5-5-2にその割合の分布を示す。

暮らしぶりその2は、0点から5点の値をとり、高いほど認知機能の状態が悪いと解釈できる。男性の平均値は0.90、女性の平均値は0.99であり、性別による差はみられなかった。

表4-5-6-1. 基本チェックリスト 項目1～20合計度数分布

	0点～5点未満	5点～10点未満	10点～15点未満	15点～20点	合計
男性	133	66	32	0	231
女性	145	120	56	7	328
合計	278	186	88	7	559

表4-5-6-2. 基本チェックリスト 項目1～20合計割合分布

	0点～5点未満	5点～10点未満	10点～15点未満	15点～20点	合計
男性	57.6%	28.6%	13.9%	0.0%	100.0%
女性	44.2%	36.6%	17.1%	2.1%	100.0%
合計	49.7%	33.3%	15.7%	1.3%	100.0%

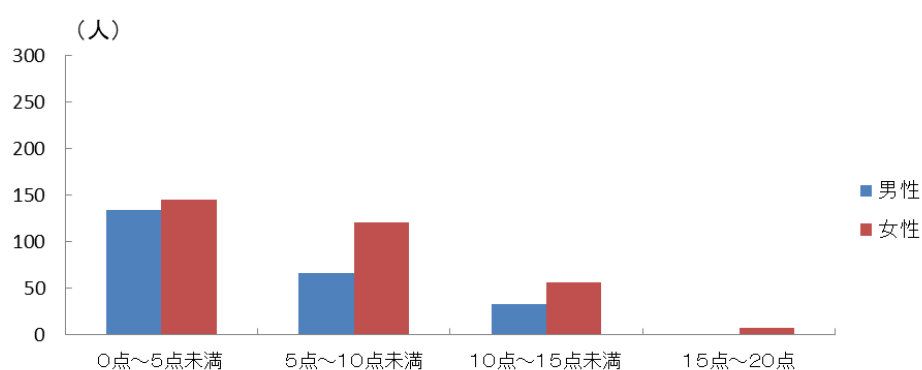


図4-5-6-1. 基本チェックリスト 項目1～20合計度数分布（男女別）

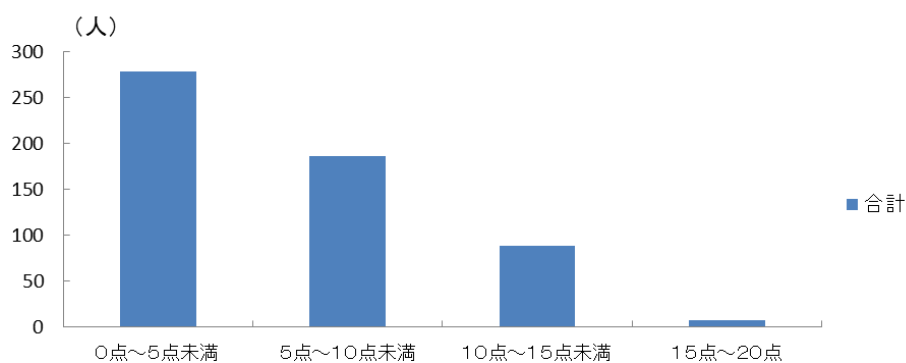


図4-5-6-2. 基本チェックリスト 項目1～20合計度数分布（全体）

表4-5-6-1に基本チェックリストの項目1～20合計の度数分布、表4-5-6-2にその割合の分布を示す。

項目1～20合計は、0点から20点の値を取り、高いほど暮らし全体の状態が悪いと解釈できる。男性の平均値は4.85、女性の平均値は5.82であり、女性の方が高かった。また、この項目のカットオフ値は10点以上とされているが、男性の13.9%、女性の19.2%が10点以上であった。

表 4－5－7－1．基本チェックリスト こころ度数分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	116	45	24	23	23	231
女性	148	67	54	26	33	328
合計	264	112	78	49	56	559

表 4－5－7－2．基本チェックリスト こころ割合分布

	0点～1点未満	1点～2点未満	2点～3点未満	3点～4点未満	4点～5点	合計
男性	50.2%	19.5%	10.4%	10.0%	10.0%	100.0%
女性	45.1%	20.4%	16.5%	7.9%	10.1%	100.0%
合計	47.2%	20.0%	14.0%	8.8%	10.0%	100.0%

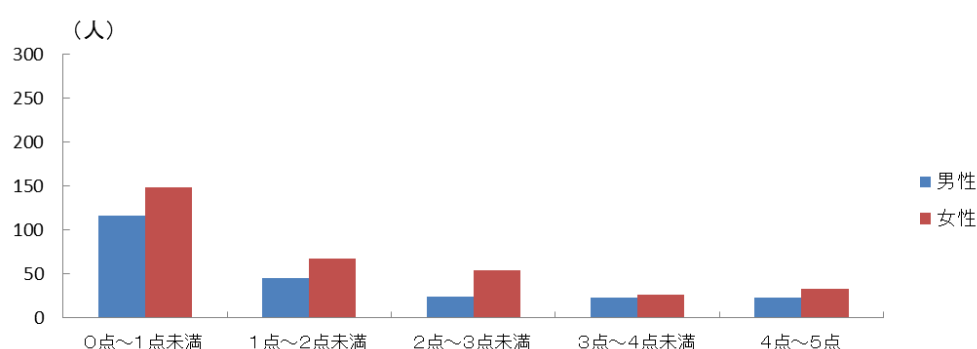


図 4－5－7－1．基本チェックリスト こころ度数分布 (男女別)

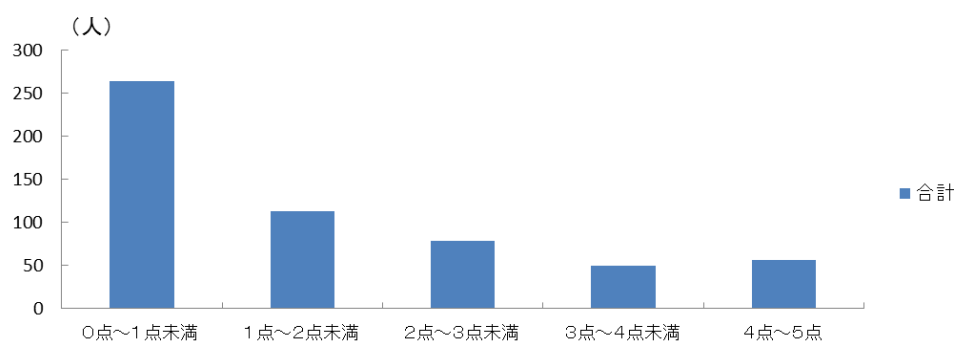


図 4－5－7－2．基本チェックリスト こころ度数分布 (全体)

表 4－5－7－1 に基本チェックリストのこころの度数分布、表 4－5－7－2 にその割合の分布を示す。

こころは、0 点から 5 点の値をとり、高いほどこころの状態が悪いと解釈できる。男性の平均値は 1.17、女性の平均値は 1.4－5 であり、性別による差はみられなかった。

4－6．各変数の基本統計量と性差

表 4－6．各変数の基本統計量と性差

	男性			女性			総和			男女差 t検定
	mean	SD	N	mean	SD	N	mean	SD	N	
年齢	75.76	6.58	373	76.50	7.30	467	76.17	7.00	840	
主観的健康感 (1:とても健康～4:健康でない)	2.08	0.68	226	2.12	0.58	325	2.10	0.62	551	
WHO5得点	16.78	5.88	230	16.65	5.75	328	16.70	5.80	558	
超越_ありがたさ・おかげの認識	7.30	1.97	224	7.78	1.58	322	7.58	1.77	546	**
超越_内向性	4.87	2.41	224	5.82	2.69	322	5.43	2.62	546	**
超越_二元論からの脱却	4.05	2.52	224	4.43	2.47	322	4.27	2.50	546	#
超越_宗教性・スピリチュアリティ	7.01	3.02	224	8.16	2.83	322	7.69	2.96	546	**
超越_社会的自己からの脱却	8.57	2.78	224	8.78	2.71	322	8.70	2.74	546	
超越_基本的な肯定感	8.46	2.55	224	8.74	2.53	322	8.62	2.54	546	
超越_利他性	5.98	2.05	224	6.81	2.02	322	6.47	2.07	546	**
超越_無為自然	5.90	2.18	224	5.99	2.38	322	5.95	2.30	546	
超越_27項目合計	52.14	8.68	224	56.50	9.53	322	54.71	9.43	546	**
KCL_暮らしぶりその 1	1.58	1.44	231	1.65	1.62	328	1.61	1.55	559	
KCL_運動器関係	1.42	1.51	231	2.12	1.53	328	1.83	1.56	559	**
KCL_栄養	0.26	0.49	228	0.27	0.52	326	0.27	0.27	554	
KCL_口腔機能	0.69	0.85	231	0.79	0.90	328	0.74	0.74	559	
KCL_暮らしぶりその 2	0.90	0.95	231	0.99	1.09	328	0.95	0.95	559	
KCL_ (1-20) 合計得点 (* 点数が高いほど悪い)	4.85	3.59	231	5.82	3.96	328	5.42	3.84	559	**
KCL_こころ	1.17	1.49	231	1.24	1.46	328	1.21	1.21	559	
身長(cm)	164.40	6.34	224	150.49	6.33	307	156.36	9.35	531	**
右手の等尺性握力(k g)	30.29	10.94	227	17.13	5.20	312	22.67	10.40	539	**
左手の等尺性握力(k g)	28.69	7.77	227	16.35	5.86	312	21.55	9.08	539	**
デミспан1回目(cm)	75.82	5.03	197	69.27	5.25	293	71.91	6.08	490	**
デミспан2回目(cm)	78.48	16.37	185	72.59	16.74	258	75.05	16.82	443	**

mean: 平均値, SD: 標準偏差, #p < .10, *p < .05, **p < .01

表 4－6 に各変数の基本統計量の結果を示す。

年齢、主観的健康感、WHO5-J には、性別による差は認められなかった。

老年的超越は「ありがたさ・おかげの認識」、「内向性」、「宗教性・スピリチュアリティ」、「利他性」、「27 全項目の合計」に男女間に差があり、すべて女性の方が高い結果となった。

また、基本チェックリストの運動器関係、1 から 20 の合計得点は、女性の方が高い結果となった。

その他、身長、握力、デミспанについては、男性の方が高い結果となった。

5. 各変数間の関連の検討

5-1. 年齢および性別との関連

①基本チェックリスト1～20の合計得点の年齢差、性差

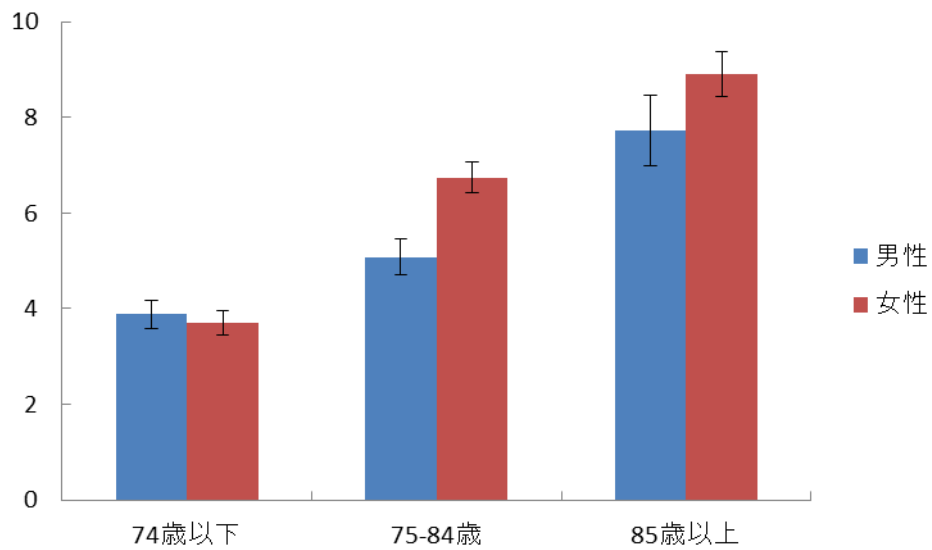


図5-1-1. 年齢群と性別ごとの基本チェックリスト20項目合計得点

基本チェックリストの20項目合計点について、年齢群および性別の平均値を示した。分析の結果、74歳以下<75-84歳<85歳以上の順にリスクが統計的に有意に高くなっていた(年齢の効果が有意： $F_{(2,553)} = 56.58$, $p < .01$)。また、男性よりも女性の方ではリスクが有意に高かった(性別の効果が： $F_{(1,553)} = 6.88$, $p < .01$)さらに、75-84歳の年齢群のみで、男性よりも女性の方がリスクが高いという有意差が認められた(年齢と性別の交互作用： $F_{(2,553)} = 4.28$, $p < .01$)。

②主観的健康感の年齢差、性差

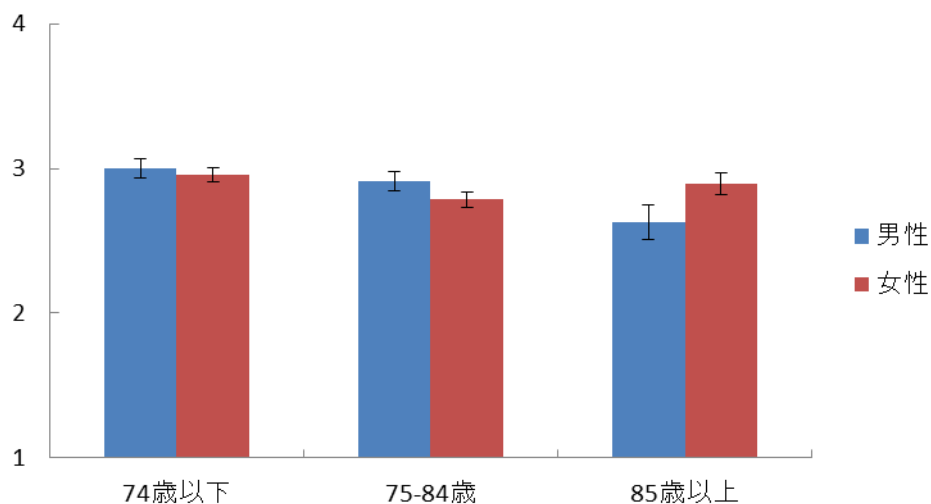


図 5 - 1 - 2. 年齢群と性別ごとの主観的健康感

主観的健康感について、年齢（74 歳以下、75-84 歳、85 歳以上）と性別の平均値を示した。分析の結果、74 歳以下よりも 85 歳以上の主観的健康が悪い（健康ではないと回答）ことが示された（年齢の効果が有意であり（ $F_{(2,545)} = 4.48, p < .05$ ）。性別の有意差は認められなかった。

また、男性は 74 歳以下よりも 85 歳以上で健康感が有意に悪いが（ $p < .05$ ）、女性では年齢群間の差はなかった。また、85 歳以上のみで、女性よりも男性の方が健康感が悪い傾向が示された（年齢と性別の交互作用が有意傾向； $F_{(2,545)} = 2.82, p = .06$ ）。

③－1：精神的健康（WHO5-J）の年齢差、性差

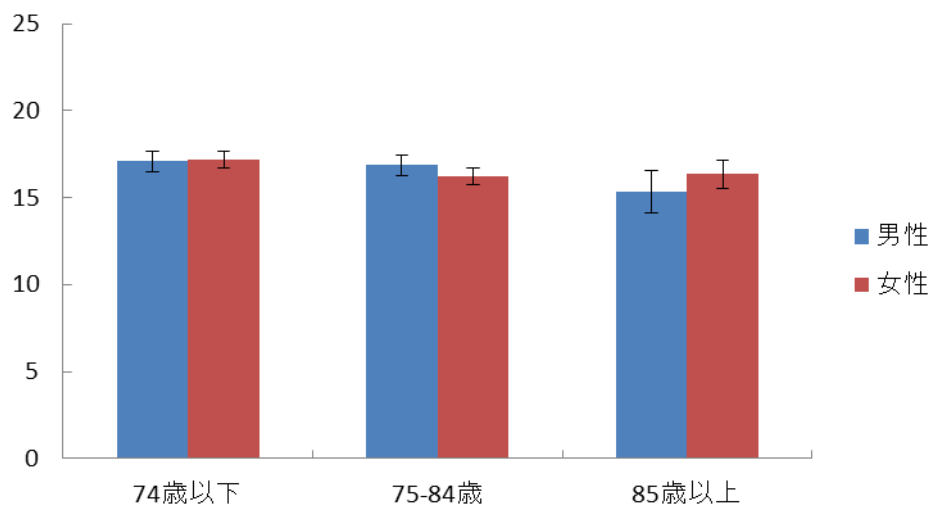


図 5－1－3．年齢群と性別ごとの WHO5-J

精神的健康（WHO5-J）について、年齢群（74 歳以下、75-84 歳、85 歳以上）と性別の平均値を示した。分散分析の結果、年齢、性別、年齢と性別の交互作用ともに有意差は認められなかった。

③-2 精神的健康のリスク者の出現頻度

表 5－1－1．精神的健康のリスク者の出現頻度

	男性		女性	
	13点以上	13点未満	13点以上	13点未満
74歳以下	85	22	118	23
割合	79.4%	20.6%	83.7%	16.3%
75-84歳	78	17	99	30
割合	82.1%	17.9%	76.7%	23.3%
85歳以上	18	10	45	13
割合	64.3%	35.7%	77.6%	23.3%
合計	181	49	262	66
割合	78.7%	21.3%	79.9%	20.1%

WHO5-J は 13 点をカットオフ値として、13 点未満の者はうつ病罹患リスクが高い。各年代別に、男性と女性でその割合に違いがあるか検討した。その結果、男性の 21.3%、女性 20.1%が WHO5-J の得点が 13 点未満であった。性別による違いは認められなかった。

④老年的超越の年齢差と性差

合計得点

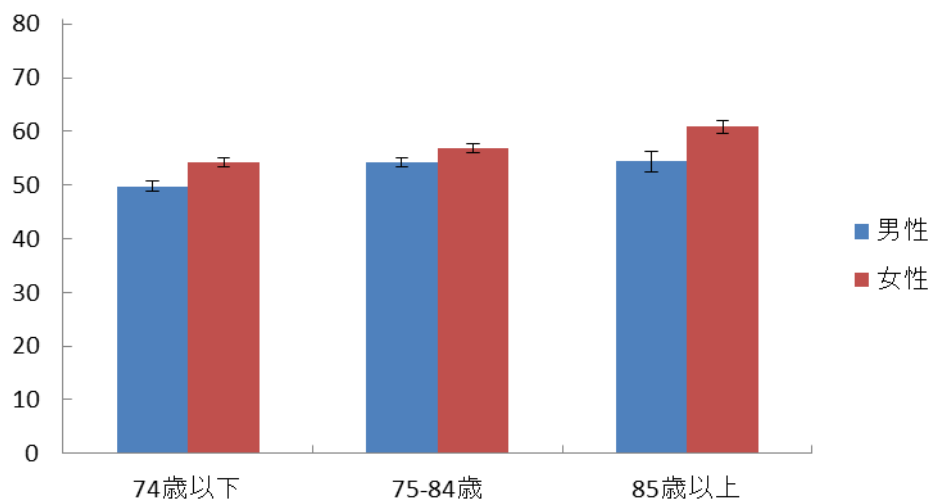


図 5－1－4－1．年齢群と性別ごとの老年的超越合計得点

老年的超越合計得点について、年齢群（74 歳以下、75-84 歳、85 歳以上）と性別の平均値を示した。分散分析の結果、その結果、74 歳以下よりも 75-84 歳・85 歳以上の得点が高かった(年齢の効果が有意： $F_{(2,540)} = 14.93$, $p < .01$)。また、男性よりも女性の方が高かった（性別の効果も有意であり： $F_{(1,540)} = 25.81$, ($p < .01$)。

老年的超越 ありがたさ・おかげの認識

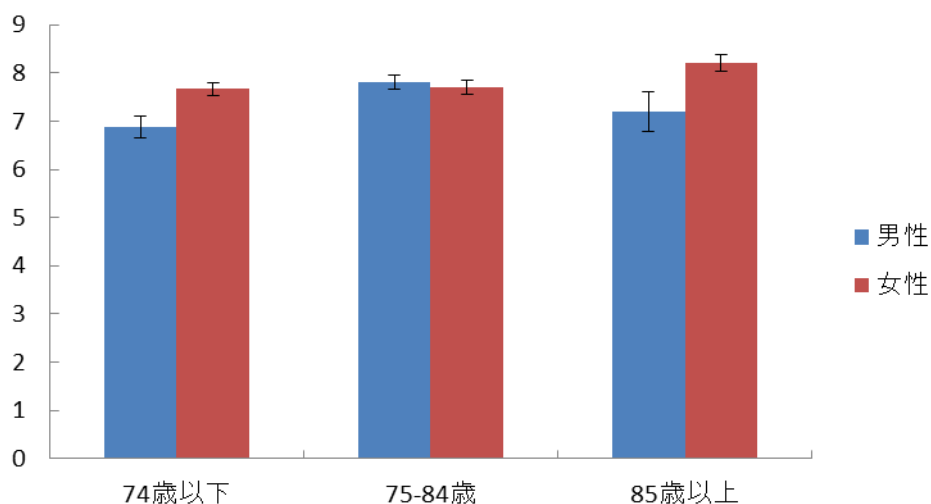


図 5－1－4－2．年齢群と性別ごとのありがたさ・おかげの認識合計得点

ありがたさ・おかげの認識の得点に着いて、年齢別性別の平均値を示した。分散分析の結果、74 歳以下よりも 75-84 歳の得点が有意に高かった(年齢の効果が有意： $F_{(2,540)} = 4.84$, $p < .01$)。男性よりも女性の方が高かった($F_{(1,540)} = 10.67$, $p < .01$)。また、男性では 74 歳以下よりも 85 歳以上の方が高かったが、女性では年齢差はみられなかった（年齢と性別の交互作用： $F_{(2,540)} = 4.84$, $p < .01$)。

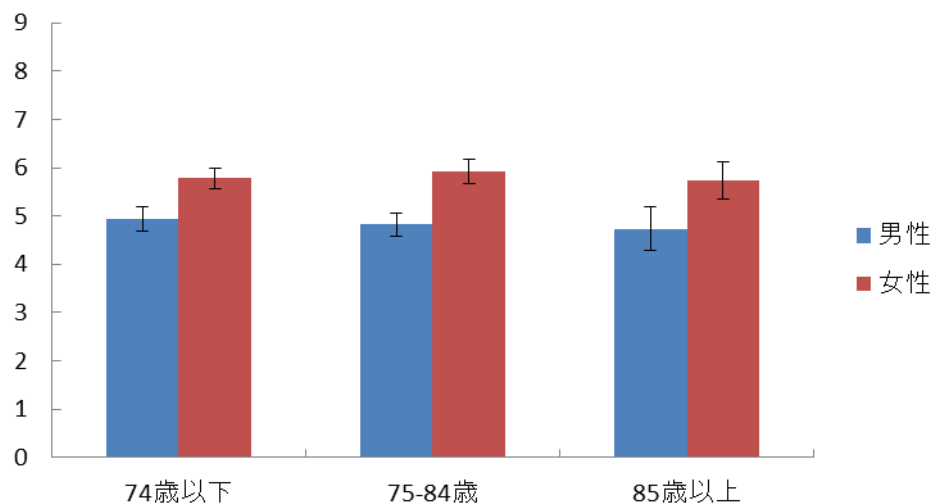


図 5 - 1 - 5 . 年齢群と性別ごとの内向性合計得点

内向性の合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。分散分析の結果、年齢差はなかった。一方、男性よりも女性の方が高かった(性別の主効果有意： $F_{(1,540)} = 14.08, p < .01$)。

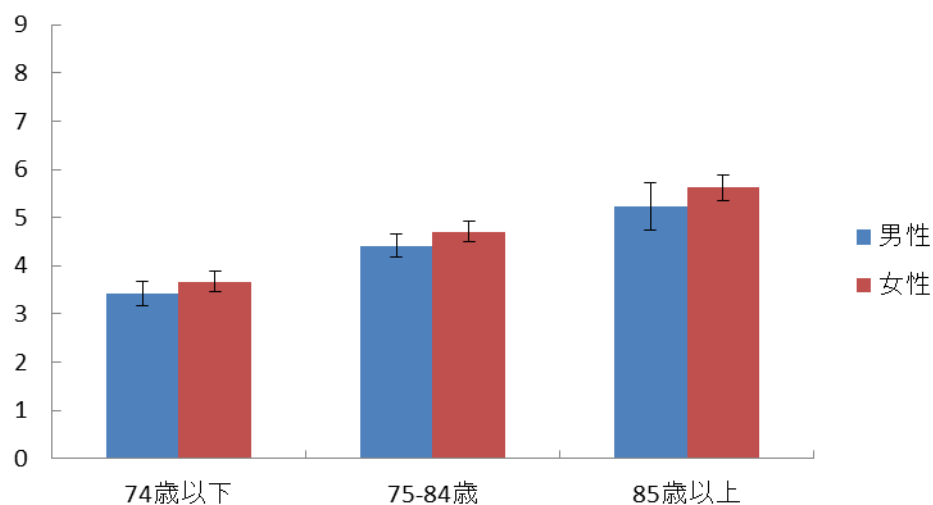


図 5 - 1 - 6 . 年齢群と性別ごとの二元論からの脱却合計得点

二元論からの脱却合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。分散分析の結果、74 歳以下 < 75-84 歳 < 85 歳以上の順に有意に高かった(年齢の効果が有意であり ($F_{(2,540)} = 20.55, p < .01$:)。

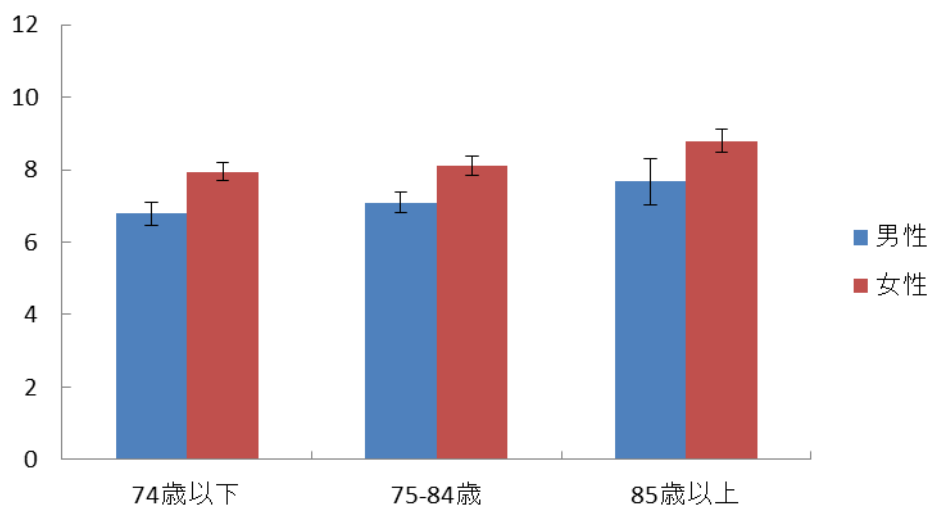


図 5 - 1 - 7. 年齢群と性別ごとの宗教性合計得点

宗教性合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。分散分析の結果、74 歳以下が 85 歳以上よりも低い傾向がみられた（年齢の効果有意傾向： $F_{(2,540)} = 2.48, p = .085$ ）。また、男性よりも女性の方が有意に高かった（性別の効果有意： $F_{(1,540)} = 14.08, p < .01$ ）。

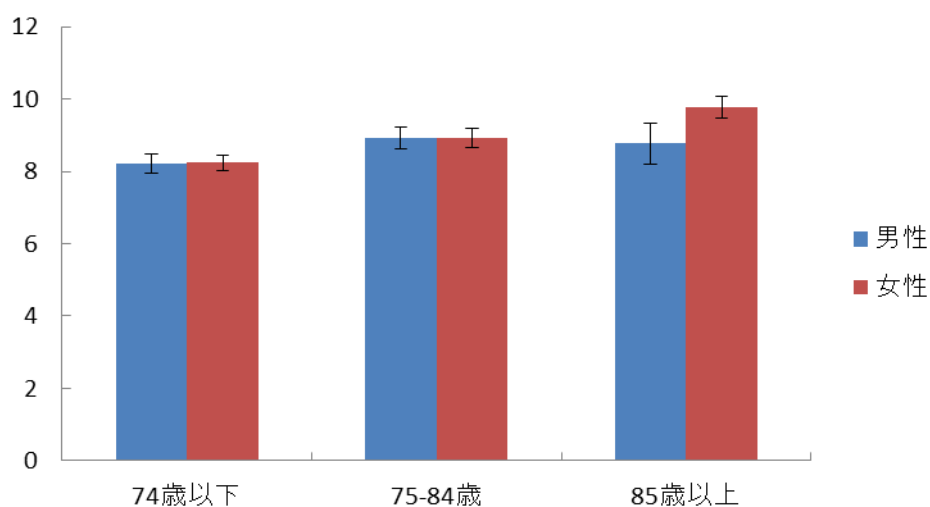


図 5 - 1 - 8. 年齢群と性別ごとの社会的自己からの脱却合計得点

社会的自己からの脱却合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。74 歳以下よりも 75-84 歳、85 歳以上の方が有意に高かった（年齢の効果有意： $F_{(2,540)} = 5.96, p < .01$ ）。また、男性よりも女性の方が有意に高かった（性別の効果有意： $F_{(1,540)} = 14.08, p < .01$ ）。

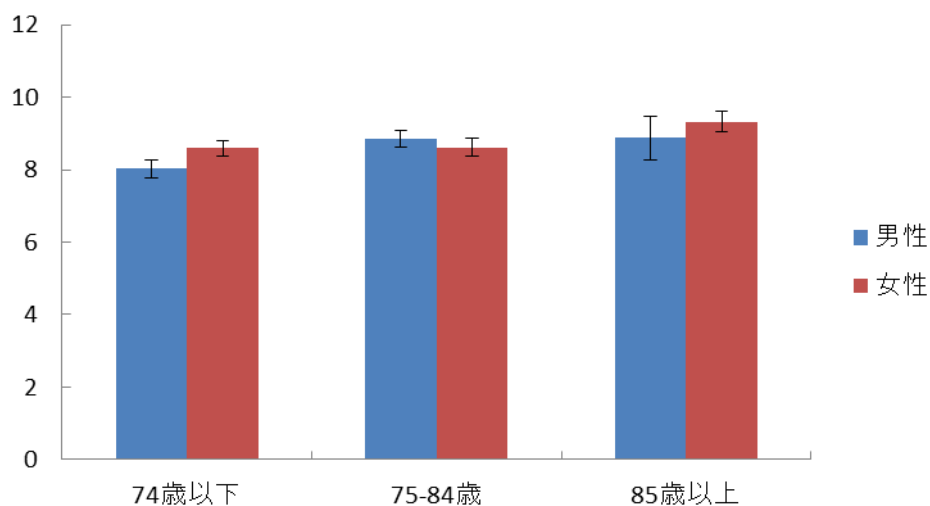


図 5 - 1 - 9. 年齢群と性別ごとの基本的な肯定感合計得点

基本的な肯定感合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。分散分析の結果、74 歳以下よりも 85 歳以上は得点が有意に高かった(年齢の主効果： $F_{(2,540)} = 3.38, p < .05$)。

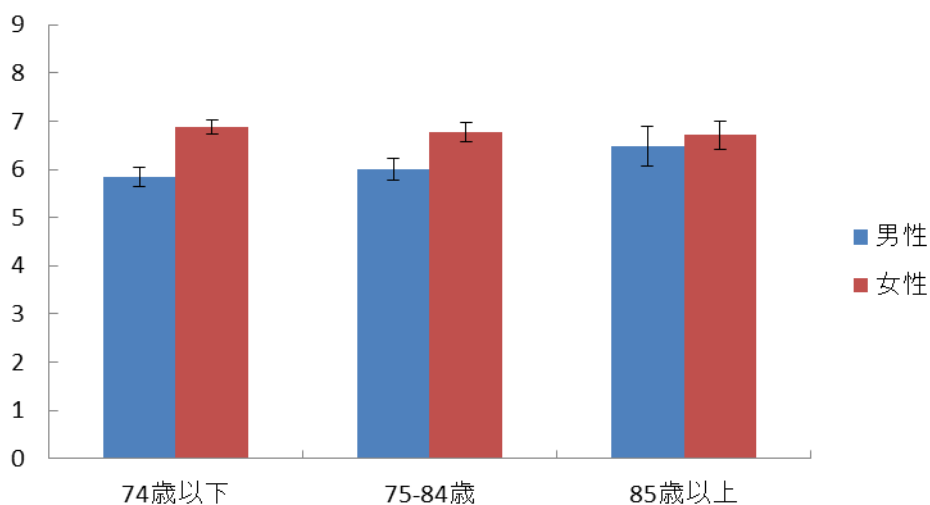


図 5 - 1 - 10. 年齢群と性別ごとの利他性合計得点

利他性合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。その結果、年齢差はなかった。また、男性よりも女性の方が高かった(性別の効果有意： $F_{(1,540)} = 11.13, p < .01$)。

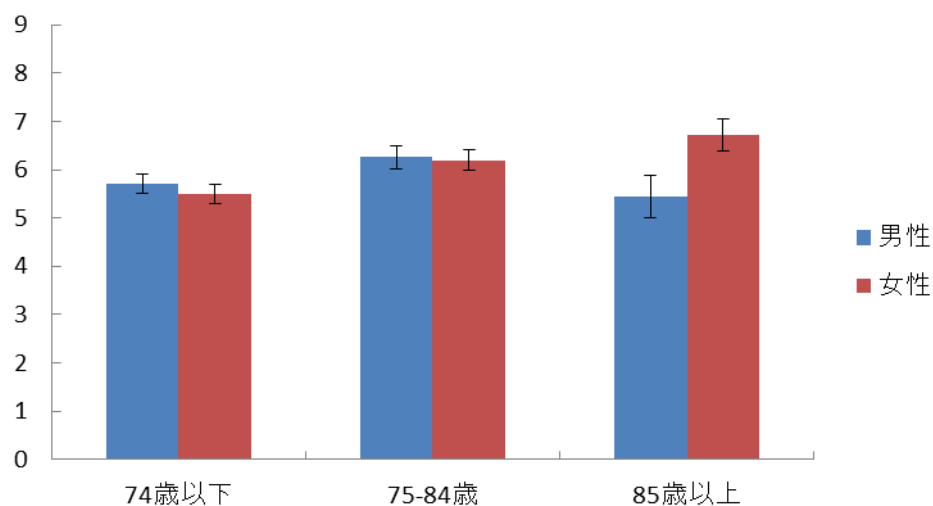


図5－1－11．年齢群と性別ごとの無為自然合計得点

無為自然合計得点について、年齢群・性別の平均値を示した。分散分析の結果、74歳以下が75・84歳よりも低かった(年齢の効果が有意： $F_{(2,540)} = 4.64, p < .05$)。また、女性では、75・84歳・85歳以上の方が高かったが、男性は年齢群間に有意差は認められなかった(年齢と性別の交互作用有意： $F_{(2,540)} = 3.10, p < .05$) また、85歳以上では、女性の方が男性よりも得点は高いことが示された ($p < .05$)。

5－2．老年的超越と精神的健康との関連

①精神的健康（WHO5-J）の総得点を目的変数として

老年的超越 27 項目全体

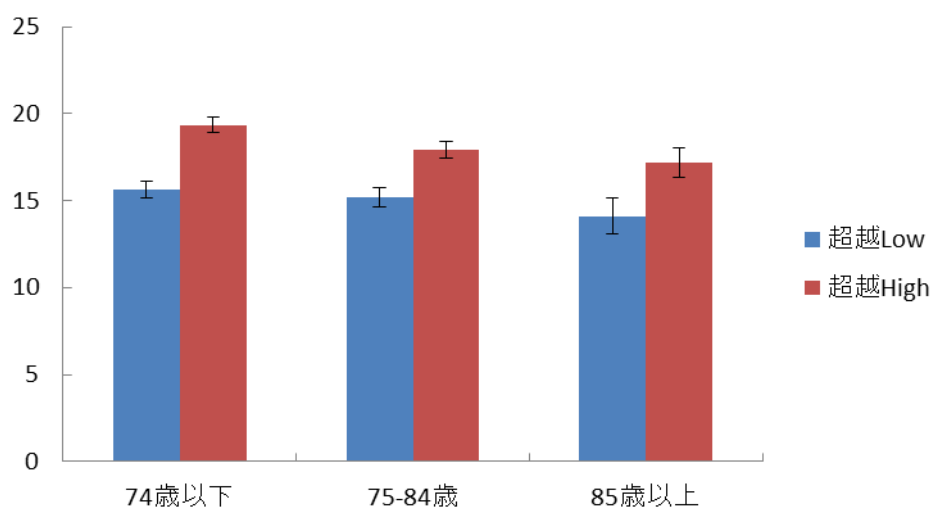


図 5－2－1．年齢群ごとの老年的超越の高さ別の精神的健康の得点

各年齢群に、WHO5-J（精神的健康）と老年的超越の関連を検討するために、年齢群・老年的超越の 27 項目合計得点の高低、年齢群別の老年的超越全項目の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、どの年齢群においても、老年的超越が高い方が WHO5-J は高かった(老年的超越の主効果有意： $F_{(1,538)} = 34.14, p < .01$)。

ありがたさ・おかげの認識

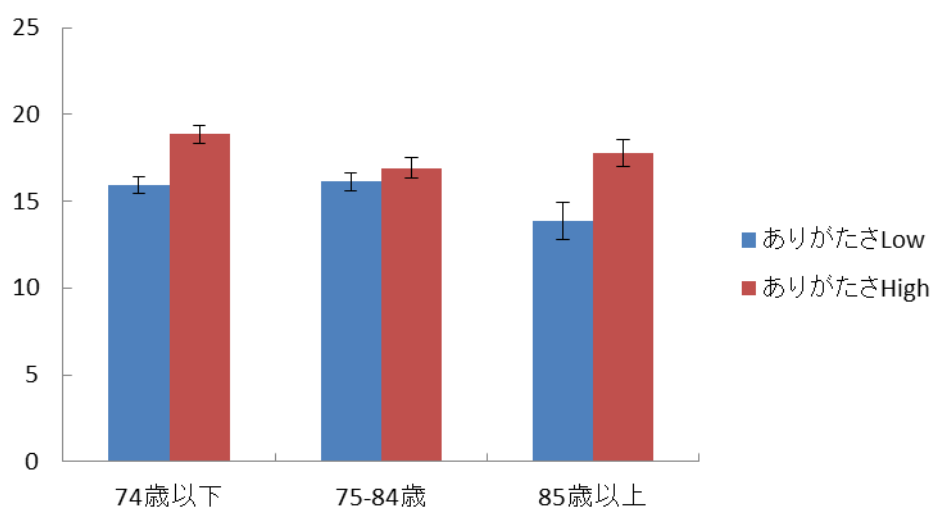


図 5－2－2．年齢群ごとのありがたさ・おかげの高さ別の精神的健康の得点

年齢群・ありがたさ・おかげの認識得点の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、74 歳以下と 85 歳以上では、ありがたさ・おかげの認識の高い群が低い群よりも WHO5-J の得点は高かったが、75-84 歳群ではありがたさ・おかげによる差は見られなかった（年齢とありがたさ・おかげの認識の交互作用有意： $F_{(2,538)} = 3.22, p < .05$ ）。

内向性

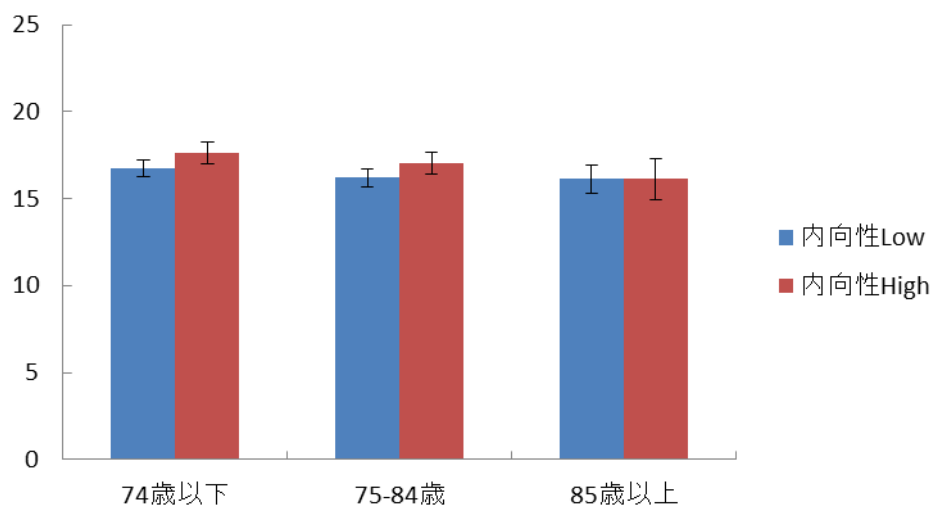


図 5 - 2 - 3. 年齢群ごとの内向性の高さ別の精神的健康の得点

年齢群・内向性の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、統計的に有意な結果は得られなかった。

二元論からの脱却

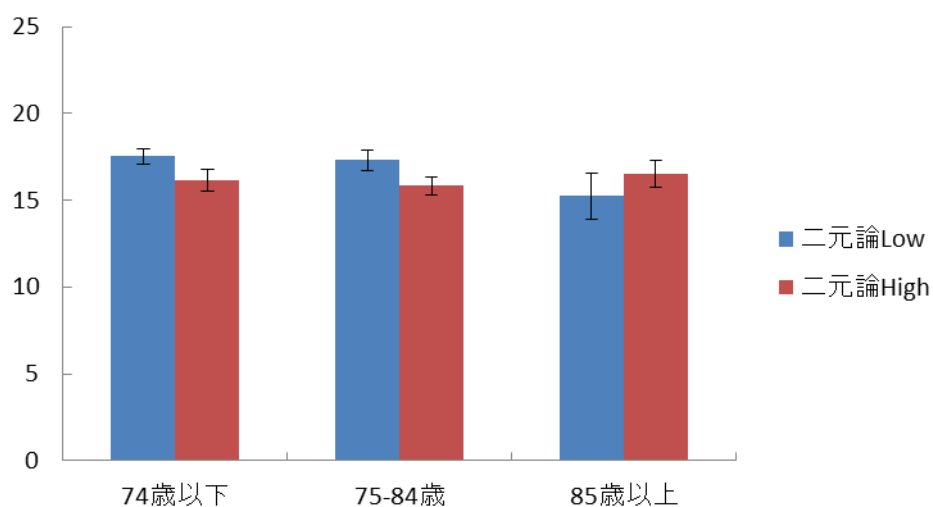


図 5 - 2 - 4. 年齢群ごとの二元論から脱却の高さ別の精神的健康の得点

年齢群・二元論からの脱却の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、統計的に有意な結果は得られなかった。

宗教性・スピリチュアリティ

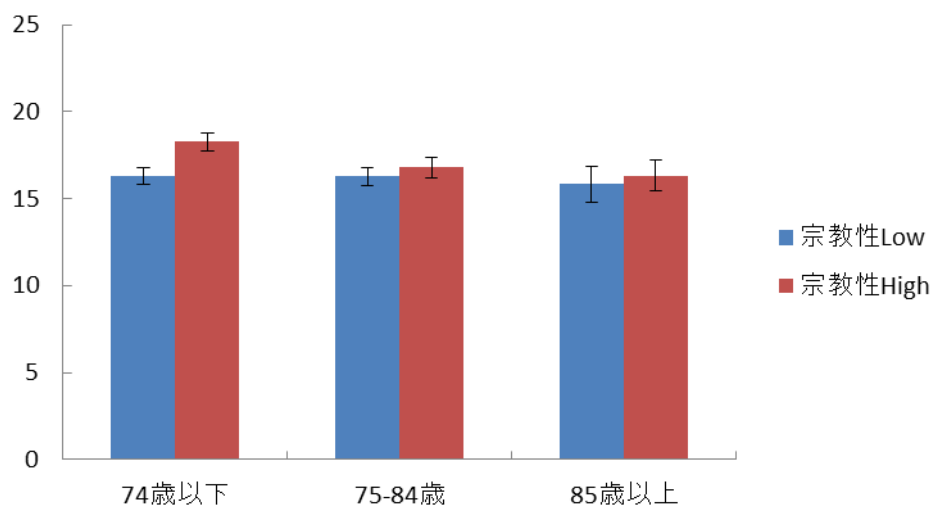


図 5－2－5．年齢群ごとの宗教性・スピリチュアリティの高さ別の精神的健康の得点

年齢群・宗教性・スピリチュアリティの高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、宗教性・スピリチュアリティが高い方が WHO5-J は高い傾向であった(宗教性・スピリチュアリティの効果有意傾向： $F_{(1,538)} = 3.40, p = .066$)。

社会的自己からの脱却

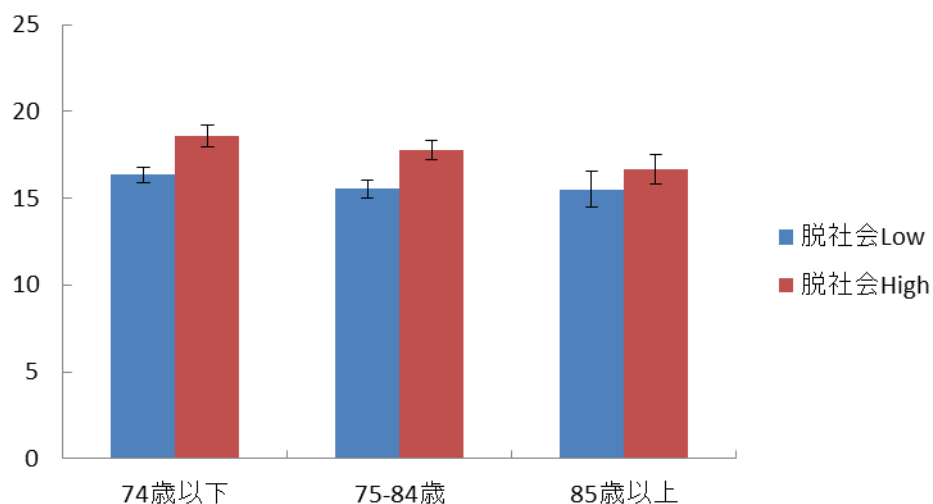


図 5－2－6．年齢群ごとの社会的自己からの脱却の高さ別の精神的健康の得点

年齢群・社会的自己からの脱却の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、社会的自己からの脱却が高い方が WHO5-J は有意に高かった(社会的自己からの脱却の主効果： $F_{(1,538)} = 11.21, p < .01$)。

基本的な肯定感

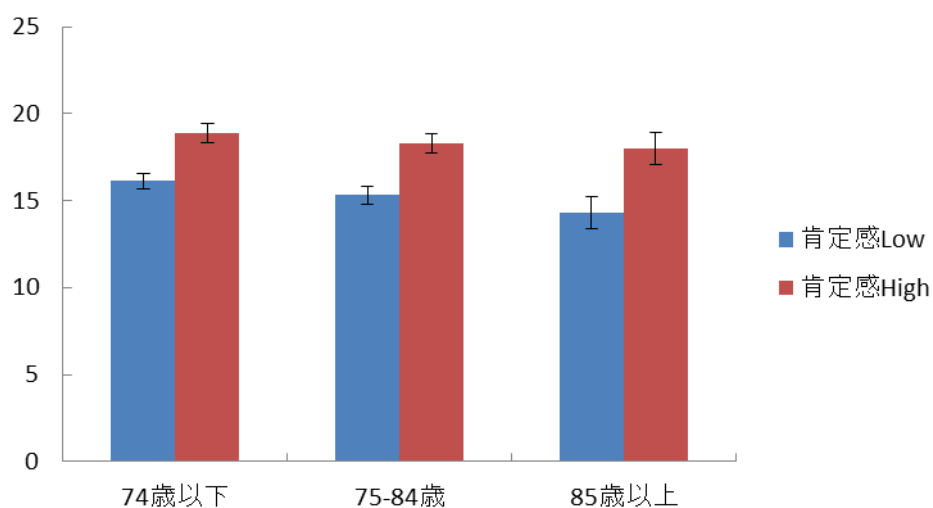


図 5－2－7．年齢群ごとの基本的な肯定感の高さ別の精神的健康の得点

年齢群・基本的な肯定感の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、基本的な肯定感が高い方が WHO5-J は有意に高かった(基本的な肯定感の主効果: $F_{(1,538)} = 32.76, p < .01$)、($p < .01$)。

利他性

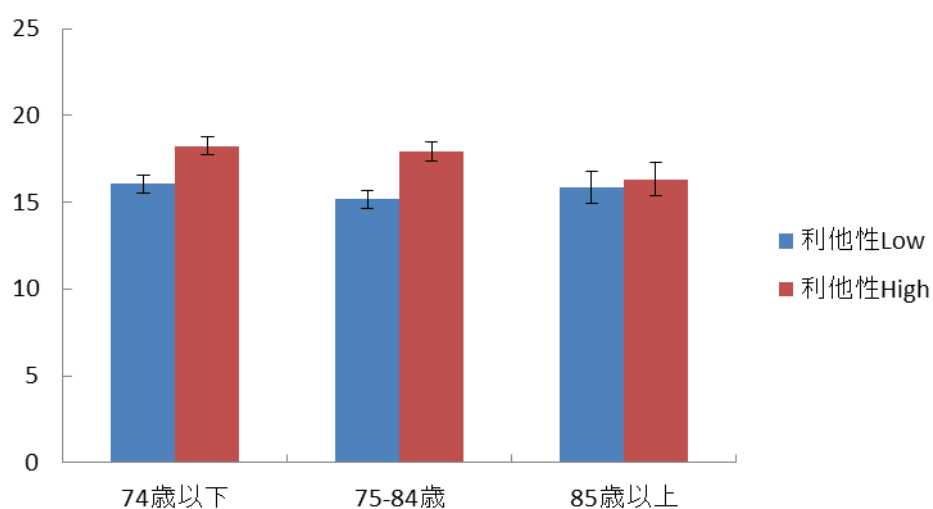


図 5－2－8．年齢群ごと利他性の高さ別の精神的健康の得点

年齢群・利他性の高低別の WHO5-J 得点の平均値を示した。性別を調整した分散分析の結果、利他性が高い方が WHO5-J は高かった(利他性の主効果: $F_{(1,536)} = 12.20, p < .01$)。

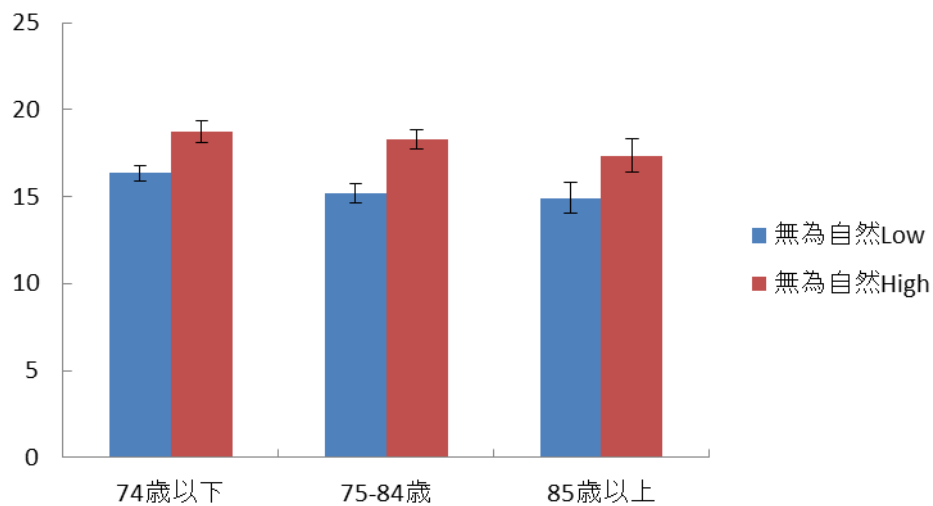


図5－2－9．年齢群ごとの無為自然の高さ別の精神的健康の得点

年齢群ごとの無為自然の高さ別の精神的健康の得点を示した。性別を調整した分散分析の結果、無為自然が高い方が WHO5-J は高かった(無為自然の主効果: $F_{(1,538)} = 22.61, p < .01$)。年齢と無為自然の交互作用は認められなかった。

②要支援認定の有無別にみた、精神的健康の高リスク者の出現と老年的超越との関連

表5－2－1．老年的超越の高さ別の高リスク者（WHO5-J 13点未満）の出現割合

	非認定者		要支援認定者	
	13点以上	13点未満	13点以上	13点未満
老年的超越高群	184	13	41	14
割合	93.4%	6.6%	74.5%	25.5%
老年的超越低群	175	58	33	27
割合	75.1%	24.9%	55.0%	45.0%
合計	359	71	74	41
割合	83.5%	16.5%	64.3%	35.7%

要支援認定の有無によって、WHO5-J による高リスク者（13 点未満）の出現頻度が異なるか、また、それは老年的超越の高さによって異なるかを検討した。老年的超越については 27 項目の合計点で 2 分割した。

要支援非認定者と認定者で WHO5-J の 13 点未満の出現率を比較したところ、非認定者では 16.5%、要支援認定者 35.7%が WHO5-J の得点が 13 点未満であり、要支援認定者ではうつリスク者の出現頻度が高いことが示された。

次に、老年的超越の高群と低群の間で違いがあるか確認したところ、要支援認定者では老年的超越の高いものでは 25.5%がうつリスクがあり、超越が低いとリスクのある者は 45.0%に増加していた。一方、非認定者では、老年的超越が高い者ではリスクあり者は 6.6%と低く、老年的超越の低い者では 24.9%に増加していた。 χ^2 検定の結果、要支援認定の有無に関わらず、老年的超越が高い方が、うつリスク者が少ないことが示された（非認定者： $\chi^2_{(1)} = 25.91, p < .01$ ；認定者： $\chi^2_{(1)} = 4.79, p < .01$ ）。

③自立高齢者におけるチェックリストによる高リスク者の精神的健康と老年的超越

次に、基本チェックリストによる要介護リスクの有無と精神的健康および老年的超越の関連について検討した。なお、この分析では要支援認定者を除き、老年的超越については合計得点を用いて分析を行った。

☆運動器リスク（3点以上）

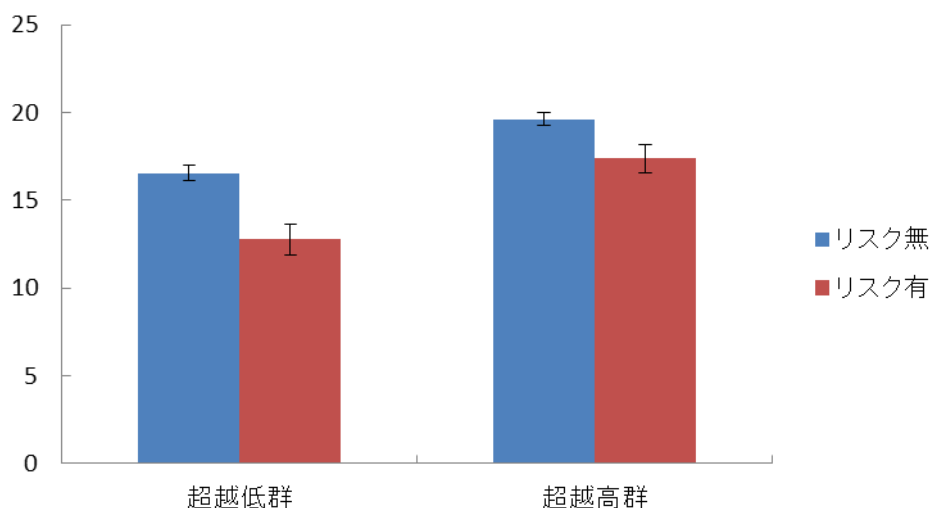


図 5－2－10．老年的超越と運動器リスク別の精神的健康の得点

基本チェックリストの運動器の項目（5項目）で3点以上の群をリスク有群、3点未満をリスク無群とした。その結果、リスク有群は86名、リスク無群は343名であった。そこで、WHO5-Jについて、運動器のリスクの有無、老年的超越合計得点の高低を要因として分散分析を行った。

その結果、老年的超越が高い人ではWHO5-Jが高いことが示された（ $F_{(1,424)} = 36.34, p < .01$ ）。また、運動器リスクのない人のWHO5-Jが高いことが示された（ $F_{(1,424)} = 21.85, p < .01$ ）。

☆口腔器リスク（2点以上）

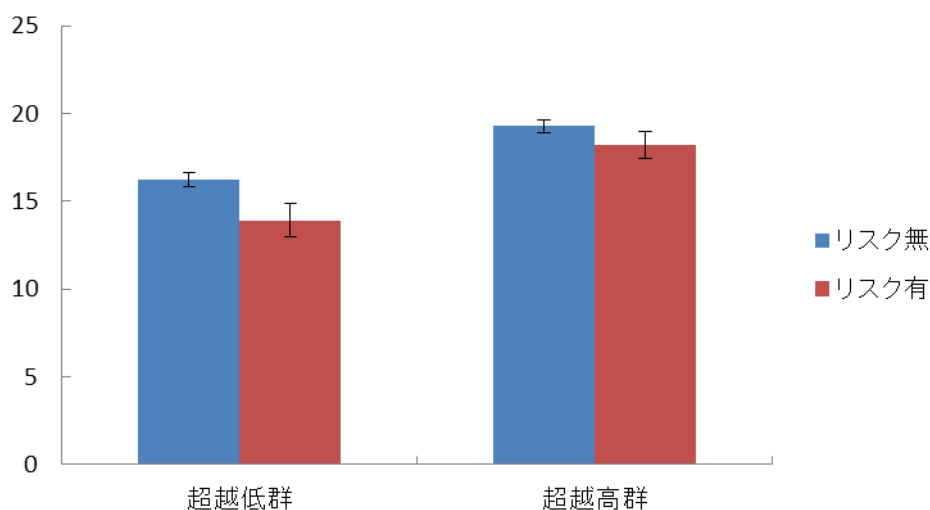


図5-2-11. 老年的超越と口腔器リスク別の精神的健康の得点

基本チェックリストの口腔器の項目（3項目）で2点以上の群をリスク有群、2点未満をリスク無群とした。その結果、リスク有群は63名、リスク無群は366名であった。

分析の結果、老年的超越が高い人はWHO5-Jが高いことが示された（ $F_{(1,424)} = 25.48, p < .01$ ）。また、口腔器リスクのない人ではWHO5-Jが高いことが示された（ $F_{(1,424)} = 5.04, p < .05$ ）。

☆栄養リスク（2点以上）

基本チェックリストの栄養の項目（2項目）で2点以上の群をリスク有群、2点未満をリスク無群とすることとなっている。しかしながら、リスク有群は11名であり、分析に必要な例数が得られなかったため、その後の分析は行わなかった。

☆基本チェックリスト合計

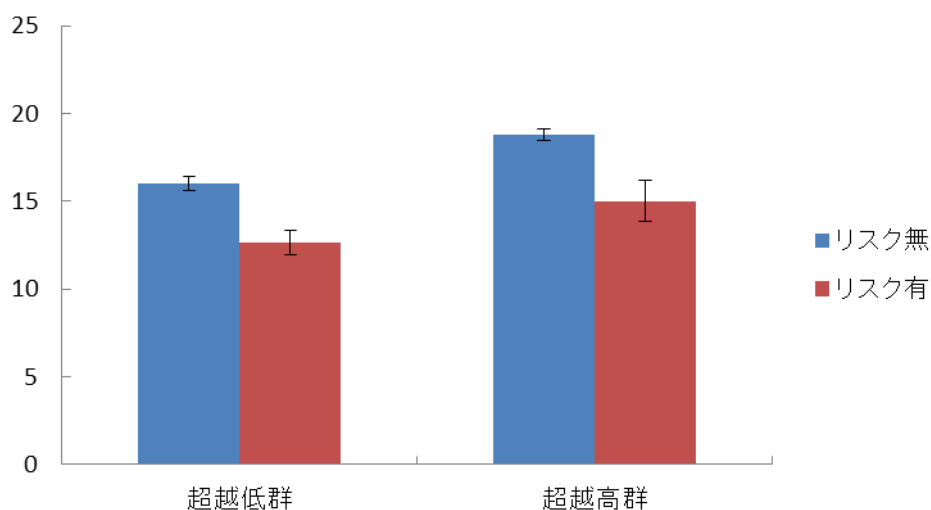


図5－2－12．老年的超越と基本チェックリスト全体のリスクの有無別の精神的健康の得点

基本チェックリストの基本チェックリスト全体の項目（20項目）で10点以上の群をリスク有群、10点未満をリスク無群とした。その結果、リスク有群は94名、リスク無群は450名であった。

そこでWHO5-Jについて、基本チェックリスト全体のリスクの有無、老年的超越合計得点の高低を要因として分散分析を行った。老年的超越が高い方がWHO5-Jは有意に高く（ $F_{(1,424)} = 16.05, p < .01$ ）、リスク無の方がWHO5-Jは高かった（ $F_{(1,424)} = 4.27, p < .05$ ）

5－3．要介護リスクが高い人における精神的健康の関連要因の検討

要介護リスクが高い高齢者であっても、精神的健康が高い人も少なからず存在している。そこで、要介護リスクが高い人に限定して、精神的健康との関連要因を検討した。今回は、基本チェックリストが10点以上（リスク群）を対象に、分析を行った。

表5－3－1．要介護リスク者と精神的健康リスク者の集計表

	WHO5		合計
	13点以上	13点未満	
KCL10点未満	387	76	463
割合	83.6%	16.4%	16.4%
KCL10点以上	55	39	94
割合	58.5%	41.5%	100.0%
合計	442	115	557
割合	79.4%	20.6%	100.0%

基本チェックリスト10点以上の要介護リスク者（94名）について、目的変数を精神的健康のリスクの有無（無=0、有り=1）、説明変数として、老年的超越の各下位因子の得点、KCLの下位尺度得点（運動器、口腔器、暮らしぶり1、暮らしぶり2）、握力、年齢、性別を一括投入した二項ロジスティック回帰分析を行った。

表5－3－2．精神的健康のリスクの関連要因に関するロジスティック回帰分析の結果

要 因	B	標準誤差	Wald	オッズ比	95%下限	95%上限	有意性
性別(男性=1、女性=2)	-0.79	0.76	1.08	0.45	0.10	2.02	0.30
年齢	0.02	0.04	0.18	1.02	0.94	1.10	0.67
暮らしぶり1得点	0.09	0.24	0.12	1.09	0.68	1.75	0.72
運動器リスク得点	0.62	0.32	3.67	1.85	0.99	3.47	0.06
栄養リスク得点	0.42	0.46	0.81	1.52	0.61	3.75	0.37
口腔器リスク得点	0.21	0.31	0.47	1.24	0.67	2.28	0.49
暮らしぶり2リスク得点	0.05	0.25	0.04	1.05	0.64	1.73	0.83
握力(kg)	0.02	0.05	0.12	1.02	0.93	1.12	0.73
超越: ありがたさ	-0.05	0.16	0.10	0.95	0.69	1.31	0.75
超越: 内向性	-0.10	0.10	0.91	0.91	0.74	1.11	0.34
超越: 脱二元論	-0.10	0.13	0.68	0.90	0.71	1.15	0.41
超越: 宗教性	-0.06	0.09	0.44	0.94	0.79	1.12	0.51
超越: 脱社会的自己	0.02	0.11	0.03	1.02	0.83	1.25	0.87
超越: 肯定感	-0.16	0.13	1.63	0.85	0.66	1.09	0.20
超越: 利他性	0.03	0.14	0.03	1.03	0.78	1.35	0.85
超越: 無為自然	-0.28	0.12	5.16	0.76	0.60	0.96	0.02

基本チェックリストの運動器機能の項目が有意傾向（ $p = .055$ ）、無為自然の項目が有意であった（ $p < .05$ ）。運動器機能が低い方が精神的健康のリスクが、無為自然が高い方が精神的健康のリスクが低かった。

5－4．地域差の分析

1) 主観的健康

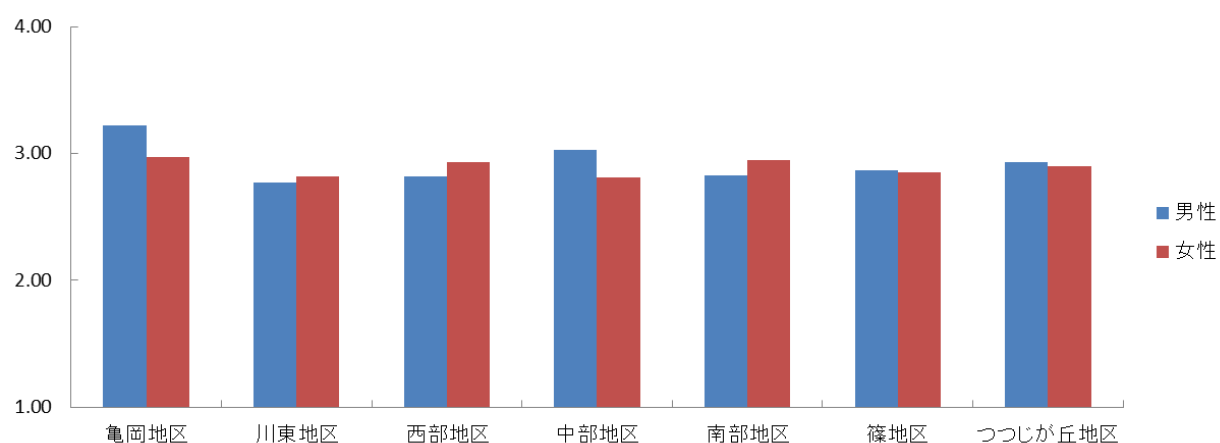


図5－4－1．各地区の主観的健康感

地域差について検討するために、主観的健康感について、地域と性別を要因として、年齢を調整して、分散分析を行った。その結果、地域差は認められなかった。

2) 精神的健康 (WHO5-J)

① 平均値による分析 (年齢を調整)

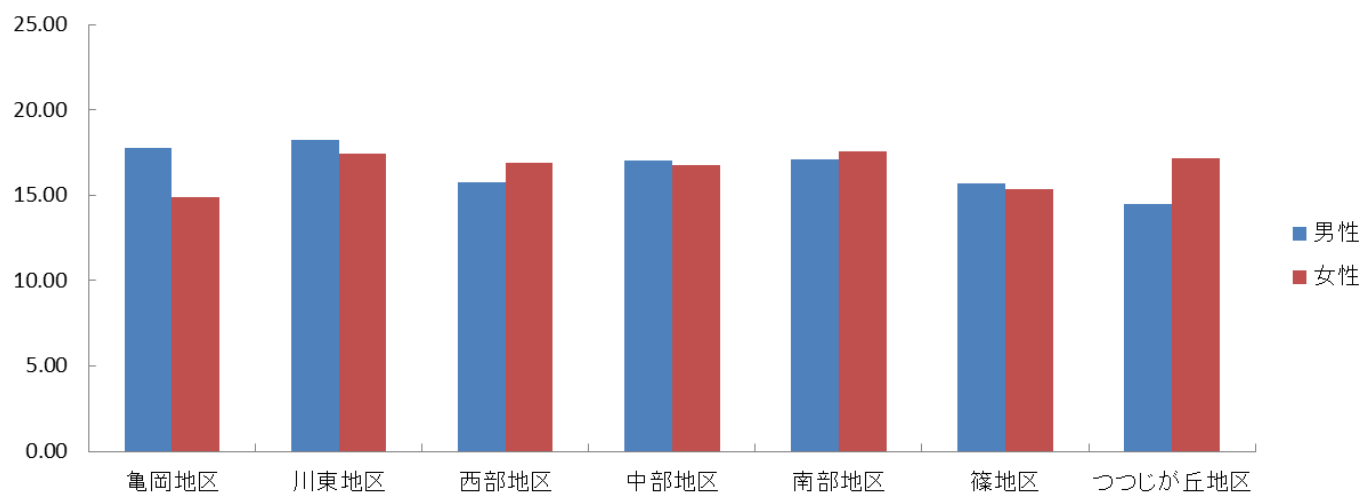


図5－4－2．各地区のWHO5-J

地域差について検討するために、精神的健康について、地域と性別を要因として、年齢を調整して、分散分析を行った。その結果、地域差は認められなかった。

②WHO5-J の高リスク者（13 点未満）の地域別の割合

表 5－4－1．各地区の WHO 高リスク者の割合

		男性		女性	
		リスク無	リスク有	リスク無	リスク有
亀岡地区		15	3	27	12
	割合	83.3%	16.7%	69.2%	30.8%
川東地区		28	2	40	5
	割合	93.3%	6.7%	88.9%	11.1%
西部地区		24	9	35	7
	割合	72.7%	27.3%	83.3%	16.7%
中部地区		54	14	69	17
	割合	79.4%	20.6%	80.2%	19.8%
南部地区		36	10	47	8
	割合	78.3%	21.7%	85.5%	14.5%
篠地区		13	5	27	13
	割合	72.2%	27.8%	67.5%	32.5%
つつじが丘地区		11	6	17	4
	割合	64.7%	35.3%	81.0%	19.0%
合計		181	49	262	66
	割合	78.7%	21.3%	79.9%	20.1%

各地区の精神的健康のリスク者の割合について、分析を行ったところ、全体として篠地区が他の地区と比べて精神的健康のリスクがあるものの割合が高く、川東地区はリスク無の者の割合が高かった。カイ 2 乗検定の結果、男性の川東地区は有意にリスク無の割合が高く、女性は篠地区のリスク有の割合が高かった ($p < .05$)

3) 老年的超越

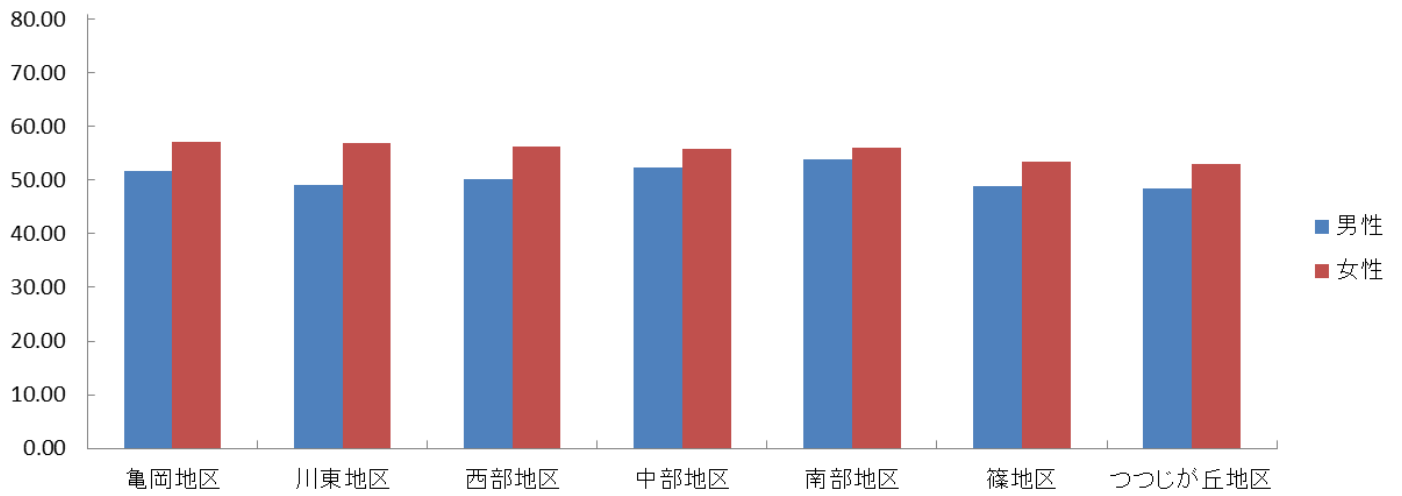


図 5 - 4 - 3. 各地区の老年的超越の合計得点

地域差について検討するために、老年的超越の合計点について、地域と性別を要因として、年齢を調整して、分散分析を行った。その結果、亀岡地区が最も高く、つつじヶ丘地区が最も低いという傾向がみられた ($F_{(6, 531)} = 1.98, p = .067$) が、はっきりとした差異ではなかった。

5-5. まとめ

①要介護リスクの出現の年齢差と性差

要介護のリスクについて、年齢と共に基本チェックリストの得点が高いことが確認され、特に女性は75歳以降、要介護のリスクが男性と比較して高いことが示された。これまで報告されてきたように亀岡市内で在宅生活をしている自立高齢者であっても、特に女性は年齢と共に要介護リスクが高くなることを示唆している。これは不安な要因ではあるが、逆の視点からみれば、超高齢者であっても、要介護リスクが高くなっても、女性の場合、在宅で生活を維持しやすいという可能性を示しているとも考えられる。今後家族構成なども含めた検討やこの高リスク者の1~2年後の状況などの縦断的なデータの検討も重要であろう。

②精神的健康と、老年的超越および要介護リスクとの関連について

老年的超越は、項目全体の合計得点、各下位尺度得点ともに年齢が高くなるにつれて高く、男性よりも女性の方が高い傾向にあった。また、精神的健康と老年的超越との関連を検討した結果 WHO5-J の得点は老年的超越の合計得点が高い方が高かった。また、老年的超越の各因子については、年齢の効果が認められず、老年的超越の得点（合計点、が高い方が WHO5-J の得点も高い傾向が認められた。この傾向は、これまで発表されている国内の高齢者のデータとほぼ同じ傾向であり、亀岡市でもまた確認された。今回のデータは今回の調査予定規模の全体の結果ではないが、幸福感と老年的超越に関するこれまでの知見が亀岡市でも適用できる可能性を示唆するものであった。

加えて、要支援認定者であり、自立していても要介護リスクの高い者であっても、老年的超越が高い方が、精神的健康が保たれていた。また、運動器リスクがないこと老年的超越のうち無為自然（あるがまます受け入れる、頑張らない・無理しないなどの傾向）が、他の要因を調整しても精神的健康に独立して影響を及ぼしている可能性が示唆された。これらの結果は、年齢が高い者や、要介護リスク者の幸福の維持に老年的超越が重要であることを示唆するものであった。

③他地域（SONIC）との比較

右の表は老年的超越について、SONIC 研究（増井ら、2013）の調査データと比較したものである。SONIC は、兵庫県および東京都の一部の地域で実施されているものであり、年齢構成はほぼ今回の調査と同じである。

この表からわかるように男女とも老年的超越については、亀岡市と SONIC の地域とで大きな差はなかったが、70 歳前後の高齢者においてはやや亀岡市の方が高い傾向がみられた。

また、精神的健康を示す WHO5-J の平均値は、亀岡市 16.7 点、SONIC 16.3 点であり、ほぼ同じであった。

④次年度に向けた課題

今回の初年度調査からも亀岡市における自立高齢者の幸福感や老年的超越に関して重要な知見が得られた。しかしながら、要介護リスク者で WHO5-J が 13 点未満であった者も 39 名しかいなかったことも踏まえると、より多くのデータが必要である。また、地域差の分析においては、WHO5-J、老年的超越については、亀岡市内でも一部地域差が認められたが、データ数が十分でない地域もまだ多い。引き続き、調査を続行し、より対象者を増やし、精度の高いデータ収集、および分析が必要となってくるであろう。

また、幸福感の高い要支援者および高要介護リスク者の背景要因をより詳しく検討することや、彼らがどのような支援ニーズを求めているかを明らかにしていくことも求められるであろう。

	男性		
	70歳	80歳	90歳
SONIC	46.08	51.96	55.46
亀岡市	48.67	53.85	54.00

	女性		
	70歳	80歳	90歳
SONIC	50.55	57.50	59.93
亀岡市	53.34	56.49	60.94

6. 資料 各項目の分布

5－4. WHO5-J

WHO5-J_1 最近2週間、私は明るく楽しい気分で過ごした

表 6－1－1 WHO5-J_1 度数分布表

		最近2週間、私は明るく楽しい気分で過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	8	21	19	72	53	57	230
	女性	10	20	34	100	88	76	328
	合計	18	41	53	172	141	133	558

表 6－1－2 WHO5-J_1 割合分布表

		最近2週間、私は明るく楽しい気分で過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	3.5%	9.1%	8.3%	31.3%	23.0%	24.8%	100.0%
	女性	3.0%	6.1%	10.4%	30.5%	26.8%	23.2%	100.0%
	合計	3.2%	7.3%	9.5%	30.8%	25.3%	23.8%	100.0%

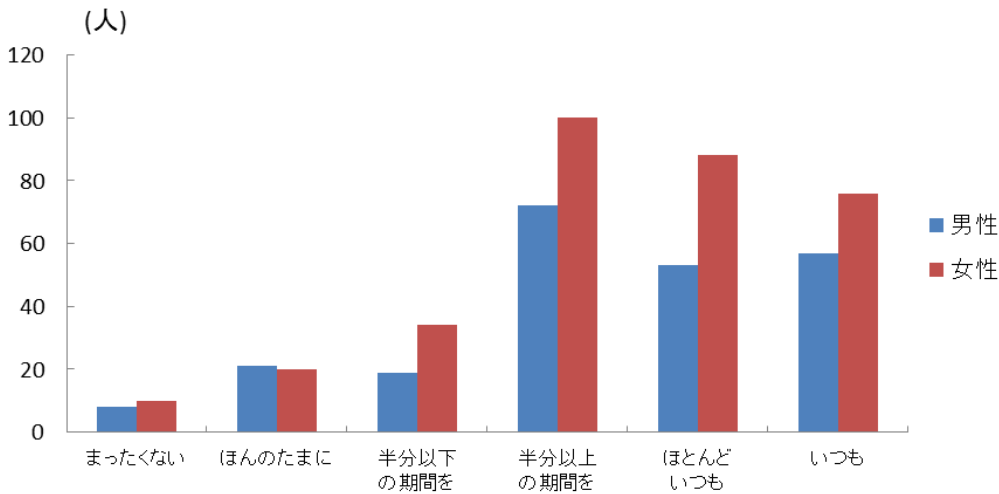


図 6－1－1. WHO5-J_1 男女別の度数分布

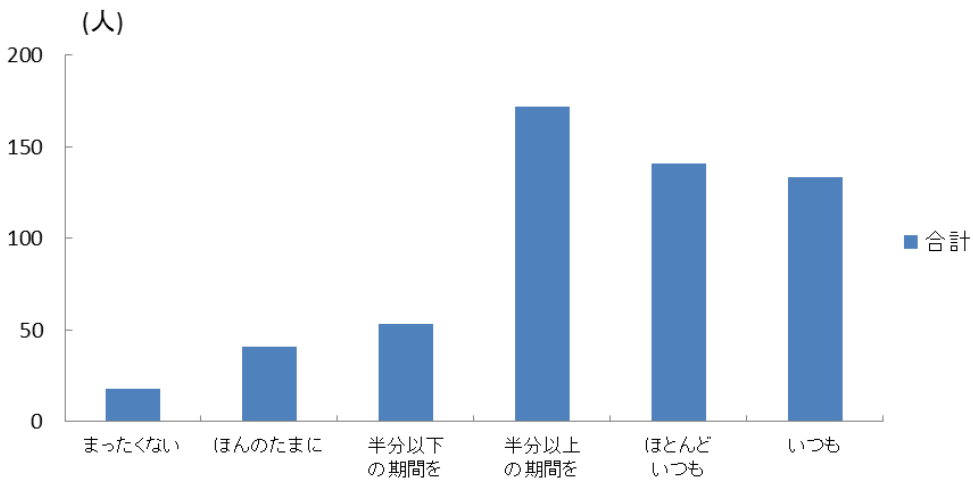


図 6－1－2. WHO5-J_1 全体の度数分布

WHO5-J_2 最近2週間、私は落ち着いた、リラックスした気分で過ごした

表 6-1-3. WHO5-J_2 度数分布表

		最近2週間、私は落ち着いた、リラックスした気分で過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	7	16	26	57	62	62	230
	女性	9	15	38	83	96	87	328
	合計	16	31	64	140	158	149	558

表 6-1-4. WHO5-J_2 割合分布表

		最近2週間、私は落ち着いた、リラックスした気分で過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	3.0%	7.0%	11.3%	24.8%	27.0%	27.0%	100.0%
	女性	2.7%	4.6%	11.6%	25.3%	29.3%	26.5%	100.0%
	合計	2.9%	5.6%	11.5%	25.1%	28.3%	26.7%	100.0%

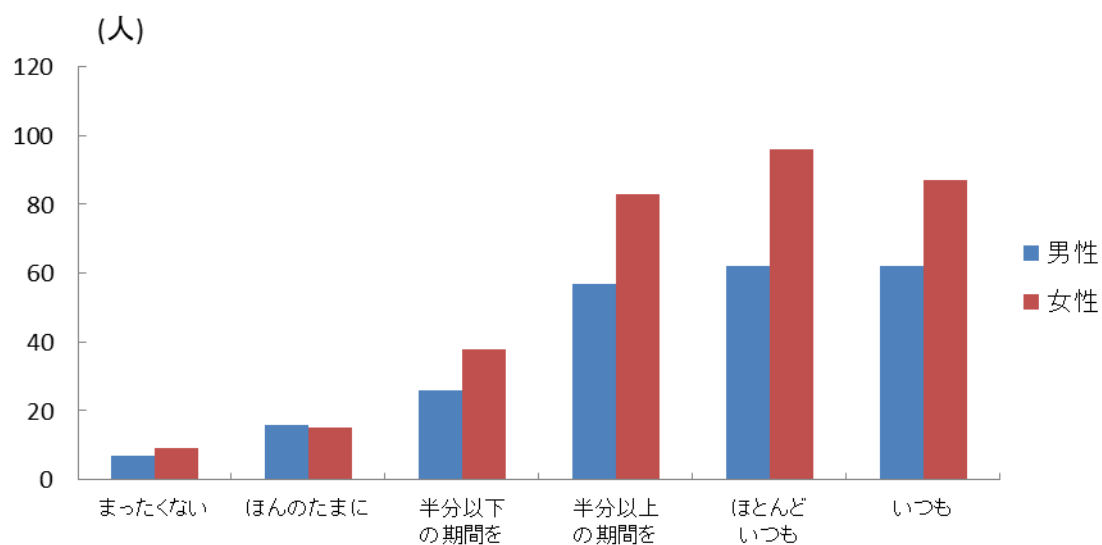


図 6-1-3. WHO5-J_2 男女別の度数分布

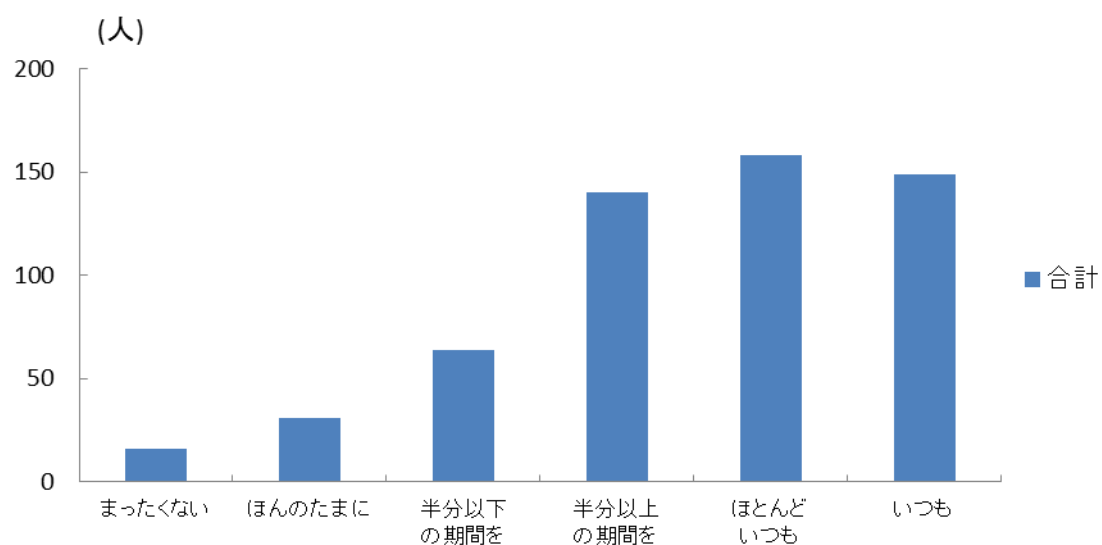


図 6-1-4. WHO5-J_2 全体の度数分布

WHO5-J_3 最近2週間、私は意欲的で、活動的に過ごした

表6-1-5. WHO5-J_3 度数分布表

		最近2週間、私は意欲的で、活動的に過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	13	23	31	54	49	60	230
	女性	14	36	39	96	64	79	328
	合計	27	59	70	150	113	139	558

表6-1-6. WHO5-J_3 割合分布表

		最近2週間、私は意欲的で、活動的に過ごした						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以上 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	5.7%	10.0%	13.5%	23.5%	21.3%	26.1%	100.0%
	女性	4.3%	11.0%	11.9%	29.3%	19.5%	24.1%	100.0%
	合計	4.8%	10.6%	12.5%	26.9%	20.3%	24.9%	100.0%

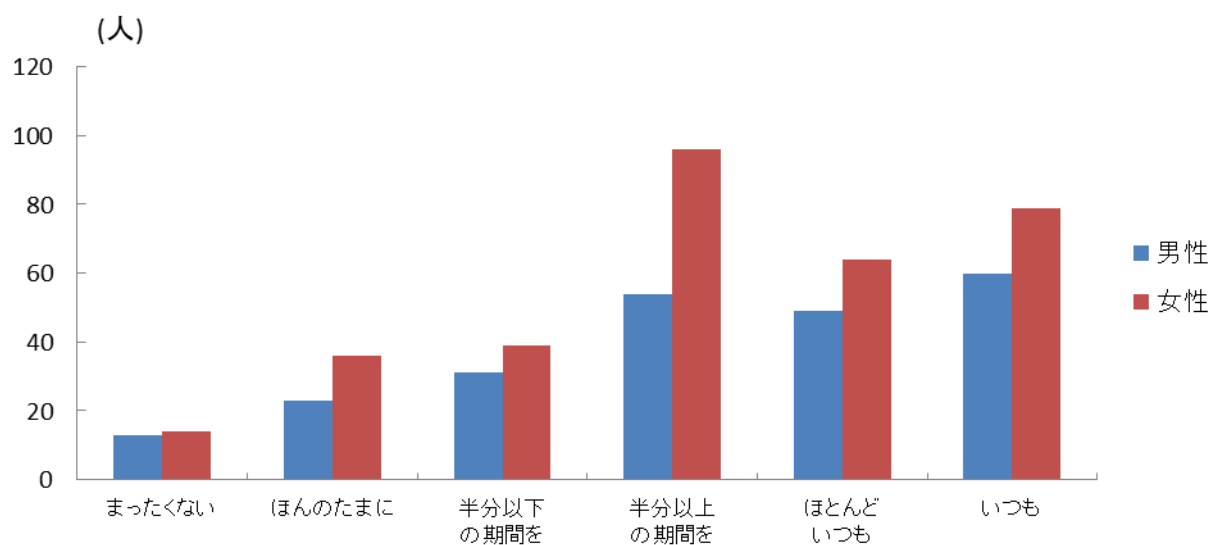


図6-1-5. WHO5-J_3 男女別の分布

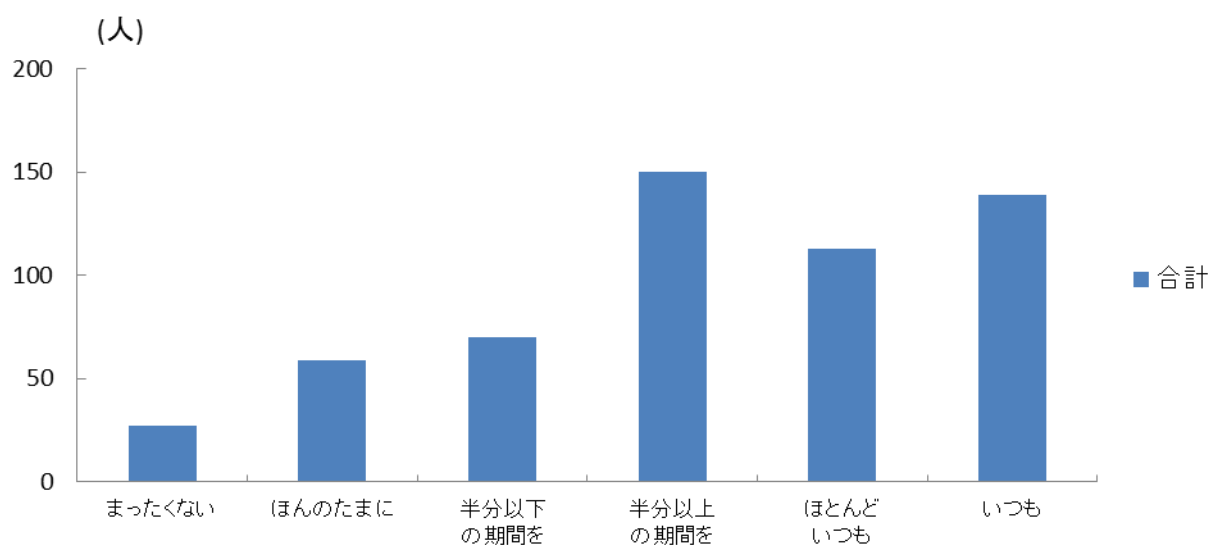


図6-1-6. WHO5-J_3 全体の度数分布

WHO5-J_4 最近2週間、私はぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた

表6-1-7. WHO5-J_4 度数分布表

		最近2週間、私はぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以下 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	9	19	30	39	55	78	230
	女性	24	25	36	63	74	106	328
	合計	33	44	66	102	129	374	748

表6-1-8. WHO5-J_4 割合分布表

		最近2週間、私はぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた						合計
		まったく ない	ほんのた まに	半分以下 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	3.9%	8.3%	13.0%	17.0%	23.9%	33.9%	100.0%
	女性	7.3%	7.6%	11.0%	19.2%	22.6%	32.3%	100.0%
	合計	4.4%	5.9%	8.8%	13.6%	17.2%	50.0%	100.0%

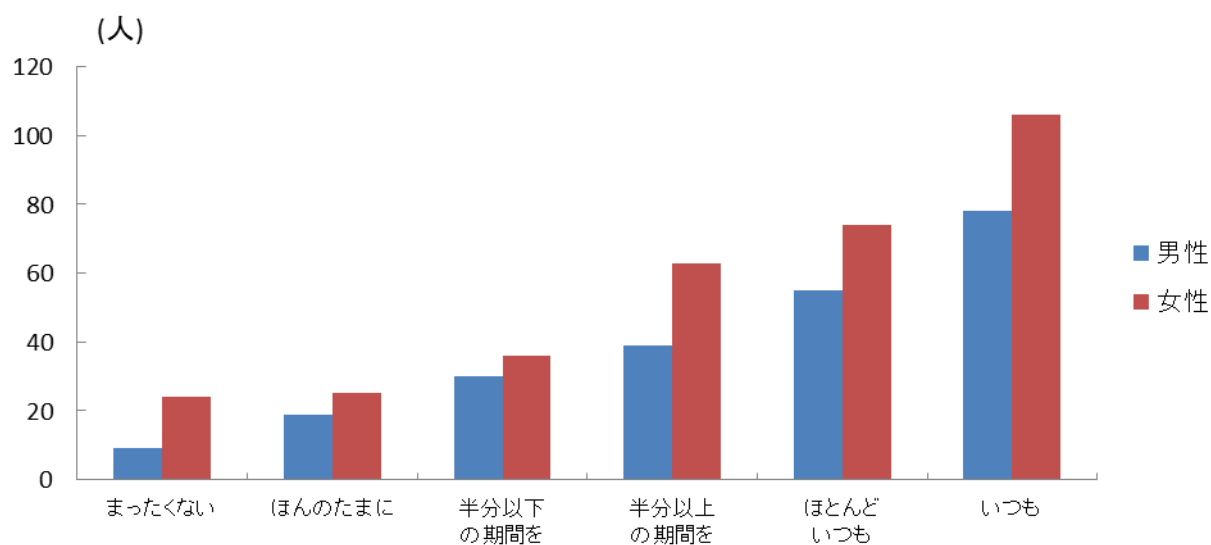


図6-1-7. WHO5-J_4 男女別の分布

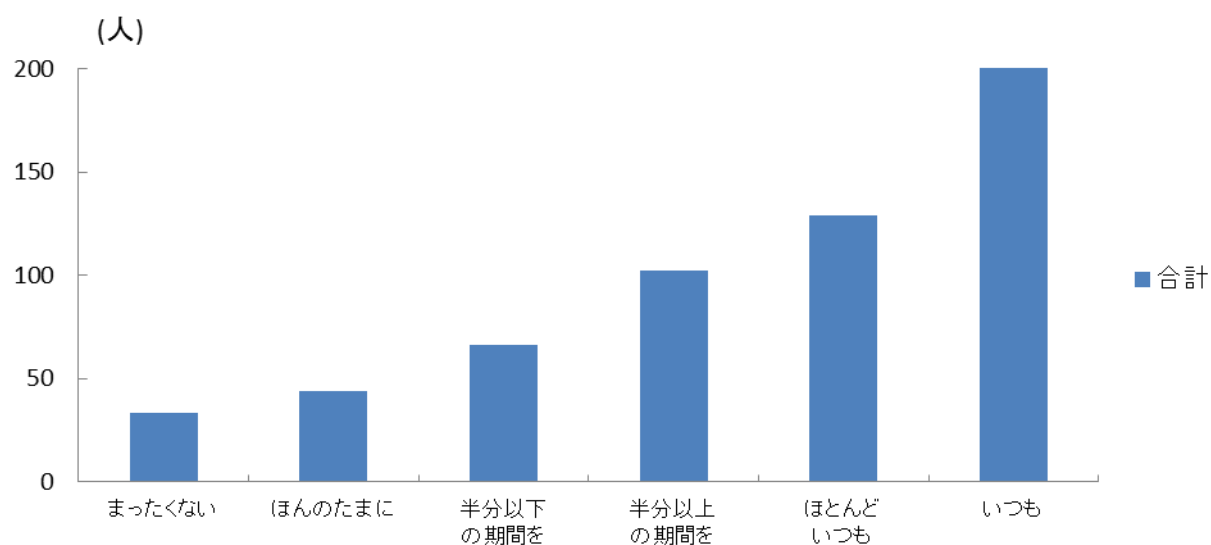


図6-1-8. WHO5-J_4 全体の度数分布

表 6-1-9. WHO5-J_5 度数分布表

		最近2週間、私は日常生活の中に興味があることがたくさんあった						合計
		まったく ない	ほんのたま に	半分以下 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	6	31	30	59	45	59	230
	女性	27	42	29	86	63	81	328
	合計	33	73	59	145	108	418	836

表 6-1-10. WHO5-J_5 割合分布表

		最近2週間、私は日常生活の中に興味があることがたくさんあった						合計
		まったく ない	ほんのたま に	半分以下 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも	
性別	男性	2.6%	13.5%	13.0%	25.7%	19.6%	25.7%	100.0%
	女性	8.2%	12.8%	8.8%	26.2%	19.2%	24.7%	100.0%
	合計	3.9%	8.7%	7.1%	17.3%	12.9%	50.0%	100.0%

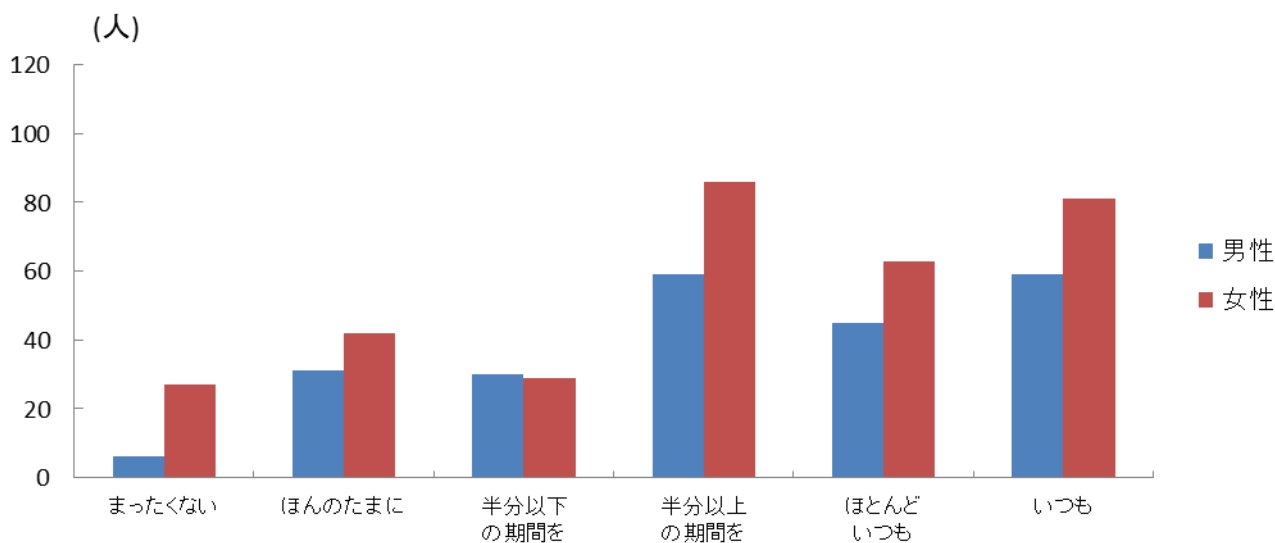


図 6-1-9. WHO5-J_5 男女別度数分布

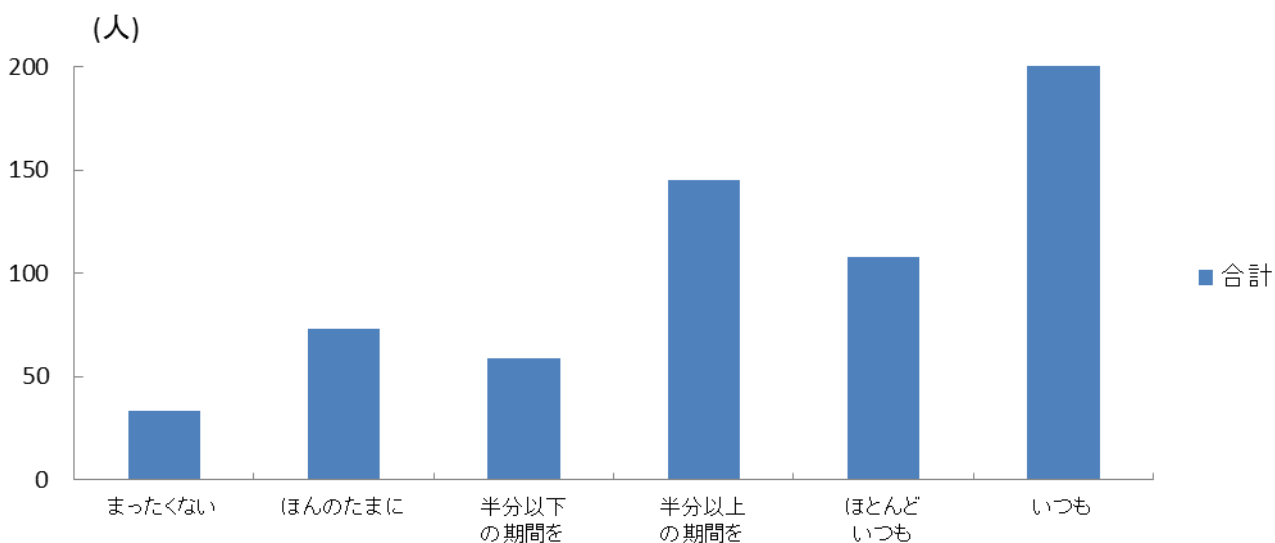


図 6-1-10. WHO5-J_5 全体の度数分布

6－2．老年的超越

老年的超越 01 人のありがたさを実感している

表 6－2－1．老年的超越 01 度数分布

		人のありがたさを実感している				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	9	10	48	157	224
	女性	3	12	43	264	322
合計		12	22	91	421	546

表 6－2－2．老年的超越 01 割合分布表

		人のありがたさを実感している				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	4.0%	4.5%	21.4%	70.1%	100.0%
	女性	0.9%	3.7%	13.4%	82.0%	100.0%
合計		2.2%	4.0%	16.7%	77.1%	100.0%

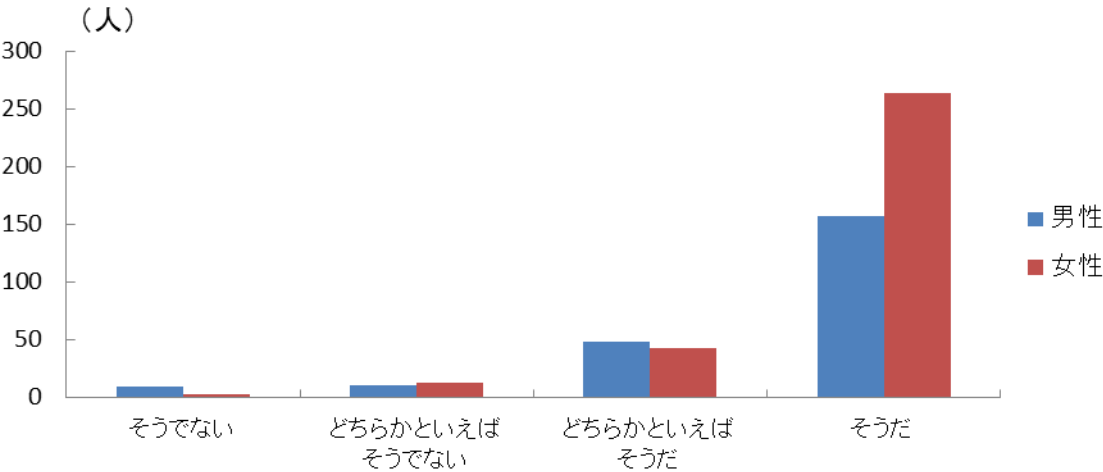


図 6－2－1．老年的超越 01 男女別度数分布

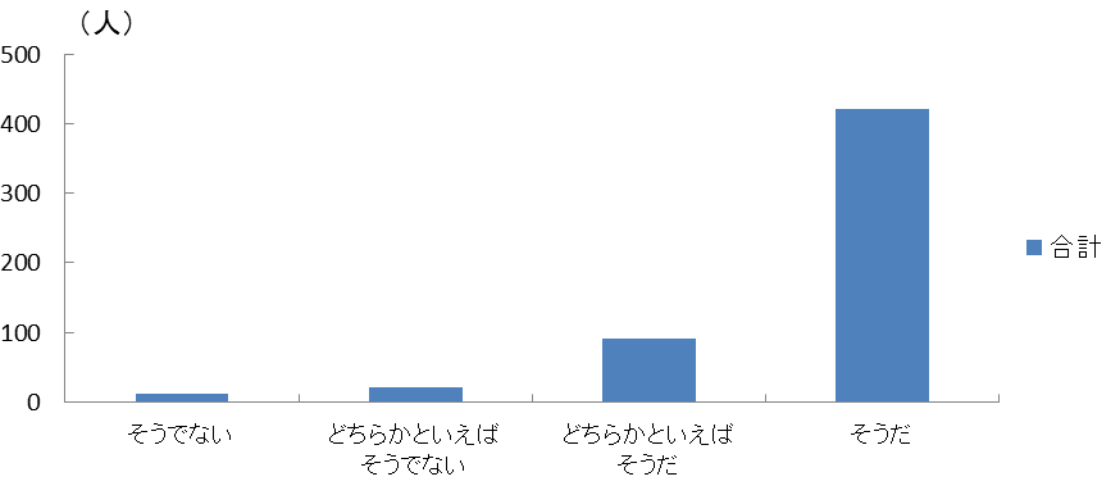


図 6－2－2．老年的超越 01 全体の度数分布

老年的超越 02 ひとりで過ごすのはつまらない

表 6－2－3．老年的超越 02 度数分布表

		ひとりで過ごすのはつまらない				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	112	37	30	45	224
	女性	110	53	41	118	322
合計		222	90	71	163	546

表 6－2－4．老年的超越 02 割合分布表

		ひとりで過ごすのはつまらない				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	50.0%	16.5%	13.4%	20.1%	100.0%
	女性	34.2%	16.5%	12.7%	36.6%	100.0%
合計		40.7%	16.5%	13.0%	29.9%	100.0%

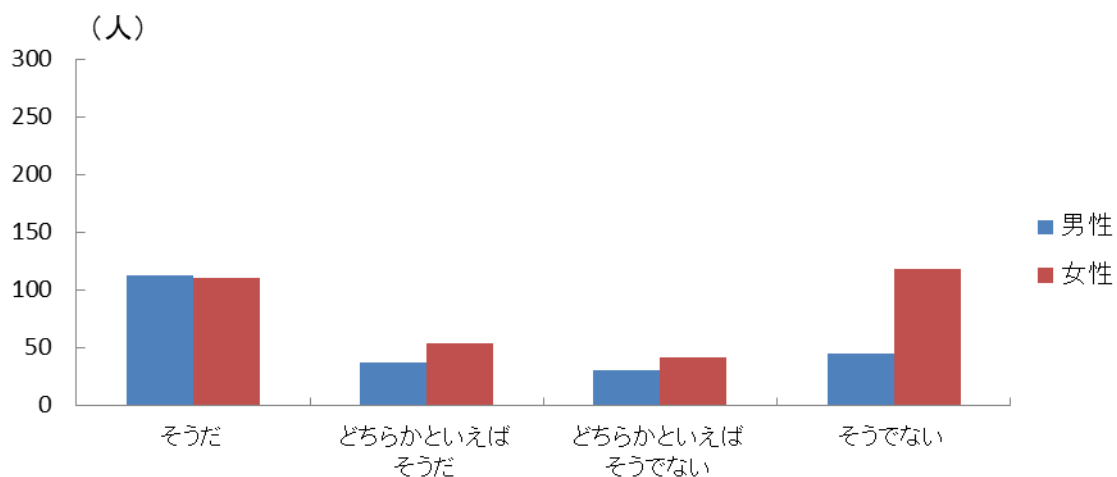


図 6－2－3．老年的超越 02 男女別度数分布

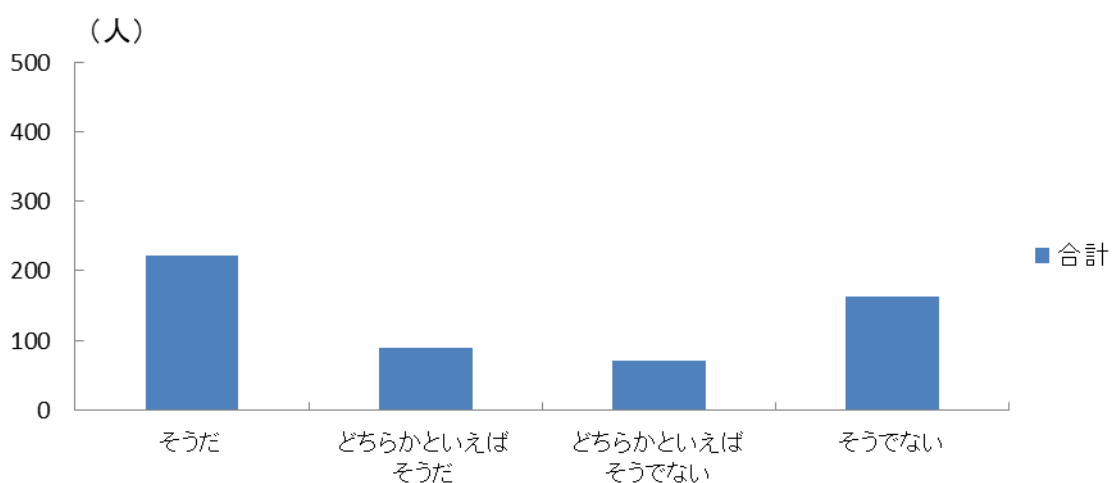


図 6－2－4．老年的超越 02 全体の度数分布

老年的超越 03 死後の世界があると思う

表 6－2－5．老年的超越 03 度数分布表

		死後の世界があると思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	85	41	48	47	221
	女性	91	39	85	101	316
合計		176	80	133	148	537

表 6－2－6．老年的超越 03 割合分布表

		ひとりで過ごすのはつまらない				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	50.0%	16.5%	13.4%	20.1%	100.0%
	女性	34.2%	16.5%	12.7%	36.6%	100.0%
合計		40.7%	16.5%	13.0%	29.9%	100.0%

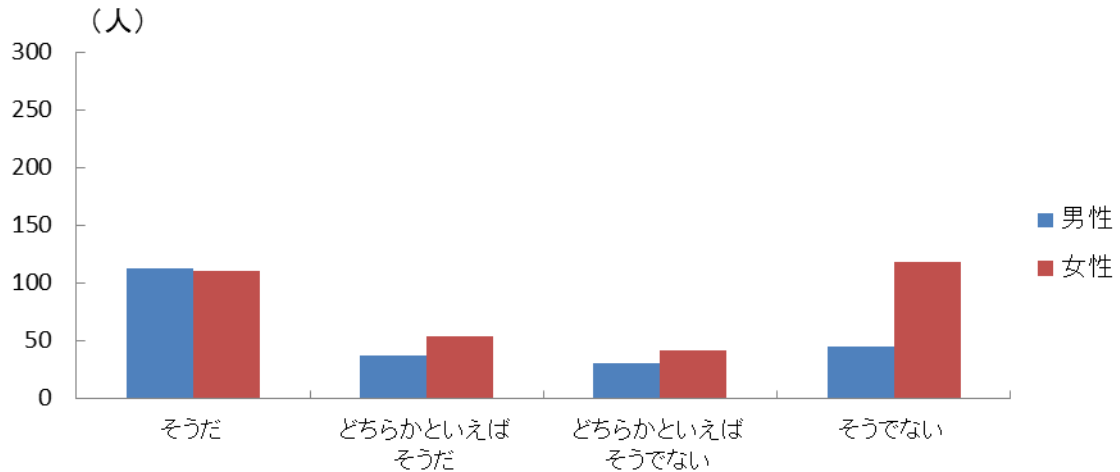


図 6－2－5．老年的超越 03 男女別度数分布

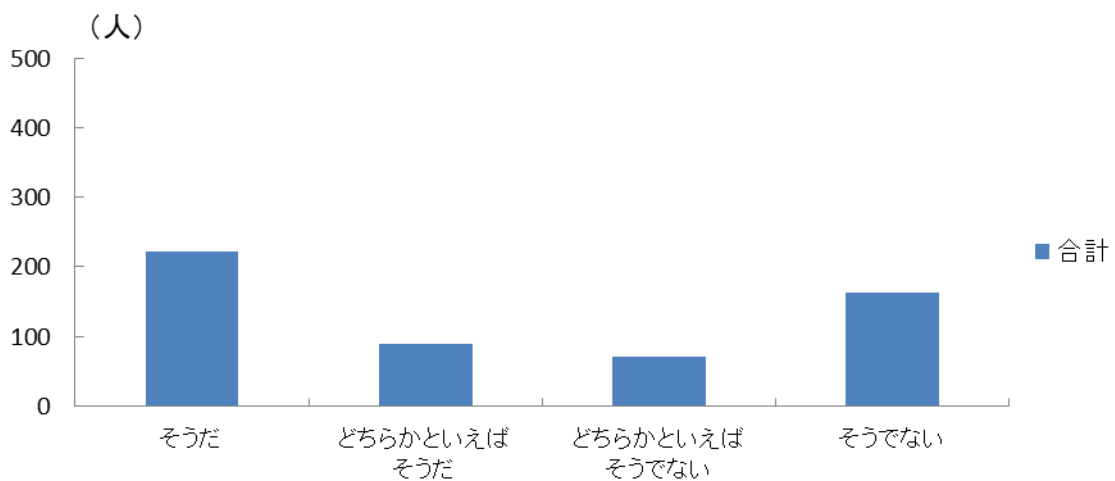


図 6－2－6．老年的超越 03 全体の度数分布

老年的超越 04 つい見栄を張ってしまう

表 6－2－7. 老年的超越 04 度数分布表

		つい見栄を張ってしまう				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	23	42	44	115	224
	女性	16	43	49	214	322
合計		39	85	93	329	546

表 6－2－8. 老年的超越 04 割合分布表

		つい見栄を張ってしまう				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	10.3%	18.8%	19.6%	51.3%	100.0%
	女性	5.0%	13.4%	15.2%	66.5%	100.0%
合計		7.1%	15.6%	17.0%	60.3%	100.0%

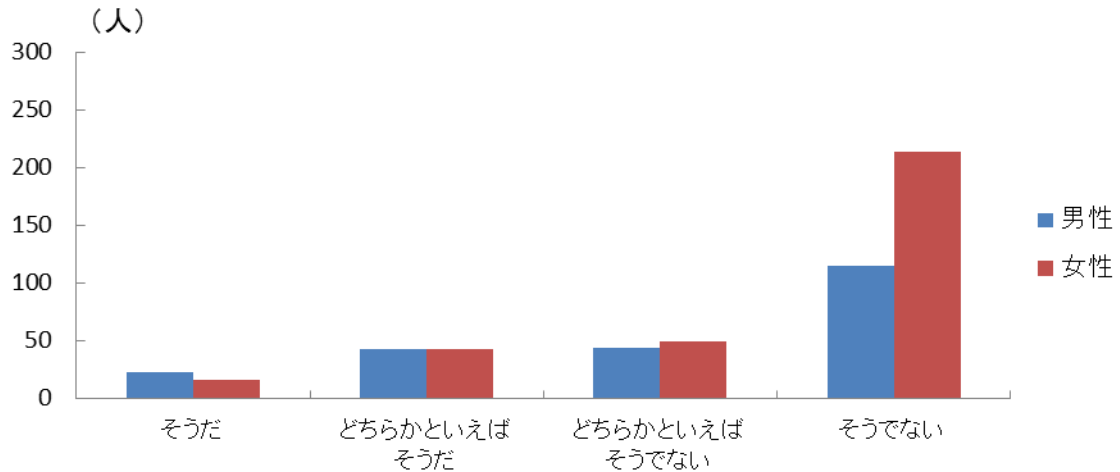


図 6－2－7. 老年的超越 04 男女別度数分布

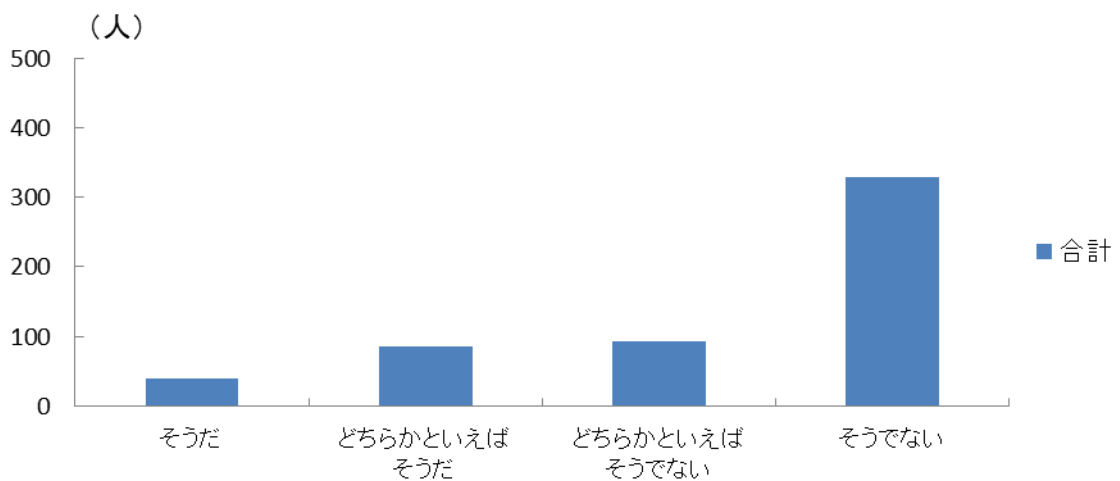


図 6－2－8. 老年的超越 04 全体の度数分布

老年的超越 05 振り返ってみると、「自分はよくやってきた」と思う

表 6－2－9．老年的超越 05 度数分布表

		振り返ってみると、「自分はよくやってきた」と思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	7	24	64	129	224
	女性	14	20	80	208	322
合計		21	44	144	337	546

表 6－2－10．老年的超越 05 割合分布表

		振り返ってみると、「自分はよくやってきた」と思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	3.1%	10.7%	28.6%	57.6%	100.0%
	女性	4.3%	6.2%	24.8%	64.6%	100.0%
合計		3.8%	8.1%	26.4%	61.7%	100.0%

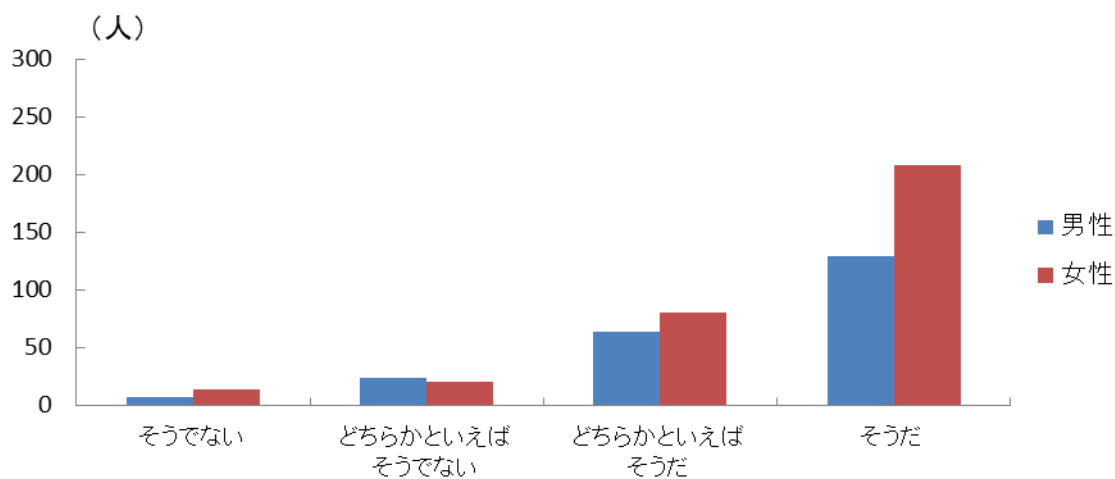


図 6－2－9．老年的超越 05 男女別度数分布

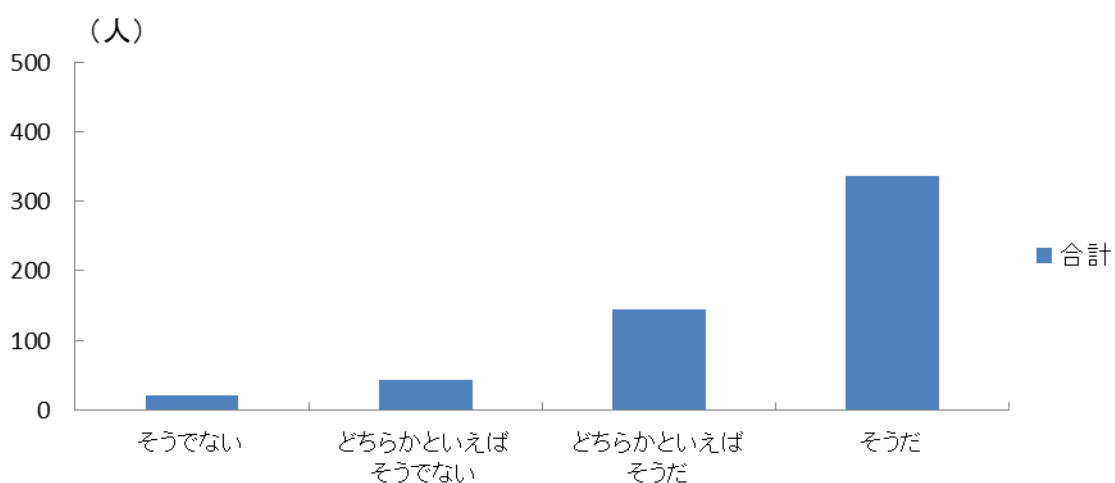


図 6－2－10．老年的超越 05 全体の度数分布

老年的超越 06 生かされていると感じることがある

表 6－2－1 1. 老年的超越 06 度数分布表

		生かされていると感じることがある				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	40	24	54	106	224
	女性	33	25	75	187	320
合計		73	49	129	293	544

表 6－2－1 2. 老年的超越 06 割合分布表

		生かされていると感じることがある				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	17.9%	10.7%	24.1%	47.3%	100.0%
	女性	10.3%	7.8%	23.4%	58.4%	100.0%
合計		13.4%	9.0%	23.7%	53.9%	100.0%

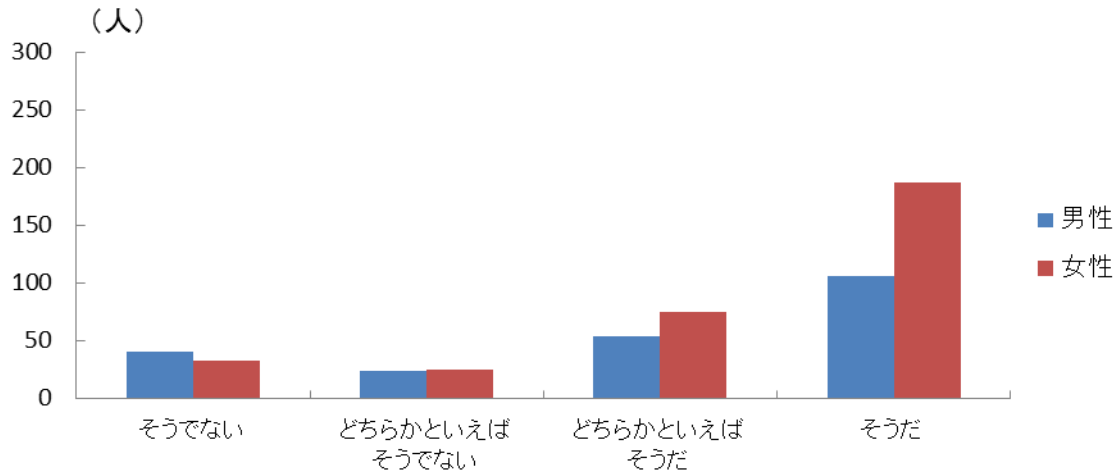


図 6－2－1 1. 老年的超越 06 男女別度数分布

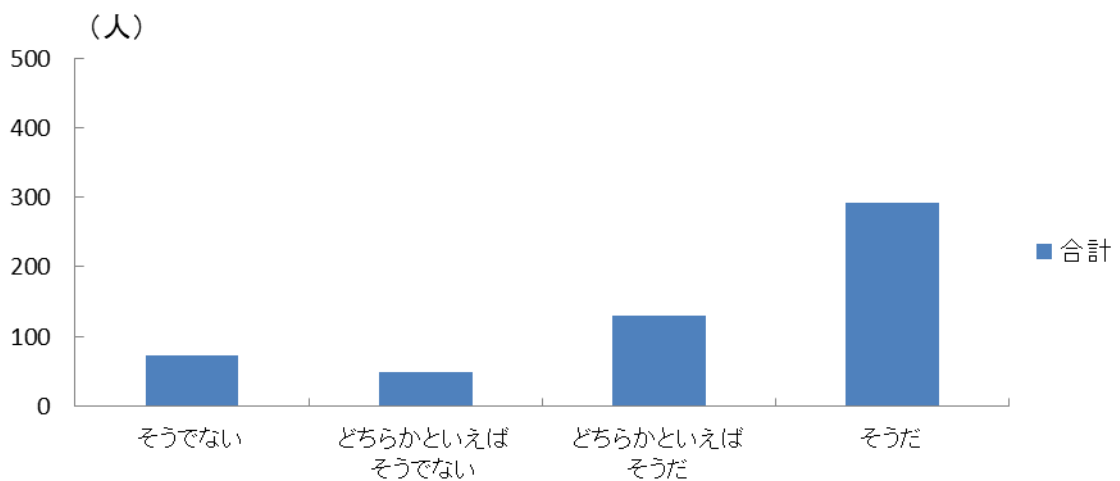


図 6－2－1 2. 老年的超越 06 全体の度数分布

老年的超越 07 過去のことでまだこだわっていることがある

表 6－2－1 3．老年的超越 07 度数分布表

		過去のことでまだこだわっていることがある				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	36	26	35	127	224
	女性	57	53	48	164	322
合計		93	79	83	291	546

表 6－2－1 4．老年的超越 07 割合分布表

		過去のことでまだこだわっていることがある				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	16.1%	11.6%	15.6%	56.7%	100.0%
	女性	17.7%	16.5%	14.9%	50.9%	100.0%
合計		17.0%	14.5%	15.2%	53.3%	100.0%

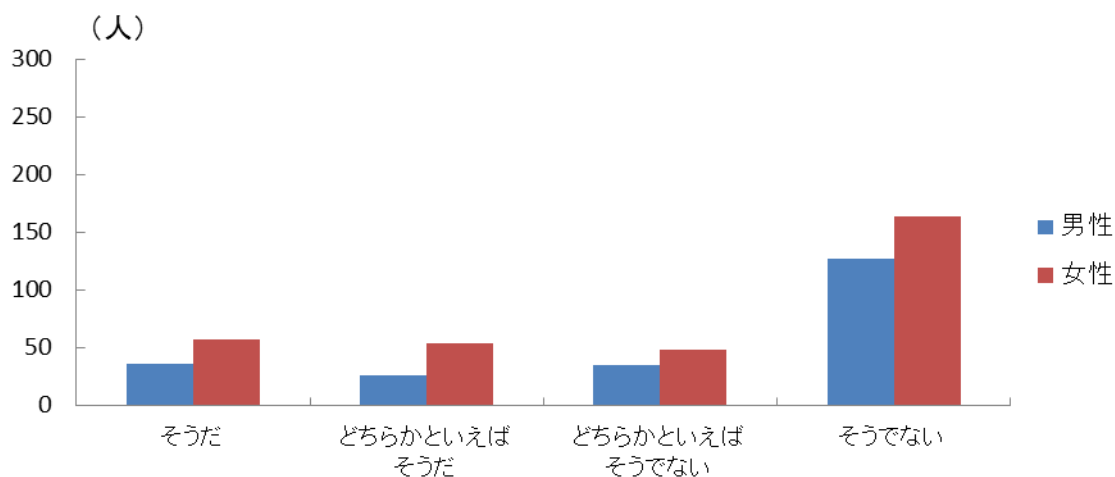


図 6－2－1 3．老年的超越 07 男女別度数分布

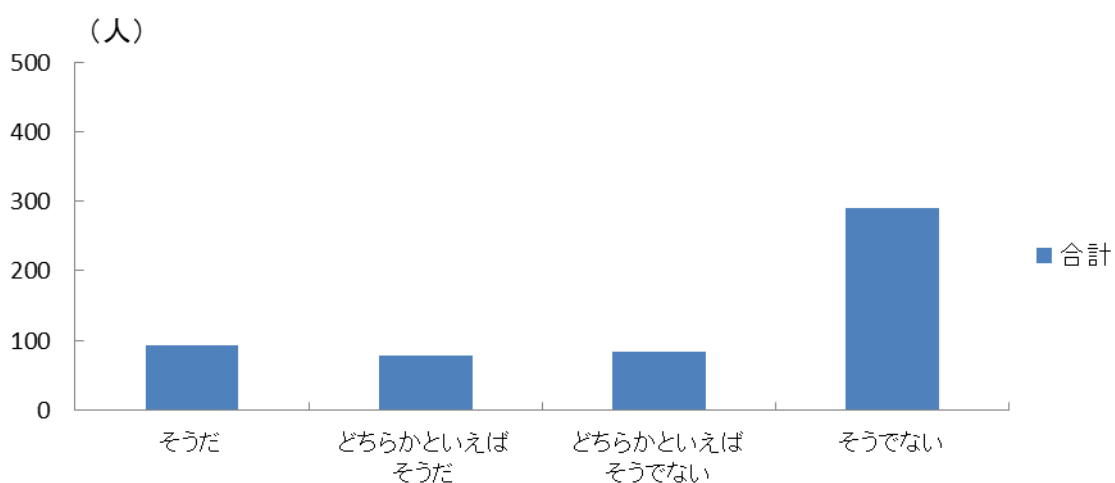


図 6－2－1 4．老年的超越 07 全体の度数分布

老年的超越 08 良いことも悪いことも、あまり考えない

表 6－2－1 5．老年的超越 08 度数分布表

		良いことも悪いことも、あまり考えない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	48	36	63	77	224
	女性	76	44	76	125	321
合計		124	80	139	202	545

表 6－2－1 6．老年的超越 08 割合分布表

		良いことも悪いことも、あまり考えない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	21.4%	16.1%	28.1%	34.4%	100.0%
	女性	23.7%	13.7%	23.7%	38.9%	100.0%
合計		22.8%	14.7%	25.5%	37.1%	100.0%

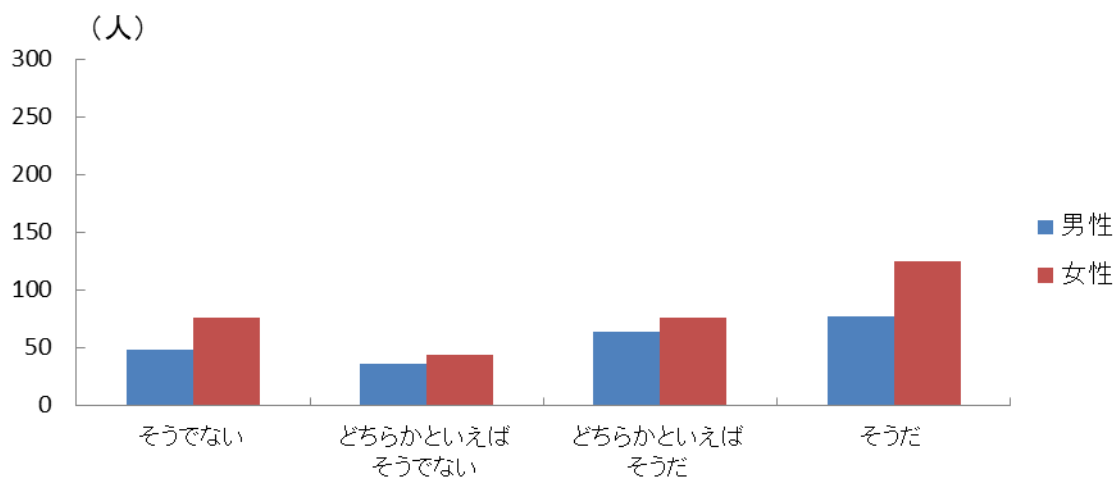


図 6－2－1 5．老年的超越 08 男女別度数分布

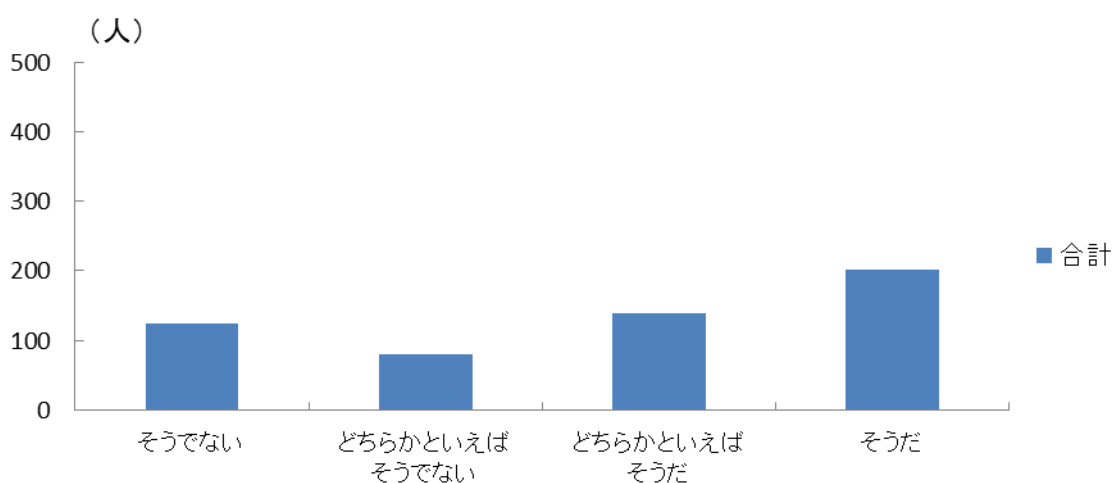


図 6－2－1 6．老年的超越 08 全体の度数分布

老年的超越 09 よいことがあると、他の人のおかげだと思う

表 6－2－1 7．老年的超越 09 度数分布表

		よいことがあると、他の人のおかげだと思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	26	25	67	106	224
	女性	36	20	78	186	320
合計		62	45	145	292	544

表 6－2－1 8．老年的超越 09 割合分布表

		よいことがあると、他の人のおかげだと思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	11.6%	11.2%	29.9%	47.3%	100.0%
	女性	11.3%	6.3%	24.4%	58.1%	100.0%
合計		11.4%	8.3%	26.7%	53.7%	100.0%

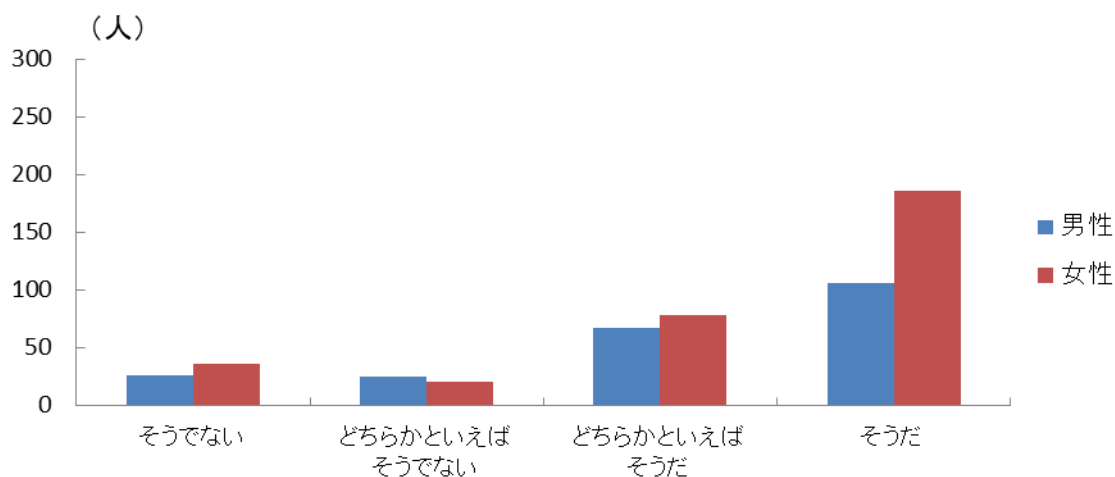


図 6－2－1 7．老年的超越 09 男女別度数分布

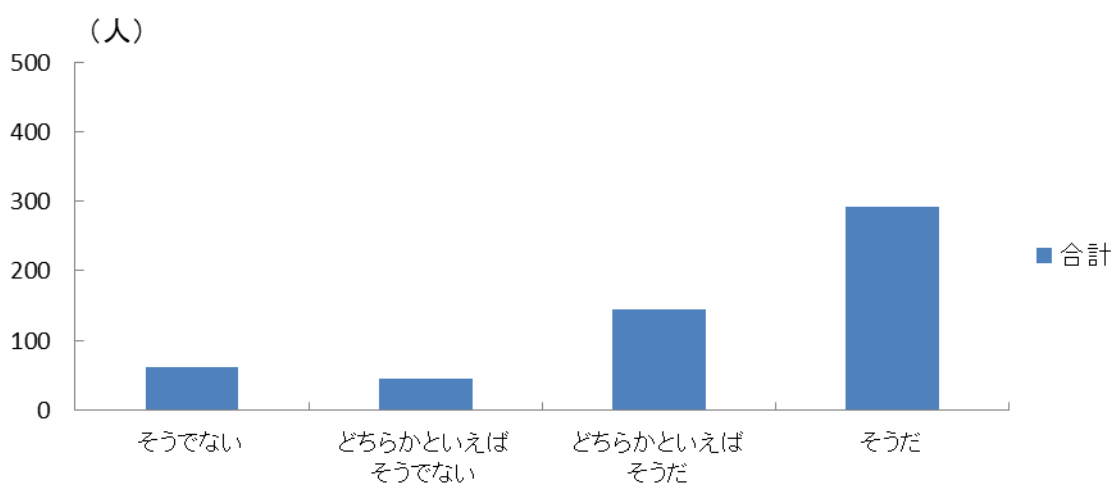


図 6－2－1 8．老年的超越 09 全体度数分布

老年的超越 10 私の気持ちは昔と今を行ったり来たりしている

表 6－2－19．老年的超越 10 度数分布表

		私の気持ちは昔と今を行ったり来たりしている				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	74	39	49	59	221
	女性	120	52	67	79	318
合計		194	91	116	138	539

表 6－2－20．老年的超越 10 割合分布表

		私の気持ちは昔と今を行ったり来たりしている				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	33.5%	17.6%	22.2%	26.7%	100.0%
	女性	37.7%	16.4%	21.1%	24.8%	100.0%
合計		36.0%	16.9%	21.5%	25.6%	100.0%

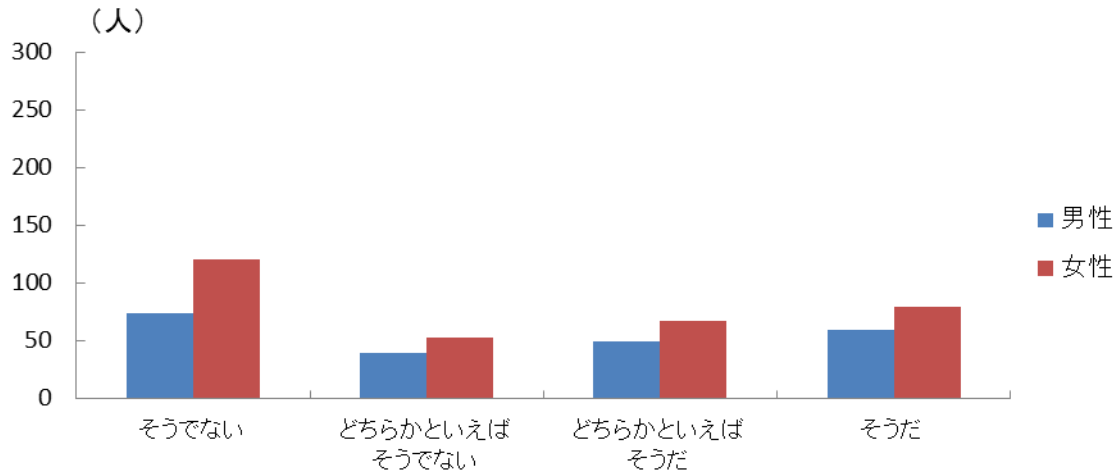


図 6－2－19．老年的超越 10 男女別度数分布

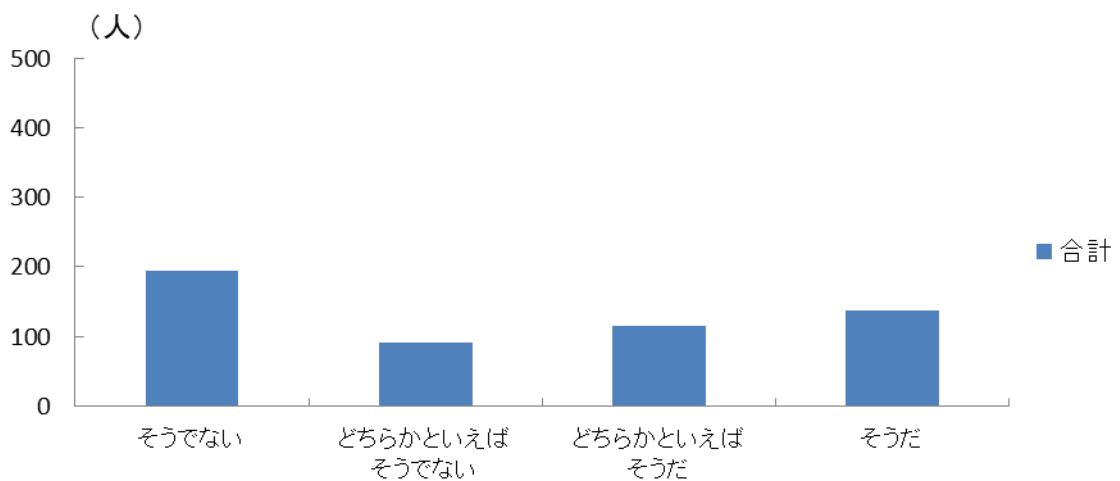


図 6－2－20．老年的超越 10 全体の度数分布

老年的超越 11 自分のことより人のことをまず考える

表 6－2－2 1．老年的超越 11 度数分布表

		自分のことより人のことをまず考える				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	32	46	81	64	223
	女性	45	53	96	127	321
合計		77	99	177	191	544

表 6－2－2 2．老年的超越 11 割合分布表

		自分のことより人のことをまず考える				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	14.3%	20.6%	36.3%	28.7%	100.0%
	女性	14.0%	16.5%	29.9%	39.6%	100.0%
合計		14.2%	18.2%	32.5%	35.1%	100.0%

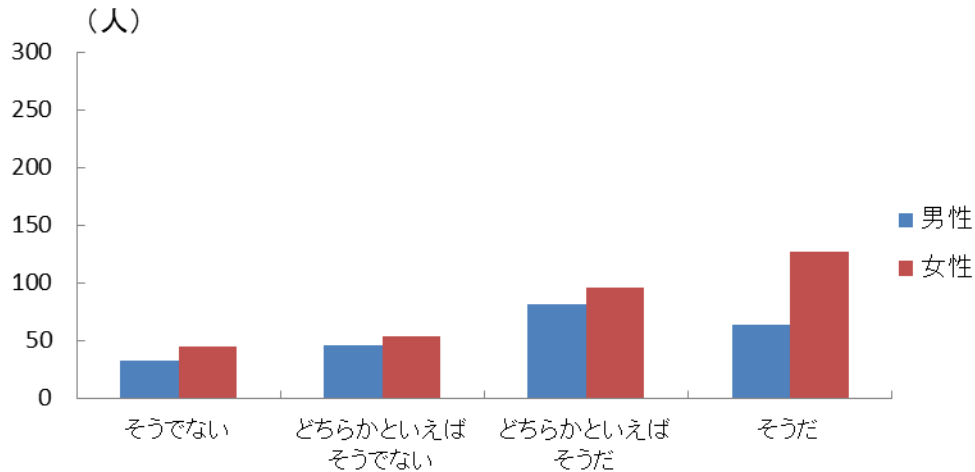


図 6－2－2 1．老年的超越 11 男女別度数分布

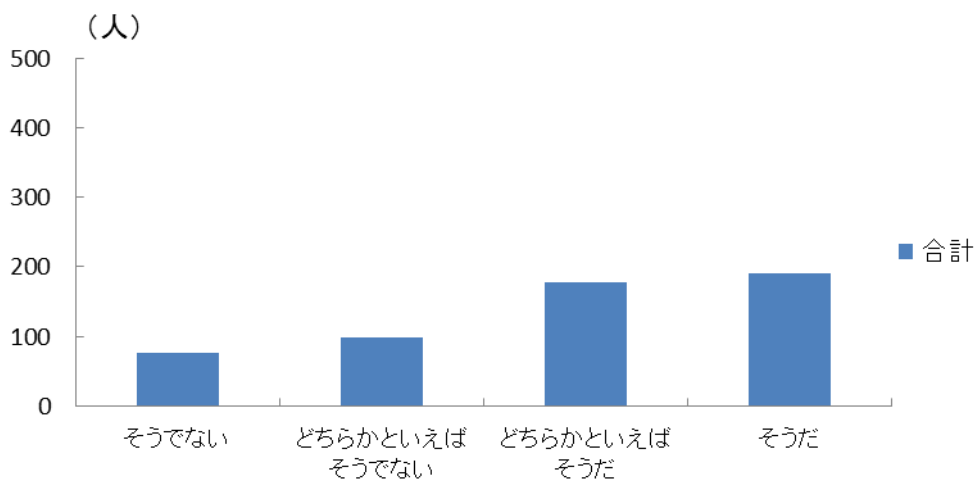


図 6－2－2 2．老年的超越 11 全体の度数分布

老年的超越 12 できないことがあってもくよくよししない

表 6－2－2 3．老年的超越 12 度数分布表

		できないことがあってもくよくよししない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	17	28	57	122	224
	女性	32	33	81	175	321
合計		49	61	138	297	545

表 6－2－2 4．老年的超越 12 割合分布表

		できないことがあってもくよくよししない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	7.6%	12.5%	25.4%	54.5%	100.0%
	女性	10.0%	10.3%	25.2%	54.5%	100.0%
合計		9.0%	11.2%	25.3%	54.5%	100.0%

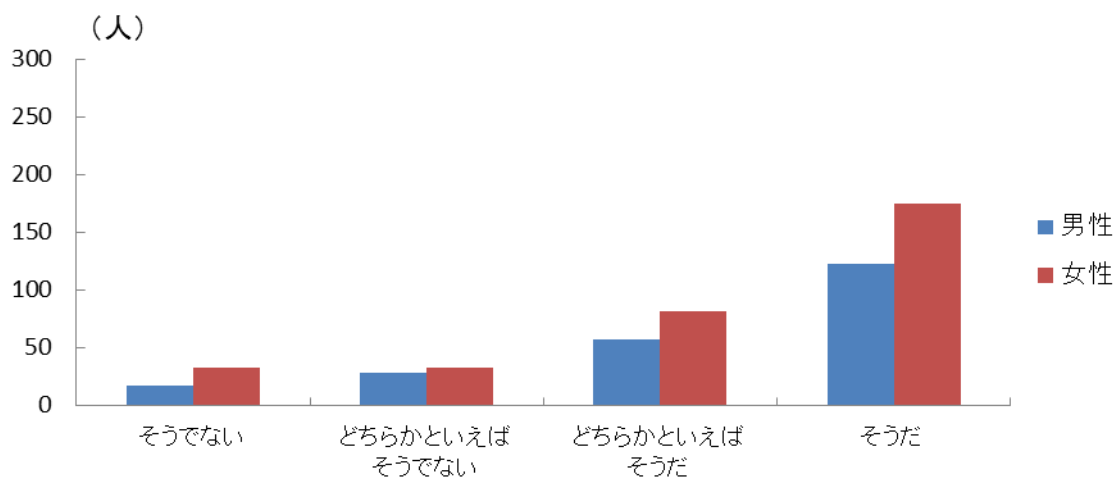


図 6－2－2 3．老年的超越 12 男女別度数分布

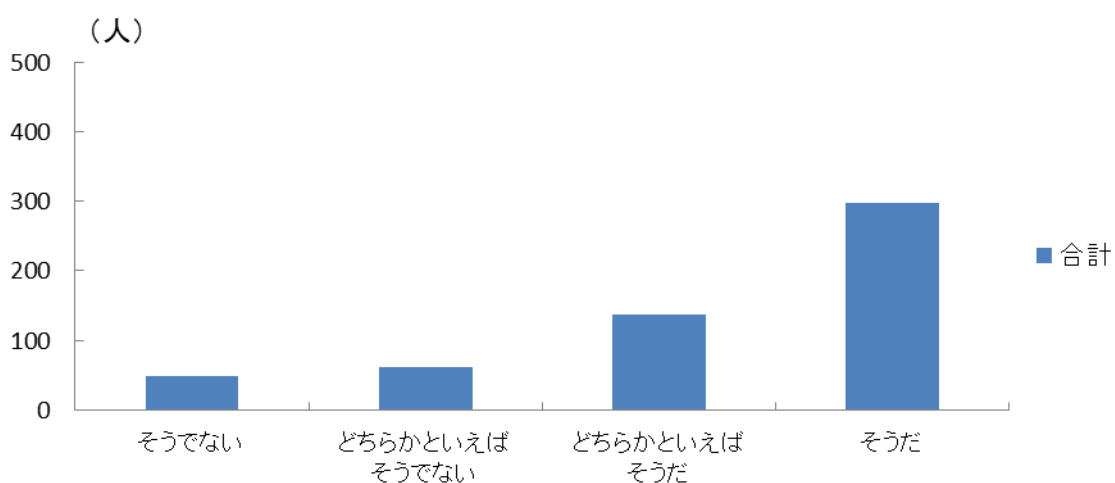


図 6－2－2 4．老年的超越 12 全体の度数分布

老年的超越 13 周りの人の支えがあるからこそ私は生きていける

表 6－2－2 5．老年的超越 13 度数分布表

		周りの人の支えがあるからこそ私は生きていける				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	7	12	41	163	223
	女性	5	8	50	258	321
合計		12	20	91	421	544

表 6－2－2 6．老年的超越 13 割合分布表

		周りの人の支えがあるからこそ私は生きていける				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	3.1%	5.4%	18.4%	73.1%	100.0%
	女性	1.6%	2.5%	15.6%	80.4%	100.0%
合計		2.2%	3.7%	16.7%	77.4%	100.0%

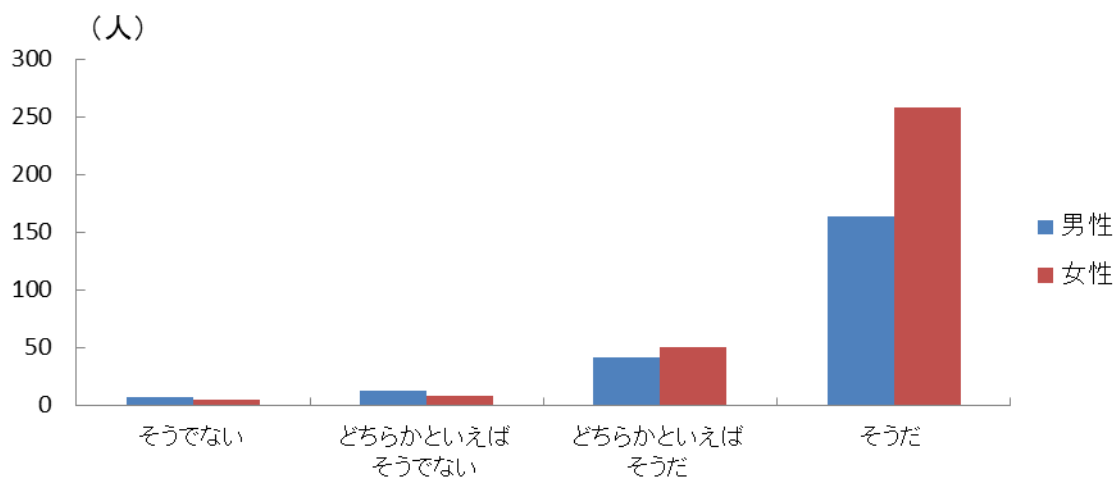


図 6－2－2 5．老年的超越 13 男女別度数分布

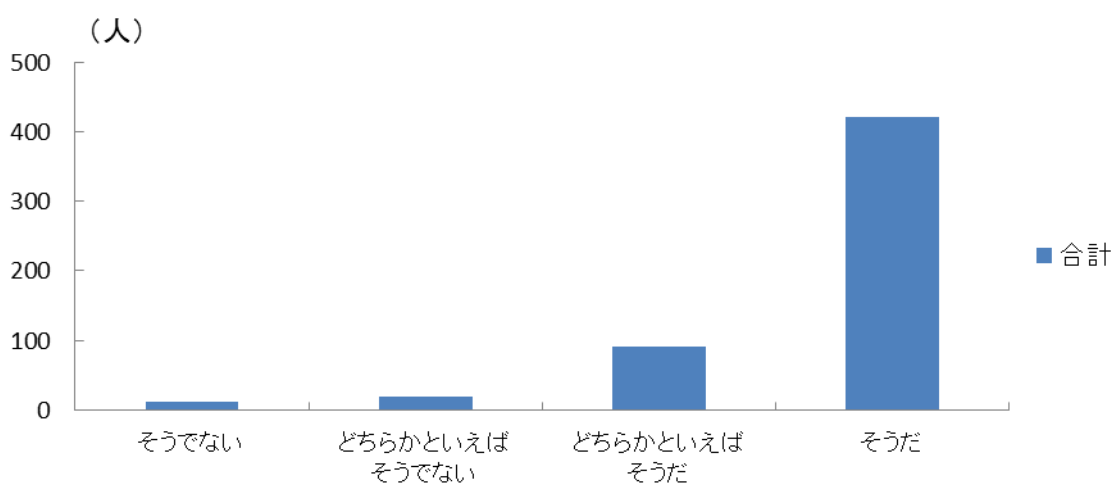


図 6－2－2 6．老年的超越 13 全体の度数分布

老年的超越 14 ひとりであるのも悪くない

表 6－2－2 7．老年的超越 14 度数分布表

		ひとりであるのも悪くない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	51	44	61	66	222
	女性	64	42	56	157	319
合計		115	86	117	223	541

表 6－2－2 8．老年的超越 14 割合分布表

		ひとりであるのも悪くない				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	23.0%	19.8%	27.5%	29.7%	100.0%
	女性	20.1%	13.2%	17.6%	49.2%	100.0%
合計		21.3%	15.9%	21.6%	41.2%	100.0%

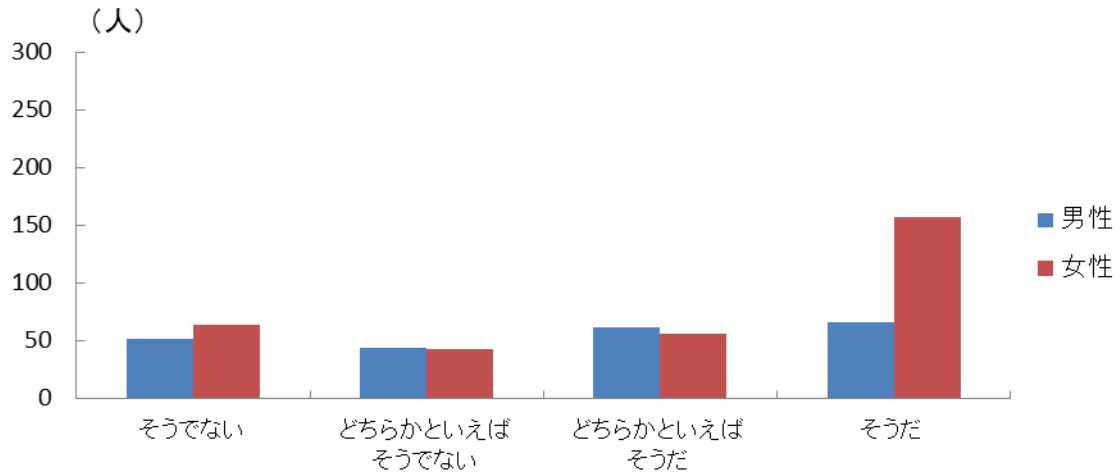


図 6－2－2 7．老年的超越 14 男女別度数分布

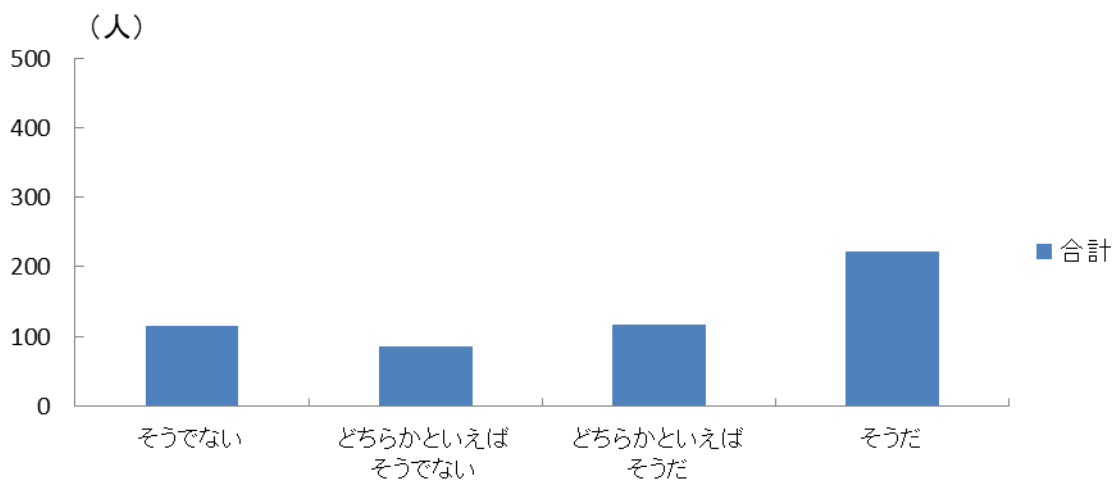


図 6－2－2 8．老年的超越 14 全体の度数分布

老年的超越 15 善悪の区別をすることは難しい

表 6－2－2 9．老年的超越 15 度数分布表

		善悪の区別をすることは難しい				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	101	31	39	50	221
	女性	130	36	65	85	316
合計		231	67	104	135	537

表 6－2－3 0．老年的超越 15 割合分布表

		善悪の区別をすることは難しい				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	45.7%	14.0%	17.6%	22.6%	100.0%
	女性	41.1%	11.4%	20.6%	26.9%	100.0%
合計		43.0%	12.5%	19.4%	25.1%	100.0%

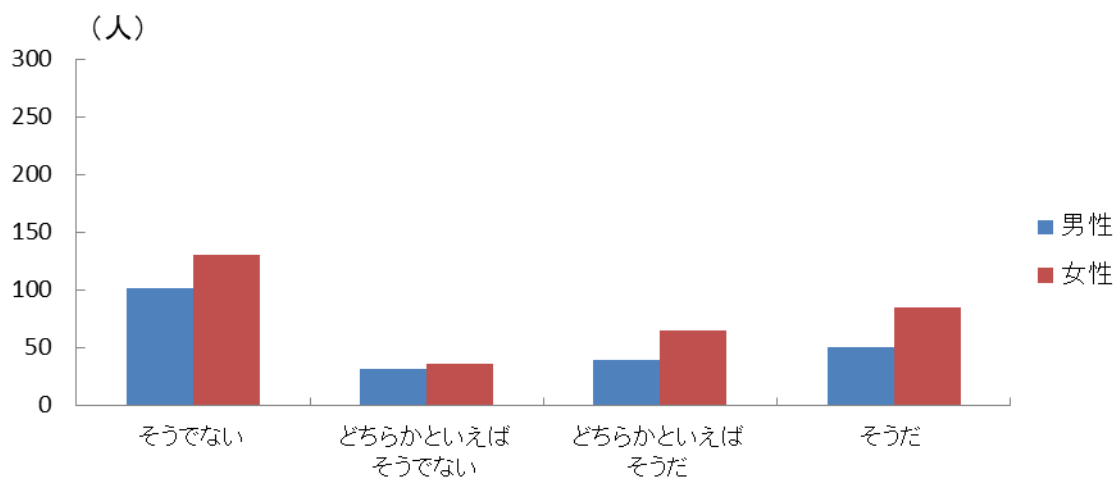


図 6－2－2 9．老年的超越 15 男女別度数分布

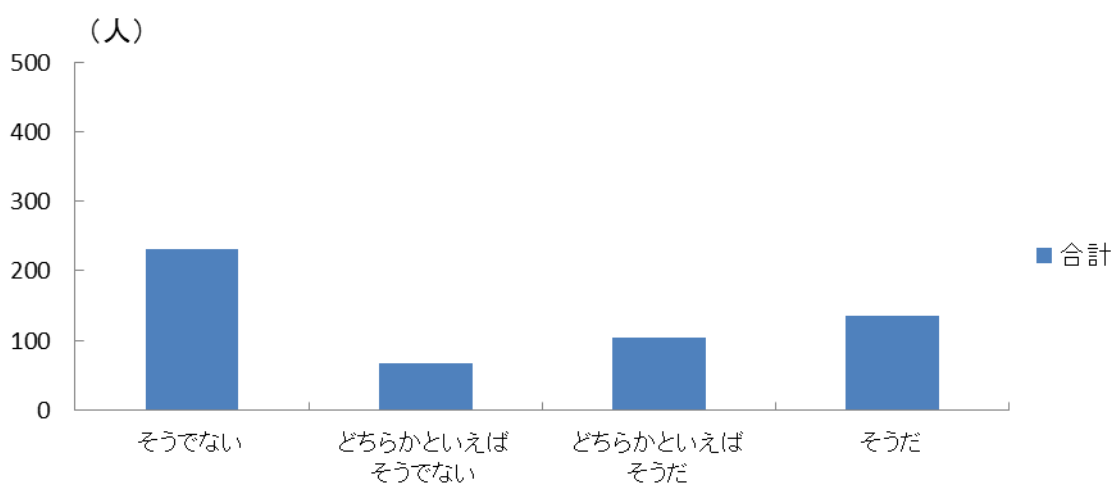


図 6－2－3 0．老年的超越 15 全体の度数分布

老年的超越 16 神様や仏様のような人智を超えた存在があると思う

表 6－2－3 1．老年的超越 16 度数分布表

		神様や仏様のような人智を超えた存在があると思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	61	36	63	64	224
	女性	58	35	86	137	316
合計		119	71	149	201	540

表 6－2－3 2．老年的超越 16 割合分布表

		神様や仏様のような人智を超えた存在があると思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	27.2%	16.1%	28.1%	28.6%	100.0%
	女性	18.4%	11.1%	27.2%	43.4%	100.0%
合計		22.0%	13.1%	27.6%	37.2%	100.0%

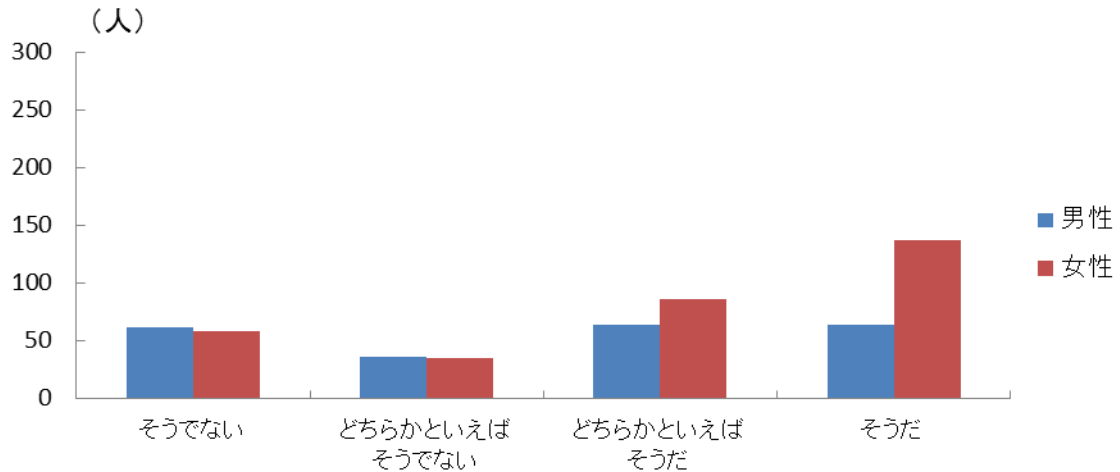


図 6－2－3 1．老年的超越 16 男女別度数分布

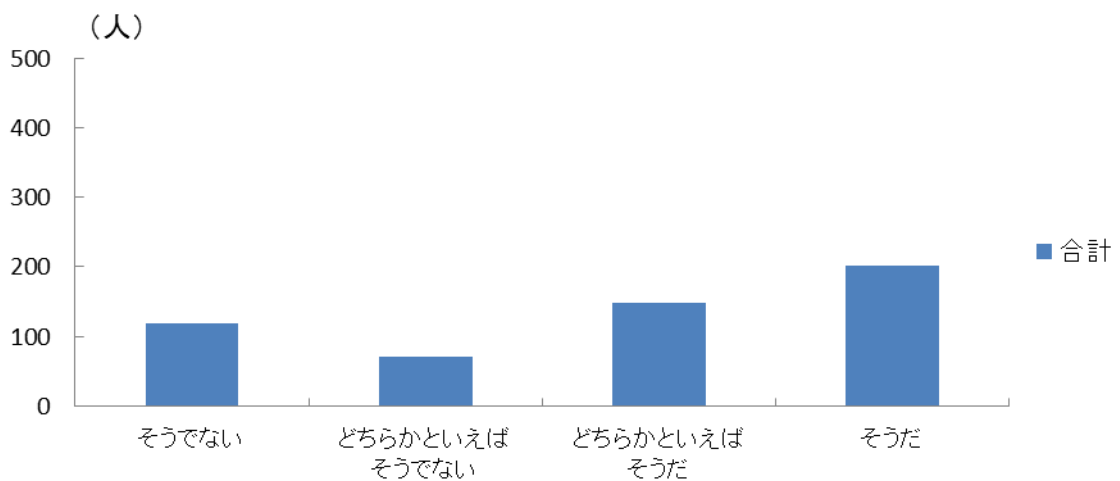


図 6－2－3 2．老年的超越 16 全体の度数分布

老年的超越 17 人がやっていることに、つつい口を出したくなる

表 6－2－3 3．老年的超越 17 度数分布表

		人がやっていることに、つつい口を出したくなる				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	22	35	42	124	223
	女性	35	48	59	176	318
合計		57	83	101	300	541

表 6－2－3 4．老年的超越 17 割合分布表

		人がやっていることに、つつい口を出したくなる				合計
		そうだ	どちらかといえ ば そうだ	どちらかといえ ば そうでない	そうでない	
性別	男性	9.9%	15.7%	18.8%	55.6%	100.0%
	女性	11.0%	15.1%	18.6%	55.3%	100.0%
合計		10.5%	15.3%	18.7%	55.5%	100.0%

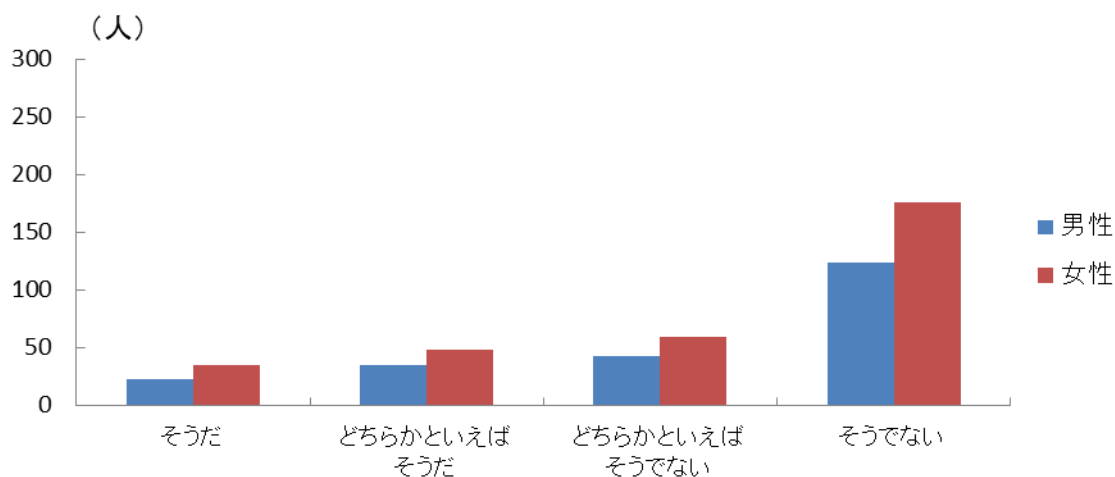


図 6－2－3 3．老年的超越 17 男女別度数分布

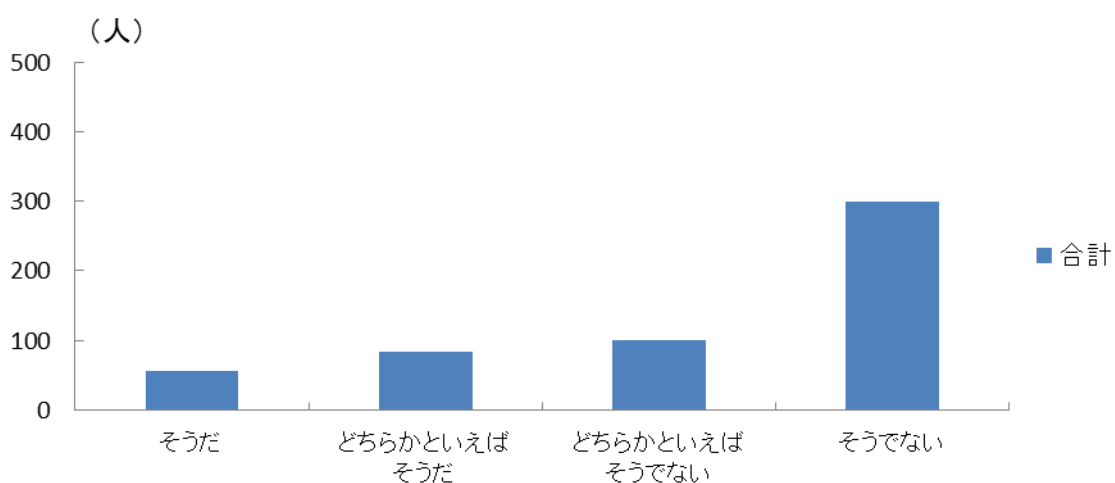


図 6－2－3 4．老年的超越 17 全体の度数分布

老年的超越 18 自分が居なくなっても、未来に何かが伝わると思う

表 6－2－3 5．老年的超越 18 度数分布表

		自分が居なくなっても、未来に何かが伝わると思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	50	36	62	73	221
	女性	59	42	90	127	318
合計		109	78	152	200	539

表 6－2－3 6．老年的超越 18 割合分布表

		自分が居なくなっても、未来に何かが伝わると思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	22.6%	16.3%	28.1%	33.0%	100.0%
	女性	18.6%	13.2%	28.3%	39.9%	100.0%
合計		20.2%	14.5%	28.2%	37.1%	100.0%

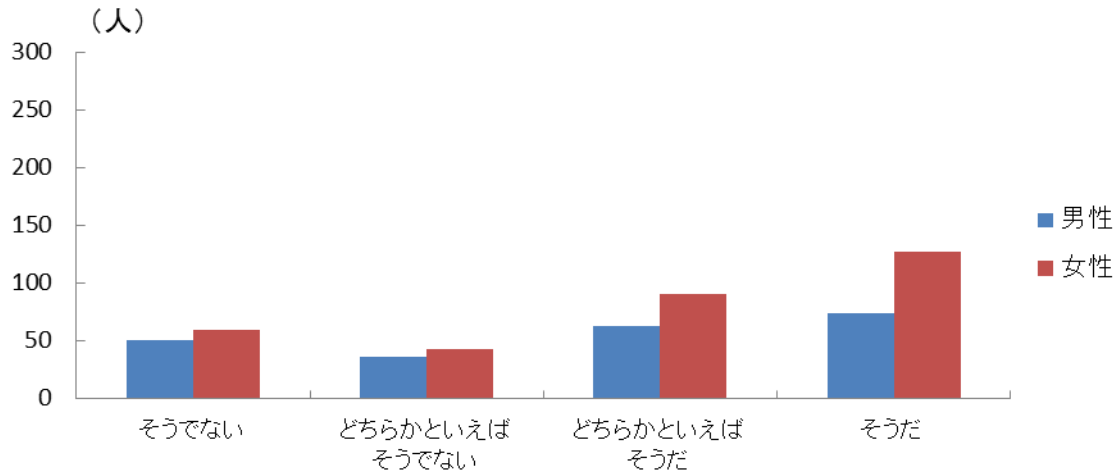


図 6－2－3 5．老年的超越 18 男女別度数分布

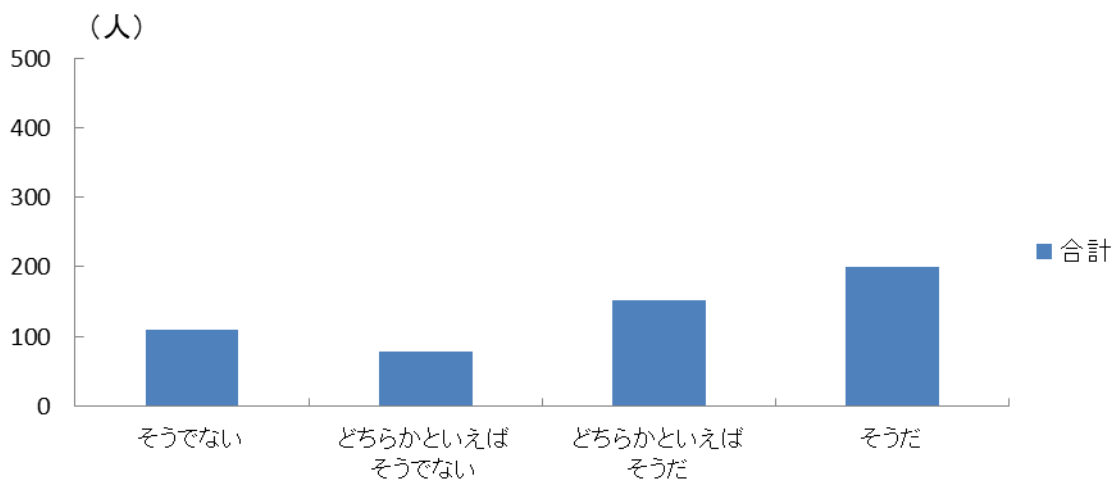


図 6－2－3 6．老年的超越 18 全体の度数分布

老年的超越 19 人の気持ちがよくわかるようになった

表 6－2－3 7．老年的超越 19 度数分布表

		人の気持ちがよくわかるようになった				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	21	20	82	100	223
	女性	8	16	83	211	318
合計		29	36	165	311	541

表 6－2－3 8．老年的超越 19 割合分布表

		人の気持ちがよくわかるようになった				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	9.4%	9.0%	36.8%	44.8%	100.0%
	女性	2.5%	5.0%	26.1%	66.4%	100.0%
合計		5.4%	6.7%	30.5%	57.5%	100.0%

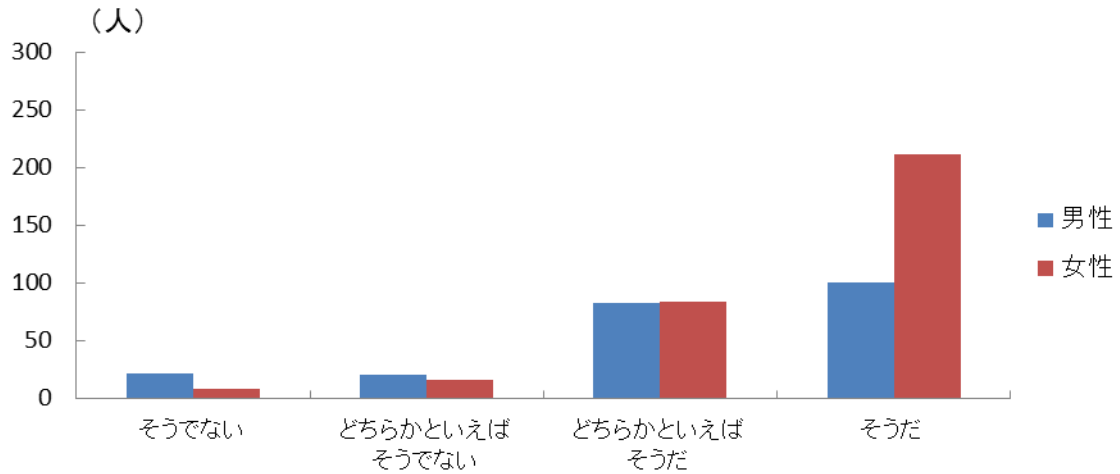


図 6－2－3 7．老年的超越 19 男女別度数分布

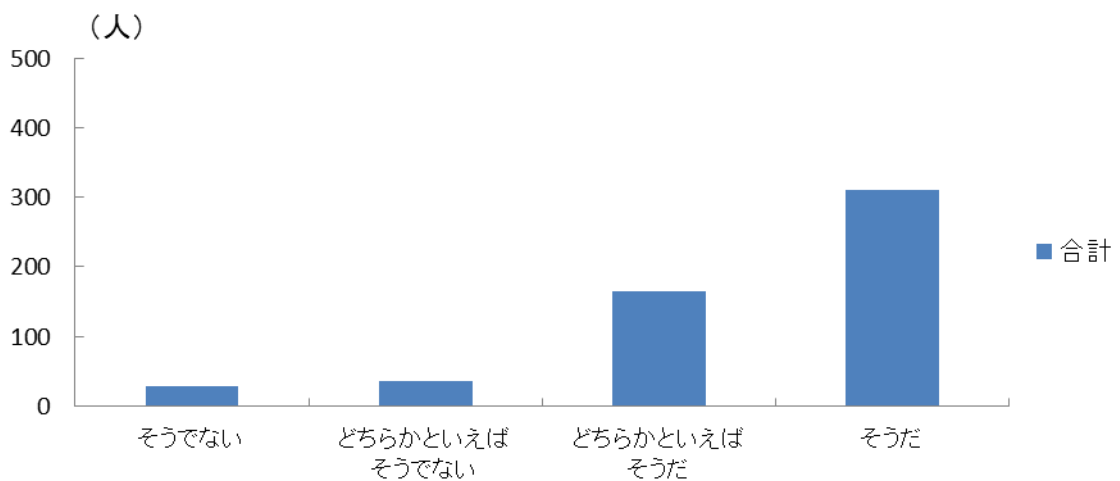


図 6－2－3 8．老年的超越 19 全体の度数分布

老年的超越 20 もう死んでもいいという気持ちともう少し生きていきたいという気持ちが同居している

表 6－2－3 9．老年的超越 20 度数分布表

		もう死んでもいいという気持ちともう少し生きていきたいという気持ちが同居している				合計
		そうでない	どちらかといえば そうでない	どちらかといえば そうだ	そうだ	
性別	男性	76	31	42	74	223
	女性	77	34	65	142	318
合計		153	65	107	216	541

表 6－2－4 0．老年的超越 20 割合分布表

		もう死んでもいいという気持ちともう少し生きていきたいという気持ちが同居している				合計
		そうでない	どちらかといえば そうでない	どちらかといえば そうだ	そうだ	
性別	男性	34.1%	13.9%	18.8%	33.2%	100.0%
	女性	24.2%	10.7%	20.4%	44.7%	100.0%
合計		28.3%	12.0%	19.8%	39.9%	100.0%

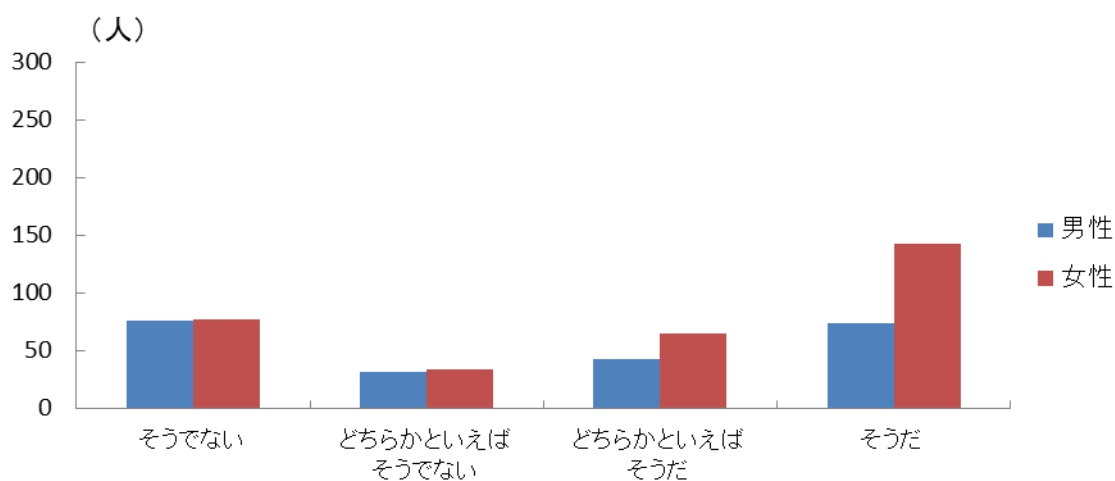


図 6－2－3 9．老年的超越 20 男女別度数分布

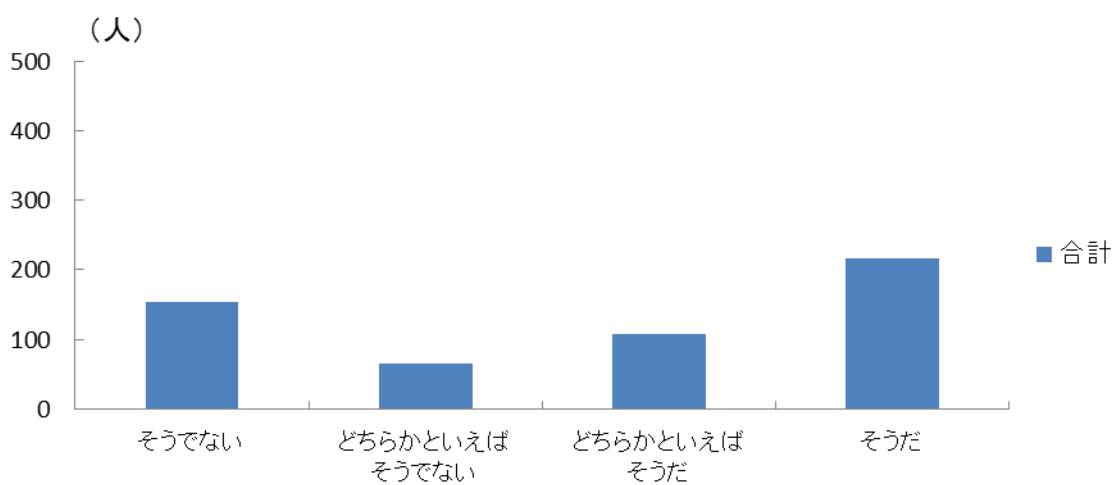


図 6－2－4 0．老年的超越 20 全体の度数分布

老年的超越 21 他の人のことを羨ましいと思うことがある

表 6－2－4 1．老年的超越 21 度数分布表

		他の人のことを羨ましいと思うことがある				合計
		そうだ	どちらかといえば そうだ	どちらかといえば そうでない	そうでない	
性別	男性	34	26	36	128	224
	女性	44	31	53	192	320
合計		78	57	89	320	544

表 6－2－4 2．老年的超越 21 割合分布表

		他の人のことを羨ましいと思うことがある				合計
		そうだ	どちらかといえば そうだ	どちらかといえば そうでない	そうでない	
性別	男性	15.2%	11.6%	16.1%	57.1%	100.0%
	女性	13.8%	9.7%	16.6%	60.0%	100.0%
合計		14.3%	10.5%	16.4%	58.8%	100.0%

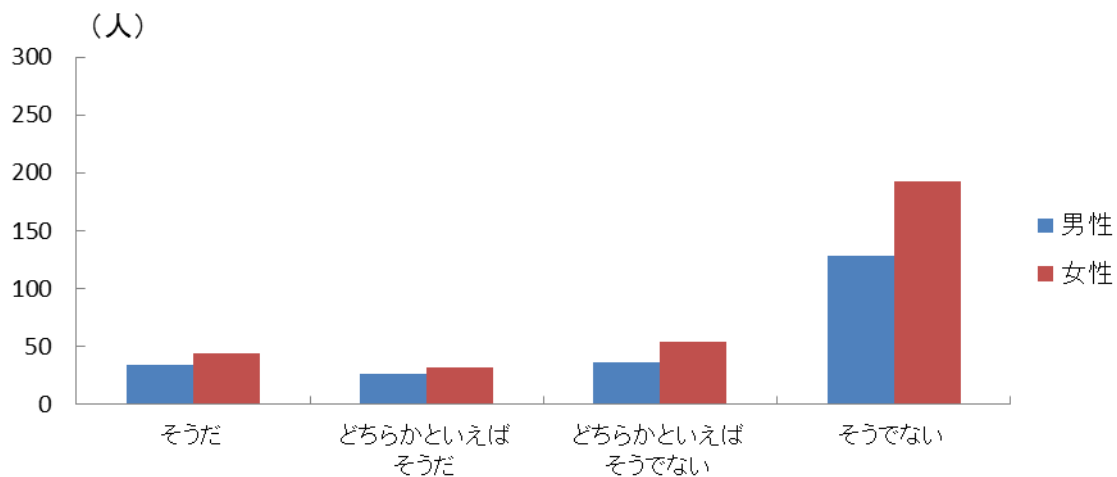


図 6－2－4 1．老年的超越 21 男女別度数分布

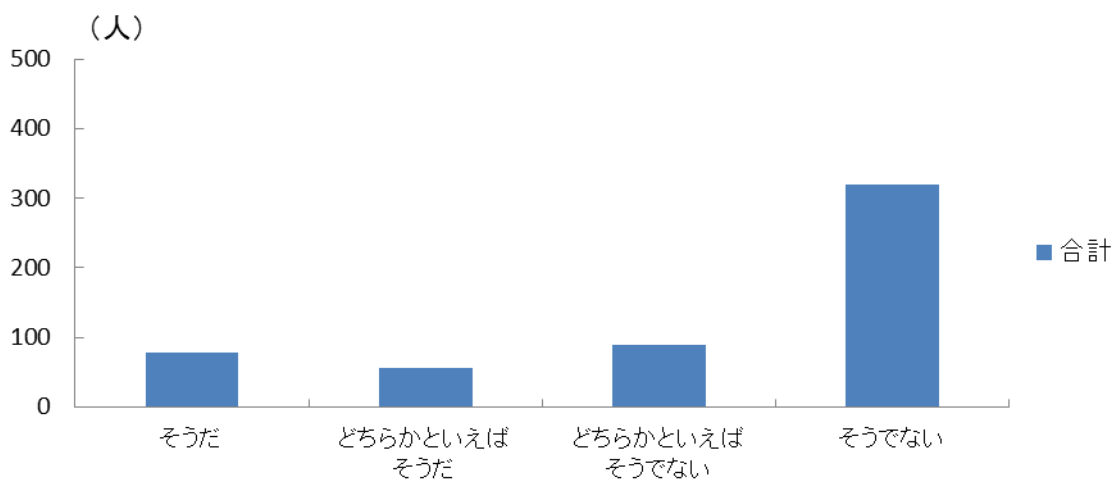


図 6－2－4 2．老年的超越 21 全体の度数分布

老年的超越 22 自分の人生は意義のあるものだったと思う

表 6－2－4 3．老年的超越 22 度数分布表

		自分の人生は意義のあるものだったと思う				合計
		そうでない	どちらかとい えば そうでない	どちらかとい えば そうだ	そうだ	
性別	男性	11	26	70	116	223
	女性	35	18	90	174	317
合計		46	44	160	290	540

表 6－2－4 4．老年的超越 22 割合分布表

		自分の人生は意義のあるものだったと思う				合計
		そうでない	どちらかとい えば そうでない	どちらかとい えば そうだ	そうだ	
性別	男性	4.9%	11.7%	31.4%	52.0%	100.0%
	女性	11.0%	5.7%	28.4%	54.9%	100.0%
合計		8.5%	8.1%	29.6%	53.7%	100.0%

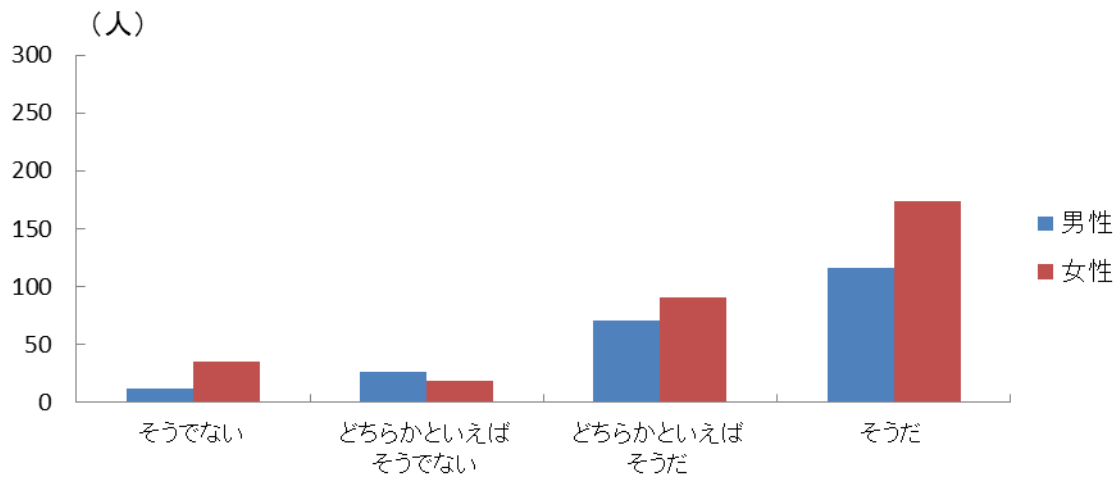


図 6－2－4 3．老年的超越 22 男女別度数分布

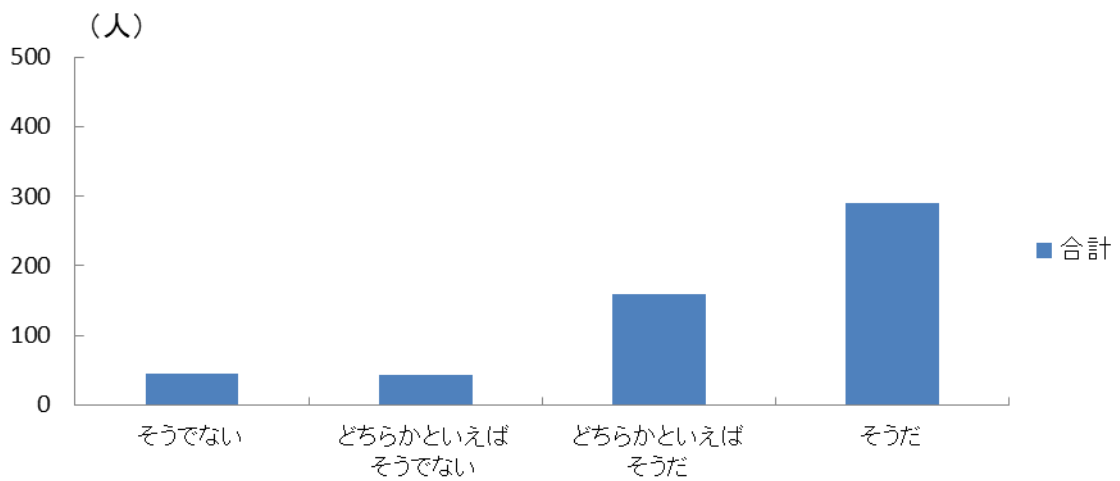


図 6－2－4 4．老年的超越 22 全体の度数分布

老年的超越 23 昔より思いやりが深くなったと思う

表 6－2－4 5．老年的超越 23 度数分布表

		昔より思いやりが深くなったと思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	24	20	86	92	222
	女性	15	22	94	185	316
合計		39	42	180	277	538

表 6－2－4 6．老年的超越 23 割合分布表

		昔より思いやりが深くなったと思う				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	10.8%	9.0%	38.7%	41.4%	100.0%
	女性	4.7%	7.0%	29.7%	58.5%	100.0%
合計		7.2%	7.8%	33.5%	51.5%	100.0%

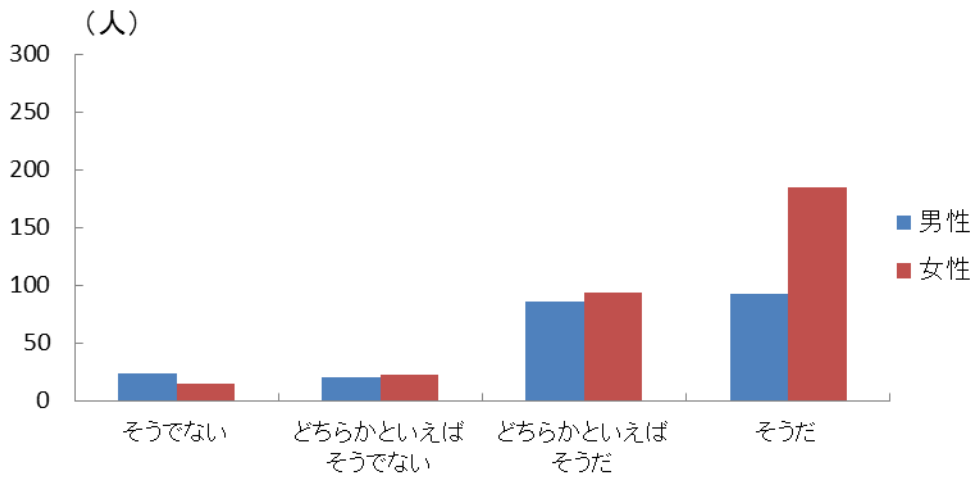


図 6－2－4 5．老年的超越 23 男女別度数分布

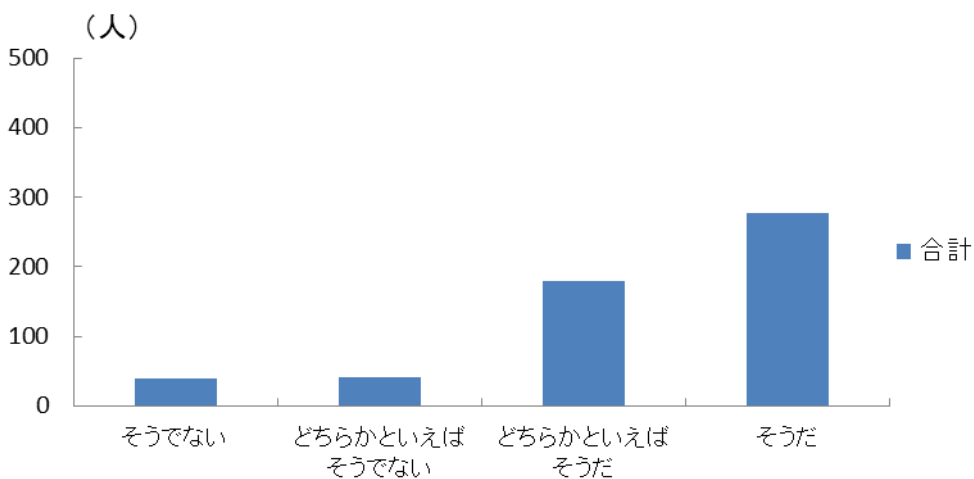


図 6－2－4 6．老年的超越 23 全体の度数分布

老年的超越 24 ひとりで静かに過ごす時間は大切だ

表 6-2-4 7. 老年的超越 24 度数分布表

		ひとりで静かに過ごす時間は大切だ				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	17	28	58	119	222
	女性	34	21	47	217	319
合計		51	49	105	336	541

表 6-2-4 8. 老年的超越 24 割合分布表

		ひとりで静かに過ごす時間は大切だ				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	7.7%	12.6%	26.1%	53.6%	100.0%
	女性	10.7%	6.6%	14.7%	68.0%	100.0%
合計		9.4%	9.1%	19.4%	62.1%	100.0%

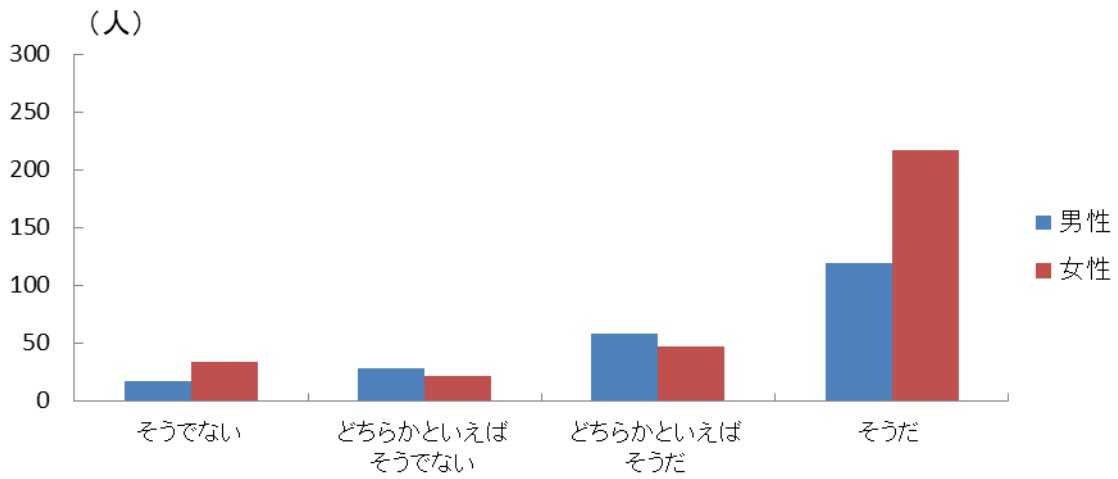


図 6-2-4 7. 老年的超越 24 男女別度数分布

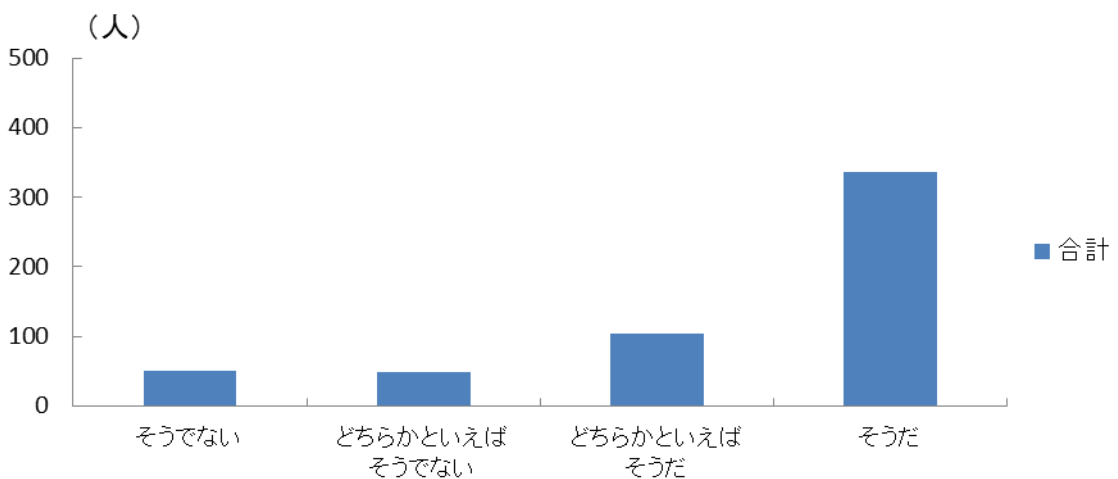


図 6-2-4 8. 老年的超越 24 全体の度数分布

老年的超越 25 ご先祖様との繋がりを強く感じる

表 6－2－4 9．老年的超越 25 度数分布表

		ご先祖様との繋がりを強く感じる				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	23	23	60	118	224
	女性	27	20	62	210	319
合計		50	43	112	328	543

表 6－2－5 0．老年的超越 25 割合分布表

		ご先祖様との繋がりを強く感じる				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	10.3%	10.3%	26.8%	52.7%	100.0%
	女性	8.5%	6.3%	19.4%	65.8%	100.0%
合計		9.2%	7.9%	20.6%	60.4%	100.0%

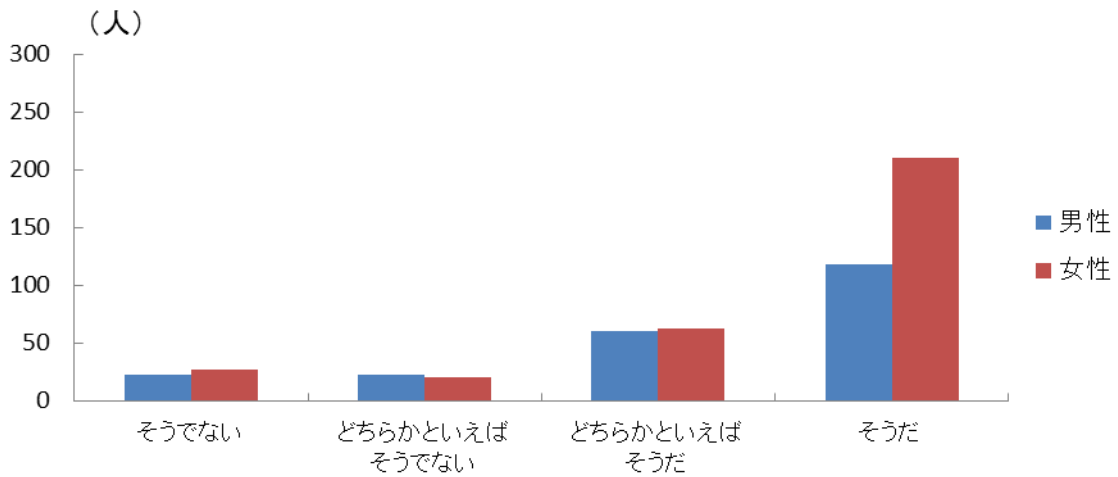


図 6－2－4 9．老年的超越 25 男女別度数分布

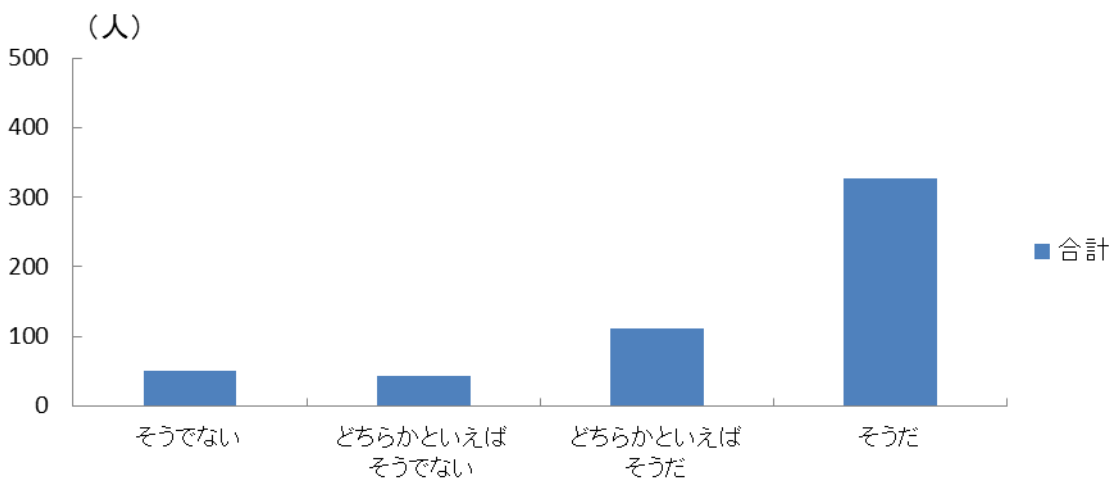


図 6－2－5 0．老年的超越 25 全体の度数分布

老年的超越 26 毎日が楽しい

表 6－2－5 1．老年的超越 26 度数分布表

		毎日が楽しい				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	20	22	93	89	224
	女性	24	26	133	136	319
合計		50	43	112	328	543

表 6－2－5 2．老年的超越 26 割合分布表

		毎日が楽しい				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	8.9%	9.8%	41.5%	39.7%	100.0%
	女性	7.5%	8.2%	41.7%	42.6%	100.0%
合計		9.2%	7.9%	20.6%	60.4%	100.0%

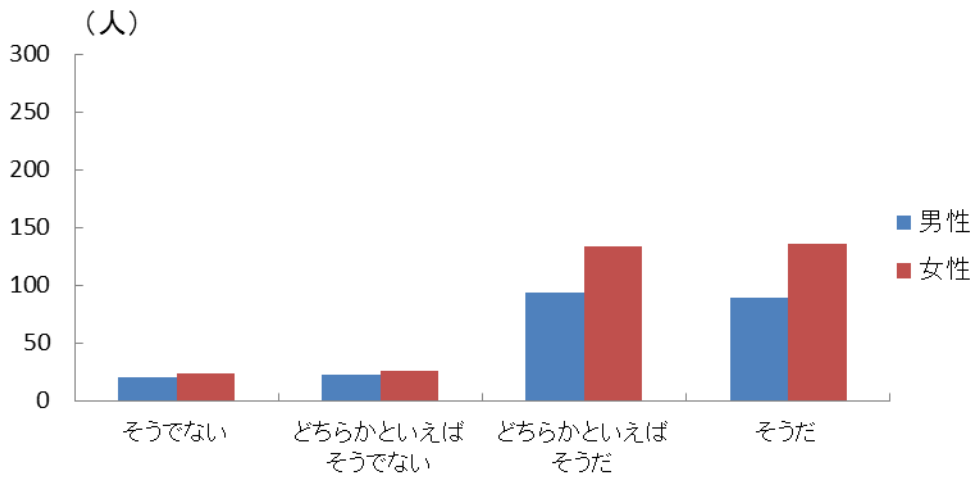


図 6－2－5 1．老年的超越 26 男女別度数分布

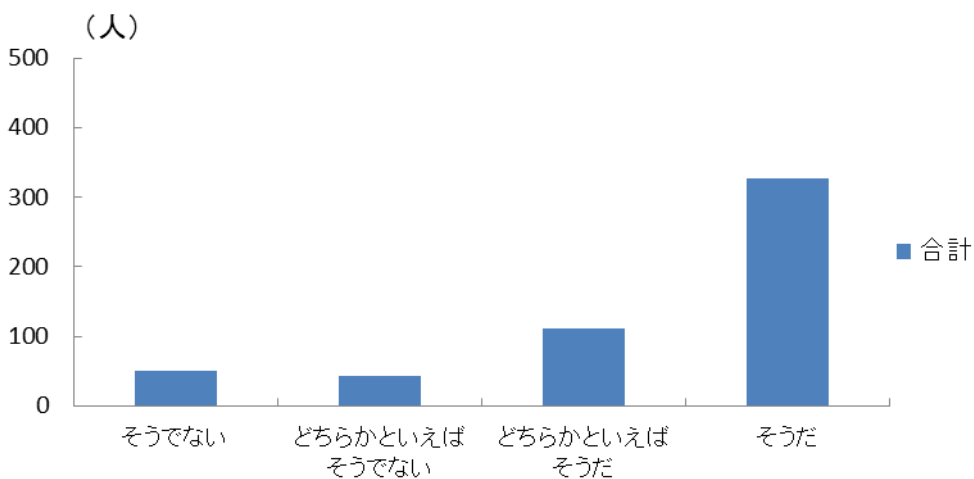


図 6－2－5 2．老年的超越 26 全体の度数分布

老年的超越 27 細かいことが気にならなくなった

表 6-2-5 3. 老年的超越 27 度数分布表

		細かいことが気にならなくなった				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	38	30	68	86	224
	女性	48	45	79	146	319
合計		50	43	112	328	543

表 6-2-5 4. 老年的超越 27 割合分布表

		細かいことが気にならなくなった				合計
		そうでない	どちらかといえ ば そうでない	どちらかといえ ば そうだ	そうだ	
性別	男性	17.0%	13.4%	30.4%	38.4%	100.0%
	女性	15.0%	14.1%	24.8%	45.8%	100.0%
合計		9.2%	7.9%	20.6%	60.4%	100.0%

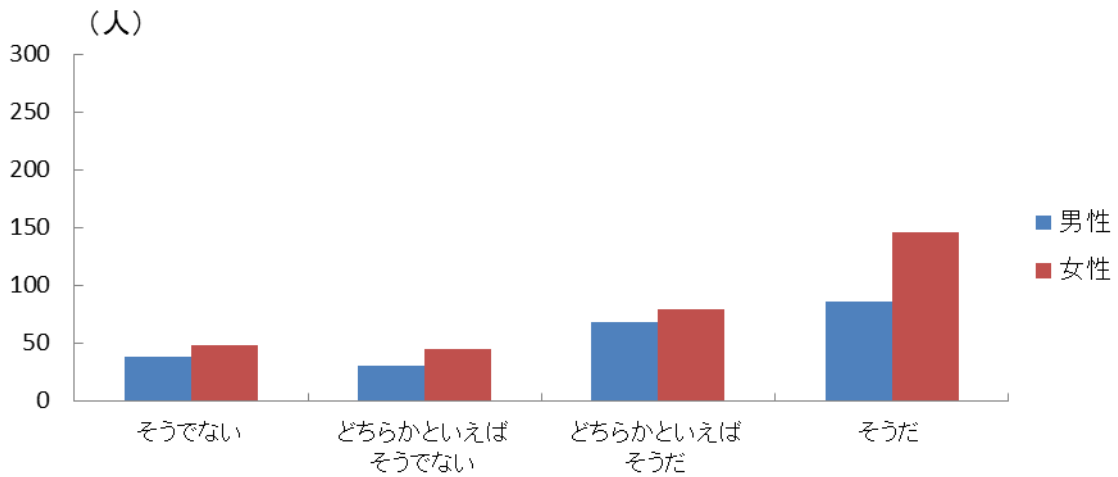


図 6-2-5 3. 老年的超越 27 男女別度数分布

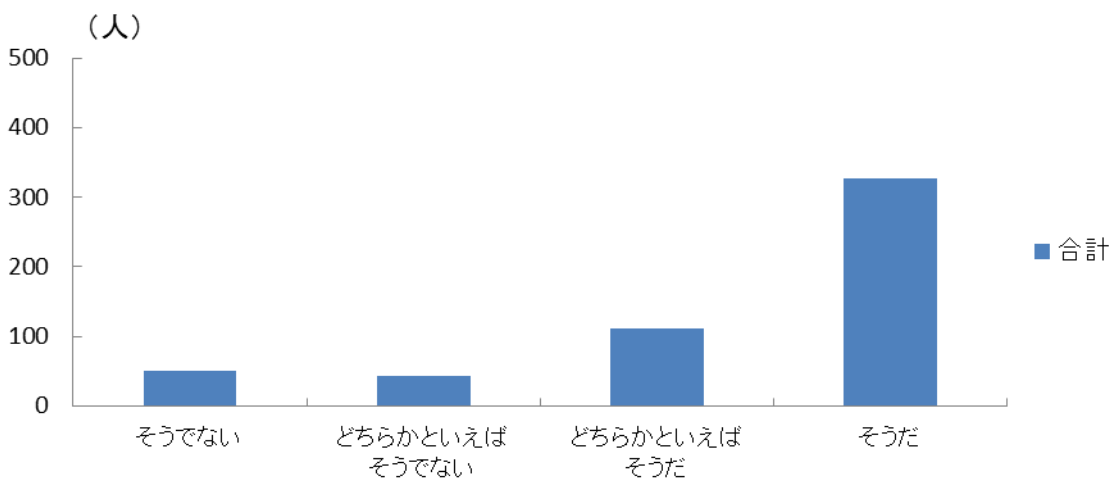


図 6-2-5 4. 老年的超越 27 全体の度数分布

6－3．基本チェックリスト

KCL1 バスや電車で1人で外出していますか

表 6－3－1．KCL1 度数分布表

		バスや電車で1人で外出していますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	156	75	231
	女性	190	138	328
合計		346	213	559

表 6－3－2．KCL1 度数分布表割合分布表

		バスや電車で1人で外出していますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	67.5%	32.5%	100.0%
	女性	57.9%	42.1%	100.0%
合計		61.9%	38.1%	100.0%

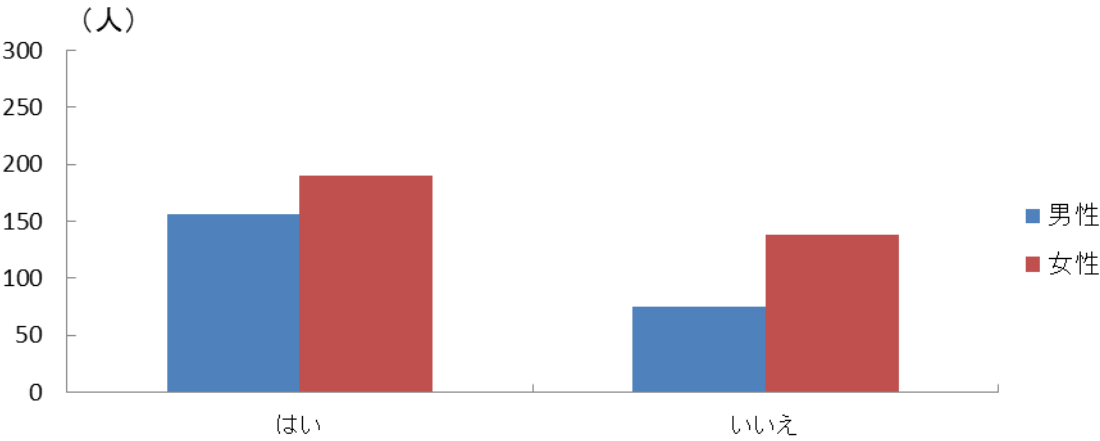


図 6－3－1．KCL1 男女別度数分布

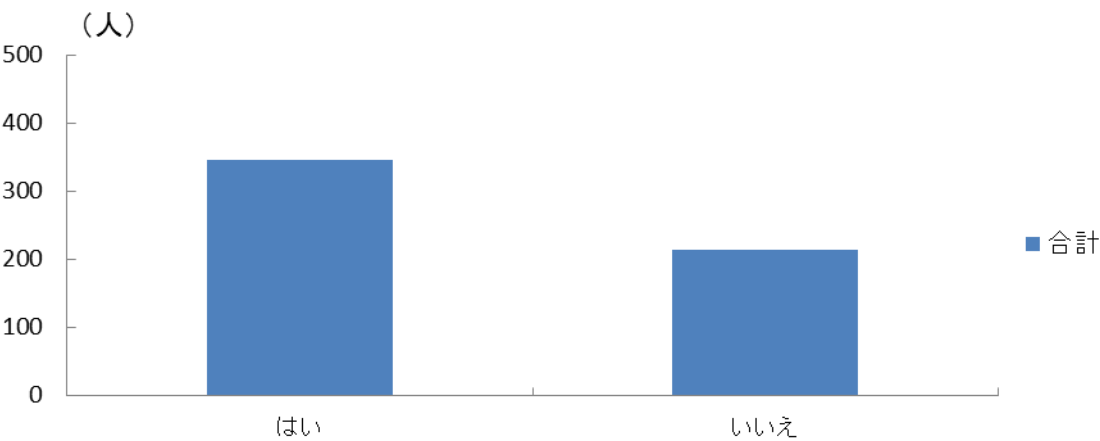


図 6－3－2．KCL1 全体の度数分布

KCL2 日用品の買い物をしていますか

表 6－3－3．KCL2 度数分布表

		日用品の買い物をしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	180	51	231
	女性	256	72	328
合計		436	123	559

表 6－3－4．KCL2 割合分布表

		日用品の買い物をしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	77.9%	22.1%	100.0%
	女性	78.0%	22.0%	100.0%
合計		78.0%	22.0%	100.0%

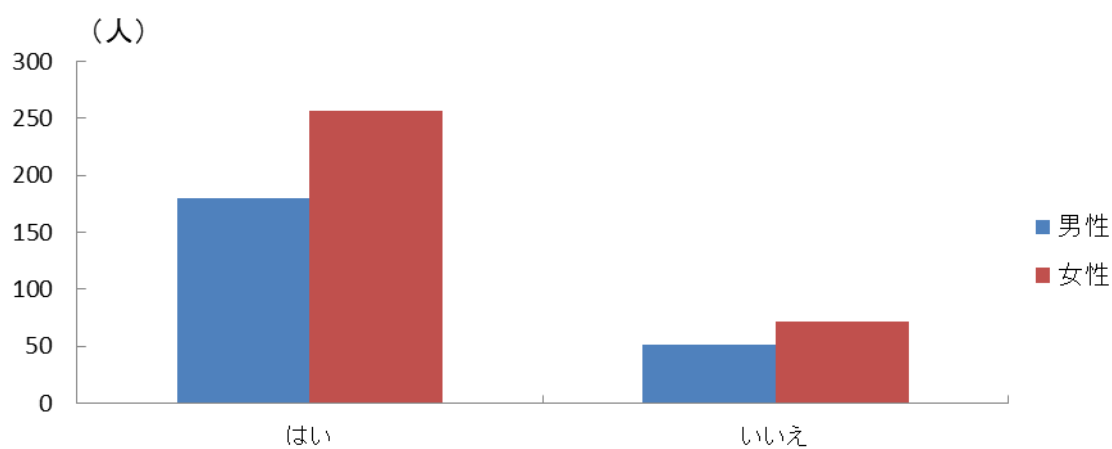


図 6－3－3．KCL2 男女別度数分布

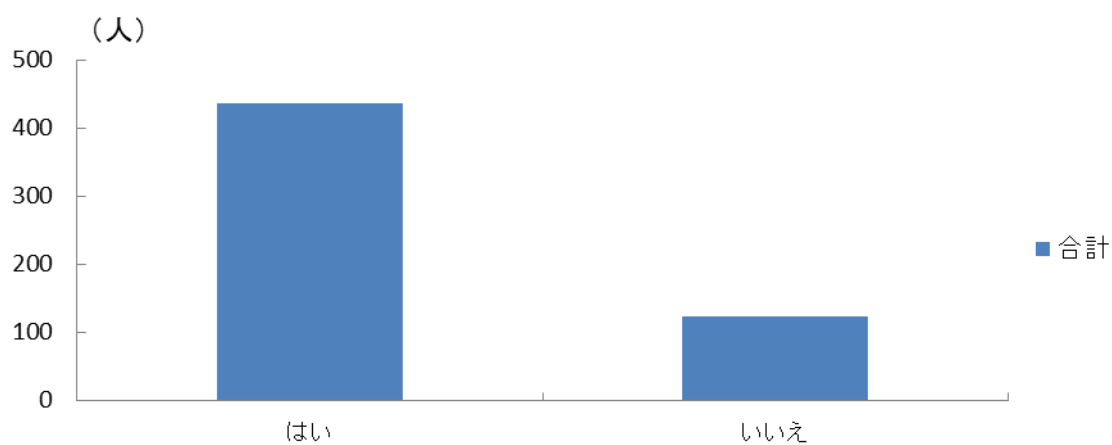


図 6－3－4．KCL2 全体の度数分布

KCL3 預貯金の出し入れをしていますか

表 6－3－5．KCL3 度数分布表

		預貯金の出し入れをしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	157	74	231
	女性	254	74	328
合計		411	148	559

表 6－3－6．KCL3 割合分布表

		預貯金の出し入れをしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	68.0%	32.0%	100.0%
	女性	77.4%	22.6%	100.0%
合計		73.5%	26.5%	100.0%

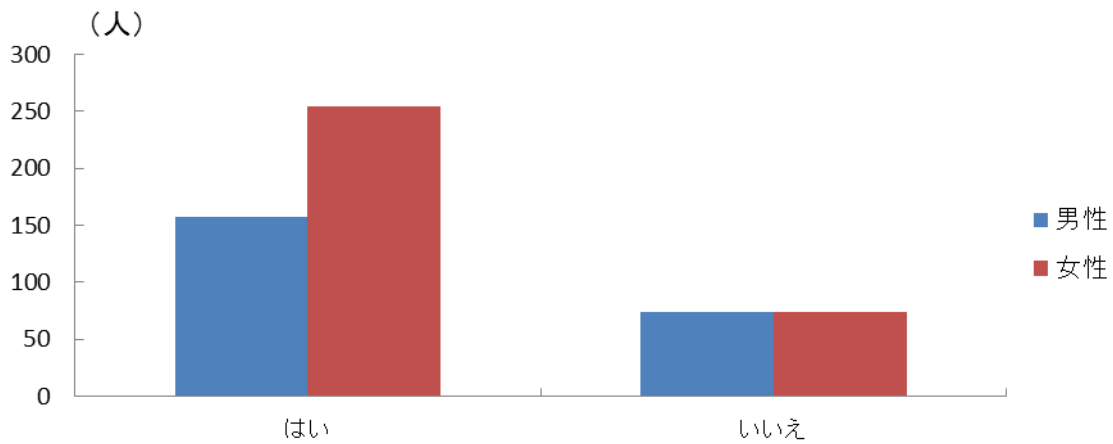


図 6－3－5．KCL3 男女別度数分布

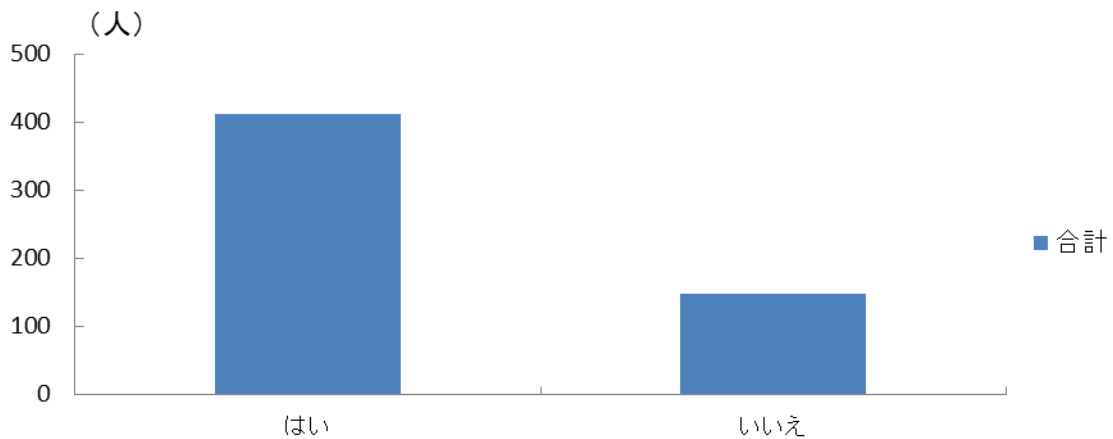


図 6－3－6．KCL3 全体の度数分布

KCL4 友人の家を訪ねていますか

表 6－3－7． KCL4 度数分布表

		友人の家を訪ねていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	129	102	231
	女性	174	154	328
合計		303	256	559

表 6－3－8． KCL4 割合分布表

		友人の家を訪ねていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	55.8%	44.2%	100.0%
	女性	53.0%	47.0%	100.0%
合計		54.2%	45.8%	100.0%

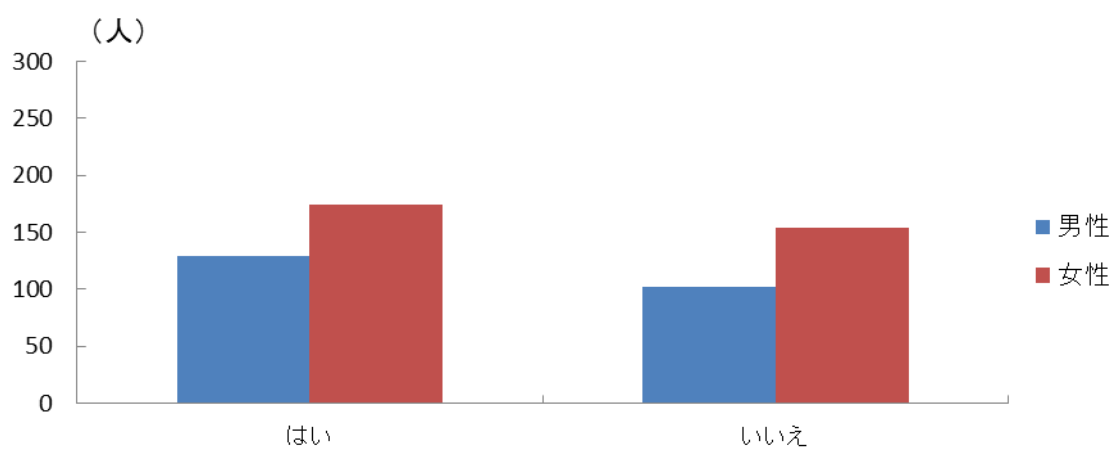


図 6－3－7． KCL4 男女別度数分布

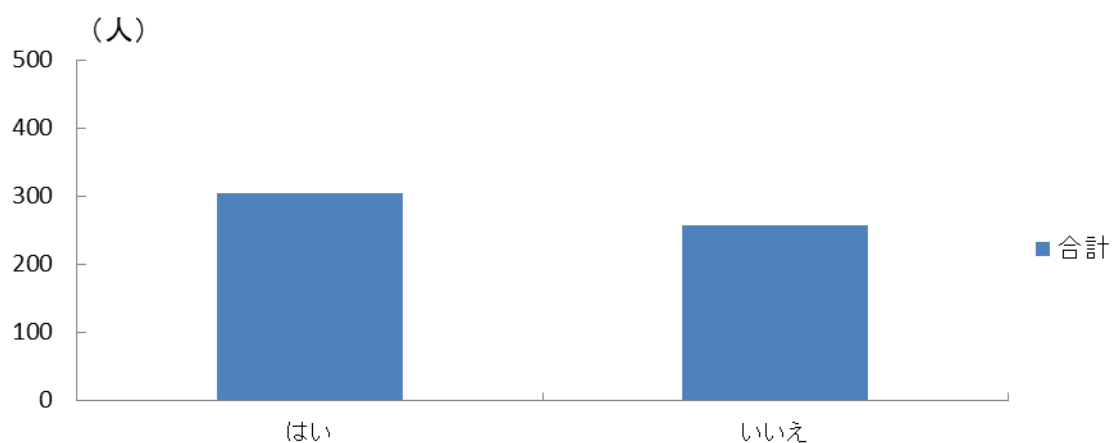


図 6－3－8． KCL4 全体の度数分布

KCL5 家族や友人の相談に乗っていますか

表 6－3－9．KCL5 度数分布表

		家族や友人の相談に乗っていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	174	57	231
	女性	226	102	328
合計		400	159	559

表 6－3－10．KCL5 割合分布表

		家族や友人の相談に乗っていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	75.3%	24.7%	100.0%
	女性	68.9%	31.1%	100.0%
合計		70.7%	28.4%	100.0%

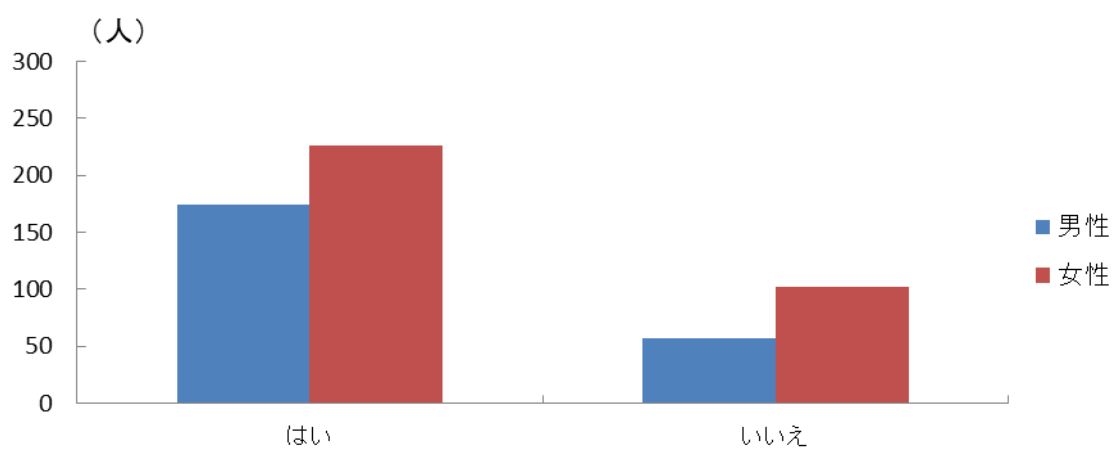


図 6－3－9．KCL5 男女別度数分布

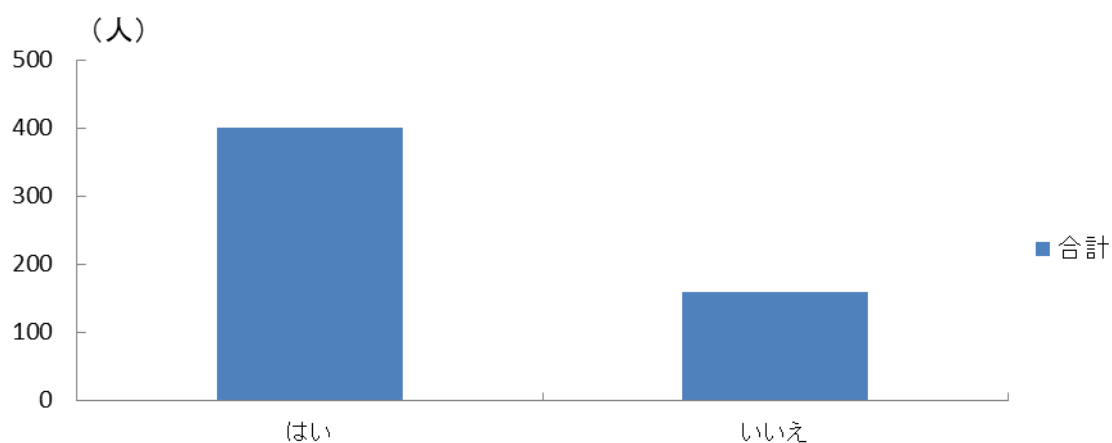


図 6－3－10．KCL5 全体の度数分布

KCL6 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

表 6－3－1 1. KCL6 度数分布表

		階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	137	93	230
	女性	126	200	326
合計		263	293	556

表 6－3－1 2. KCL6 割合分布表

		階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	59.3%	40.3%	100.0%
	女性	38.4%	61.0%	100.0%
合計		70.7%	28.4%	100.0%

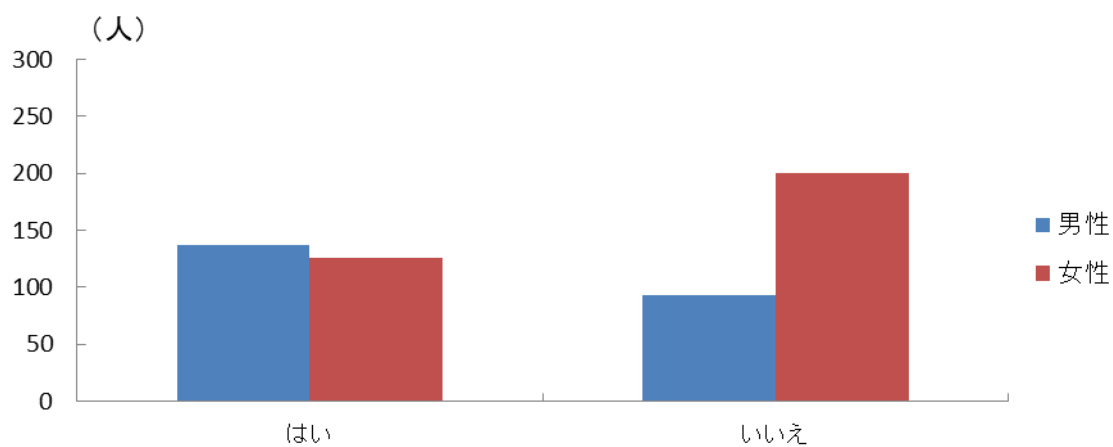


図 6－3－1 1. KCL6 男女別度数分布

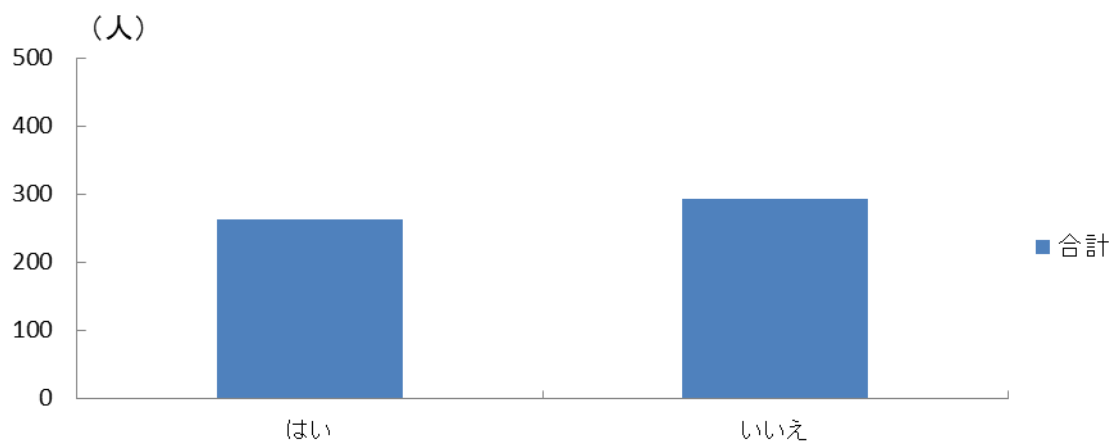


図 6－3－1 2. KCL6 全体の度数分布

KCL7 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

表 6－3－1 3. KCL7 度数分布表

		椅子に座った状態から何もつかまらず に立ち上がっていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	175	55	230
	女性	210	118	328
合計		385	173	558

表 6－3－1 4. KCL7 割合分布表

		椅子に座った状態から何もつかまらず に立ち上がっていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	75.8%	23.8%	100.0%
	女性	64.0%	36.0%	100.0%
合計		70.7%	28.4%	100.0%

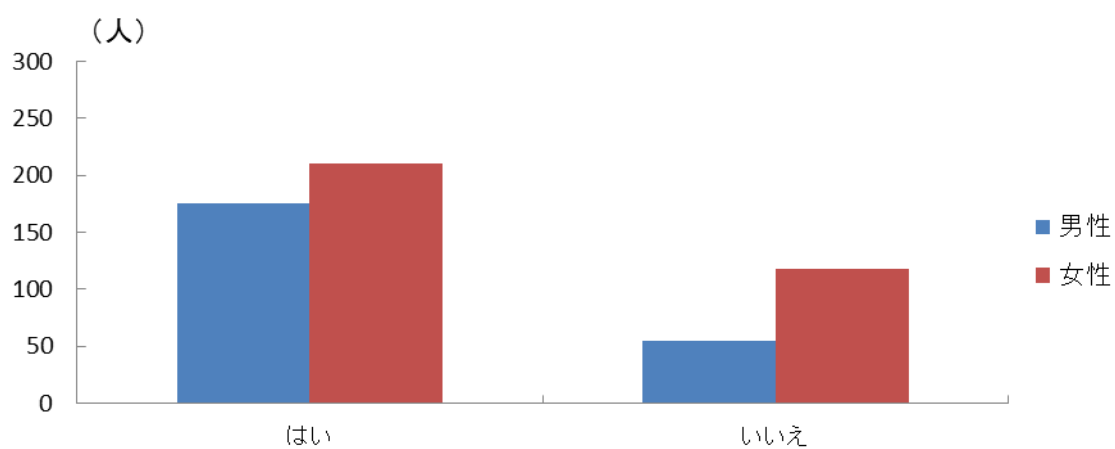


図 6－3－1 3. KCL7 男女別度数分布

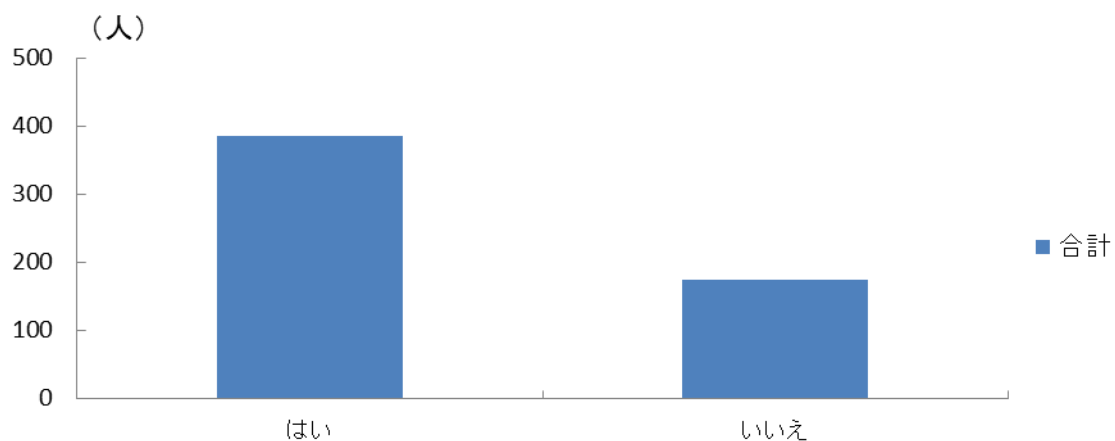


図 6－3－1 4. KCL7 全体の度数分布

KCL8 15分位続けて歩いていますか

表6-3-15. KCL8 度数分布表

		15分位続けて歩いていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	194	37	231
	女性	242	85	327
合計		436	122	558

表6-3-16. KCL8 割合分布表

		15分位続けて歩いていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	84.0%	16.0%	100.0%
	女性	74.0%	26.0%	100.0%
合計		78.1%	21.9%	100.0%

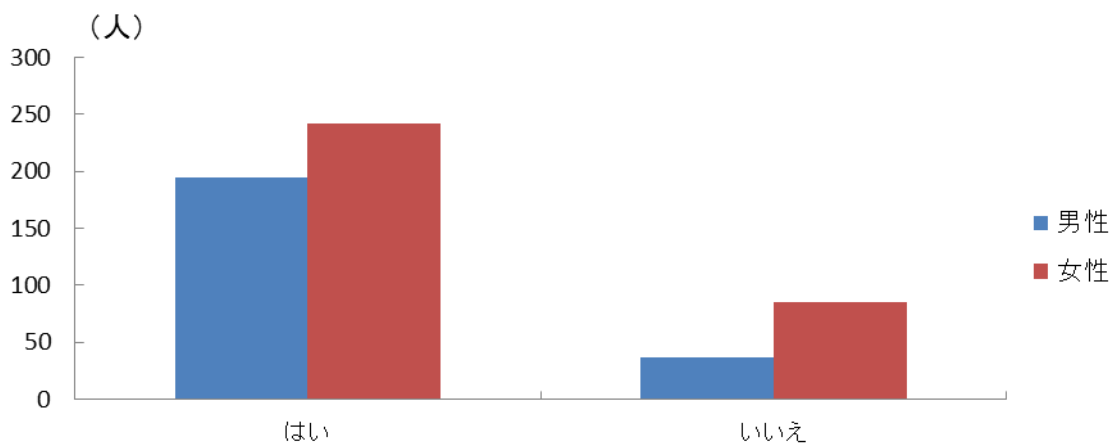


図6-3-15. KCL8 男女別度数分布

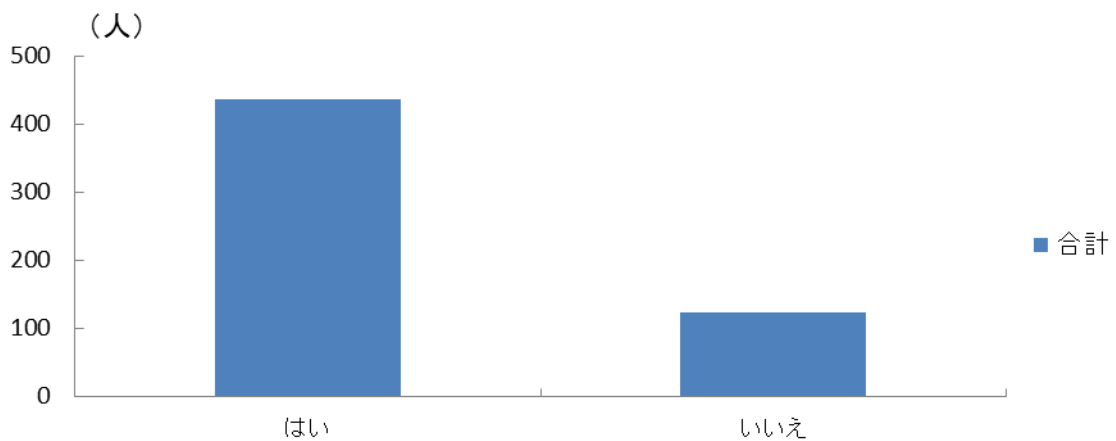


図6-3-16. KCL8 全体の度数分布

KCL9 この1年間に転んだことがありますか

表 6－3－1 7. KCL9 度数分布表

		この1年間に転んだことがありますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	166	65	231
	女性	234	94	328
合計		400	159	559

表 6－3－1 8. KCL9 割合分布表

		この1年間に転んだことがありますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	71.9%	28.1%	100.0%
	女性	71.3%	28.7%	100.0%
合計		71.6%	28.4%	100.0%

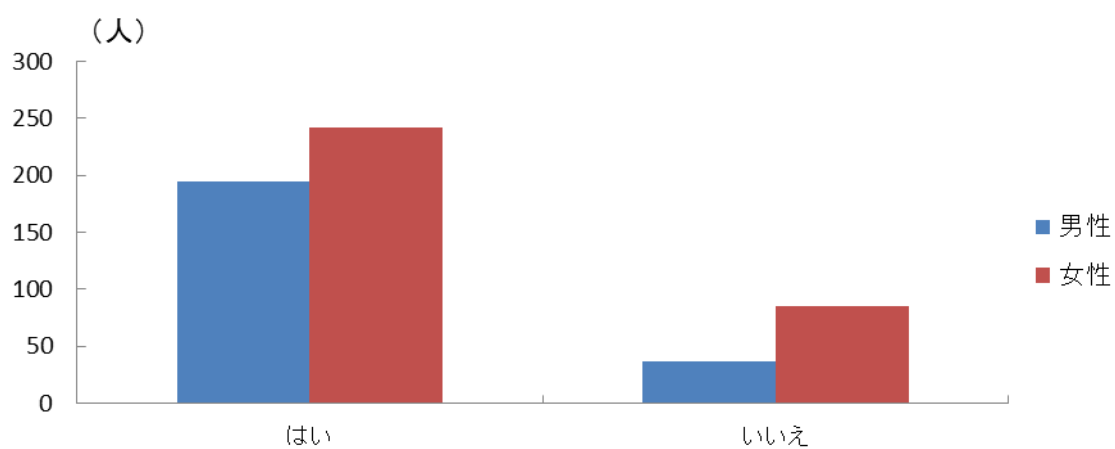


図 6－3－1 7. KCL9 男女別度数分布

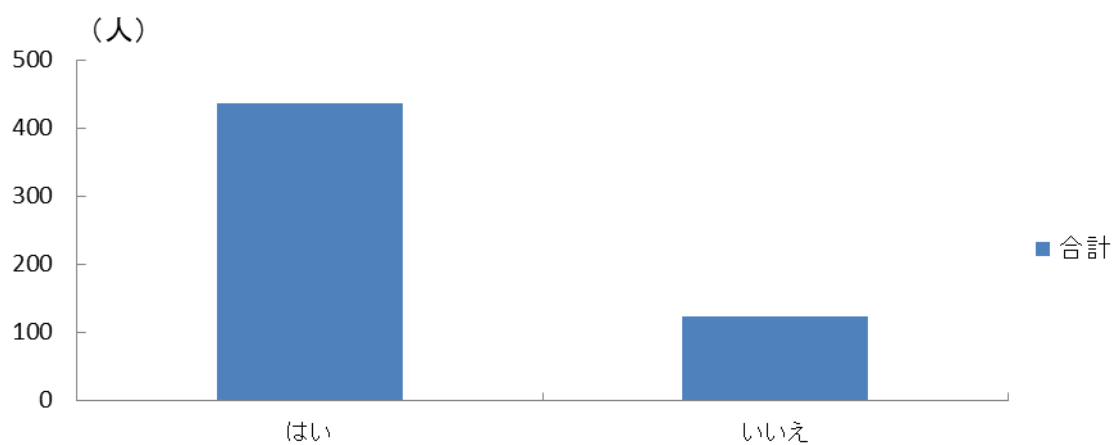


図 6－3－1 8. KCL9 全体の度数分布

KCL10 転倒に対する不安は大きいですか

表 6－3－19. KCL10 度数分布表

		転倒に対する不安は大きいですか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	157	74	231
	女性	131	196	327
合計		288	270	558

表 6－3－20. KCL10 割合分布表

		転倒に対する不安は大きいですか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	68.0%	32.0%	100.0%
	女性	40.1%	59.9%	100.0%
合計		51.6%	48.4%	100.0%

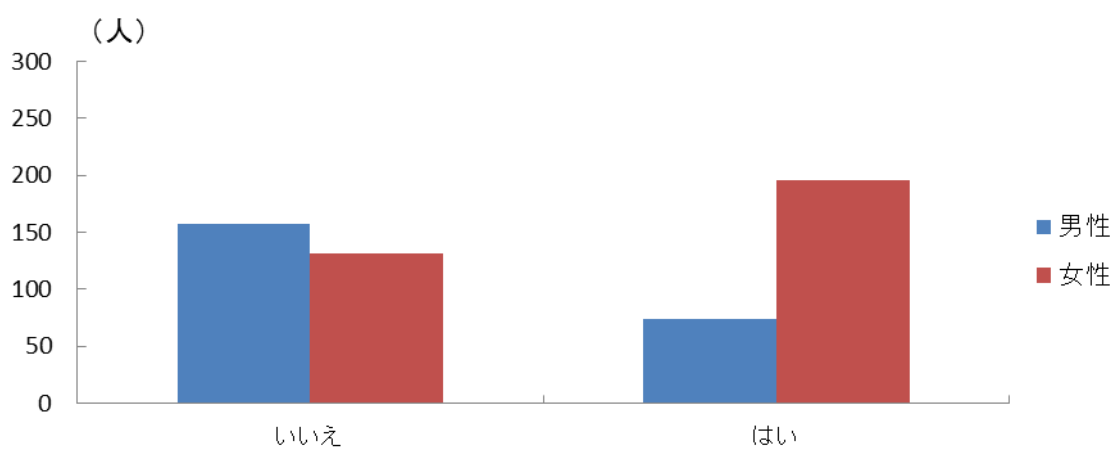


図 6－3－19. KCL10 男女別度数分布

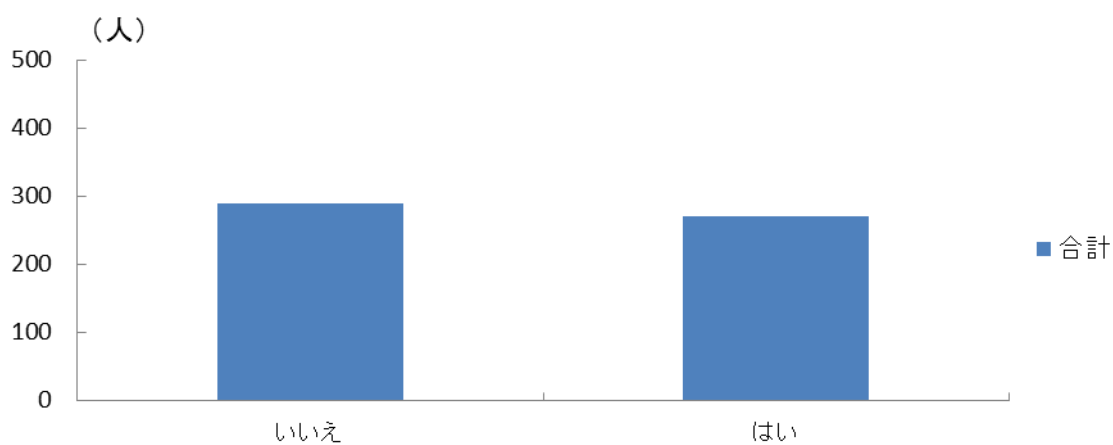


図 6－3－20. KCL10 全体の度数分布

KCL11 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか

表 6－3－2 1. KCL11 度数分布表

		6か月間で2～3kg以上の体 重減少がありましたか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	184	44	228
	女性	276	50	326
合計		460	94	554

表 6－3－2 2. KCL11 割合分布表

		6か月間で2～3kg以上の体 重減少がありましたか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	80. 7%	19. 3%	100. 0%
	女性	84. 7%	15. 3%	100. 0%
合計		83. 0%	17. 0%	100. 0%

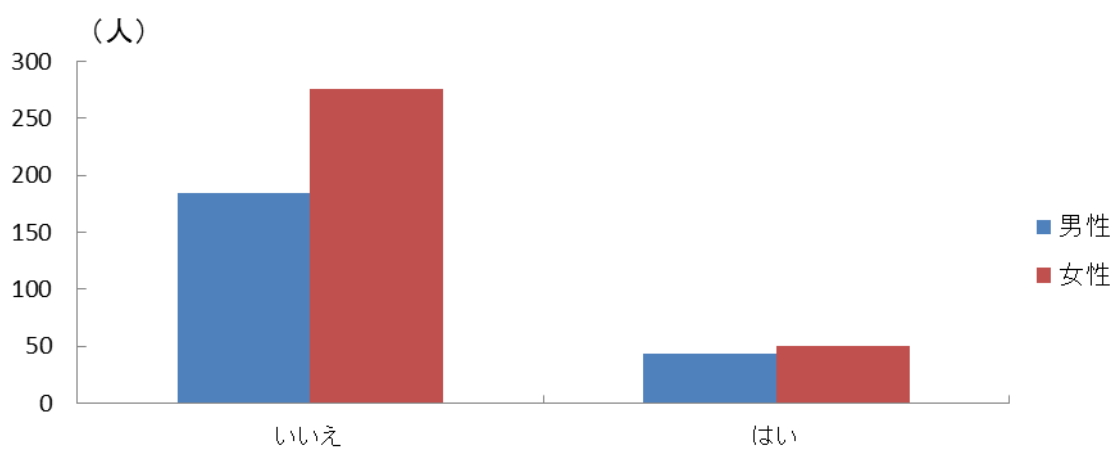


図 6－3－2 1. KCL11 男女別度数分布

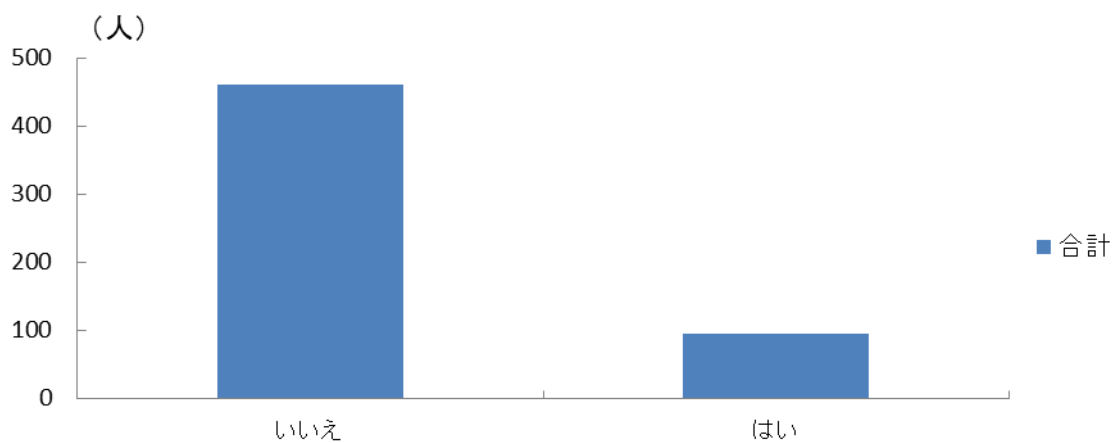


図 6－3－2 2. KCL11 全体の度数分布

KCL12 BMI が18.5未満

表 6－3－2 3. KCL12 度数分布表

		BMIが18.5未満		合計
		18.5以上	18.5未満	
性別	男性	175	15	190
	女性	237	39	276
合計		412	54	466

表 6－3－2 4. KCL12 割合分布表

		BMIが18.5未満		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	92.1%	7.9%	100.0%
	女性	85.9%	14.1%	100.0%
合計		88.4%	11.6%	100.0%

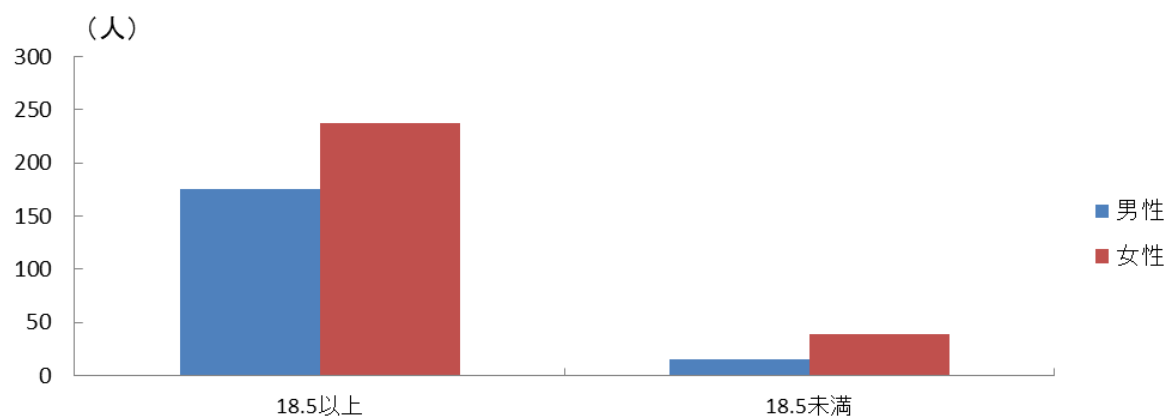


図 6－3－2 3. KCL12 男女別度数分布

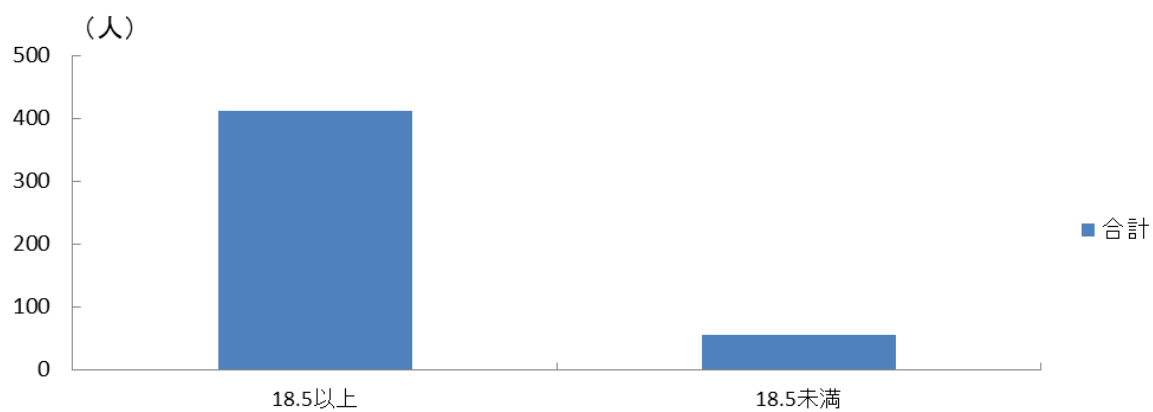


図 6－3－2 4. KCL12 全体の度数分布

KCL13 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

表 6－3－25. KCL13 度数分布表

		半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	182	49	231
	女性	237	91	328
合計		419	140	559

表 6－3－26. KCL13 割合分布表

		半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	78.8%	21.2%	100.0%
	女性	72.3%	27.7%	100.0%
合計		75.0%	25.0%	100.0%

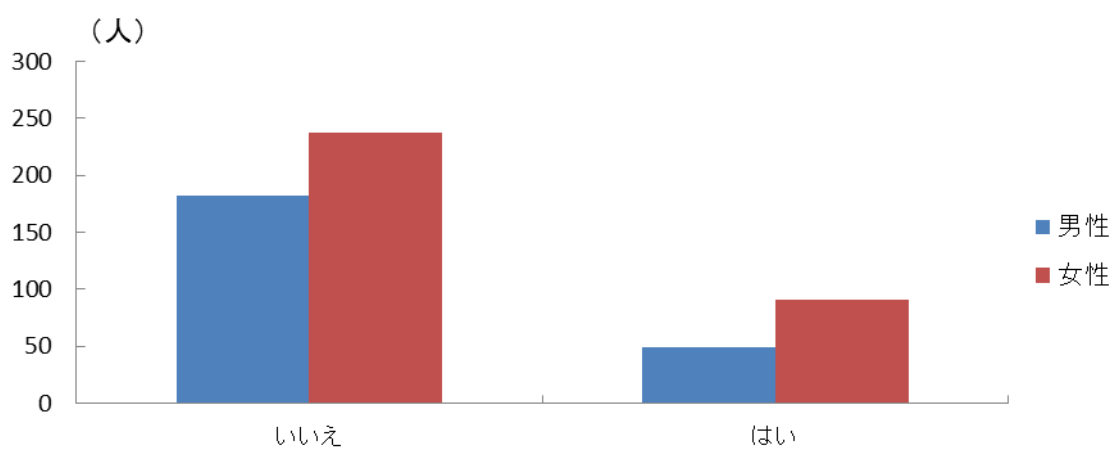


図 6－3－25. KCL13 男女別度数分布

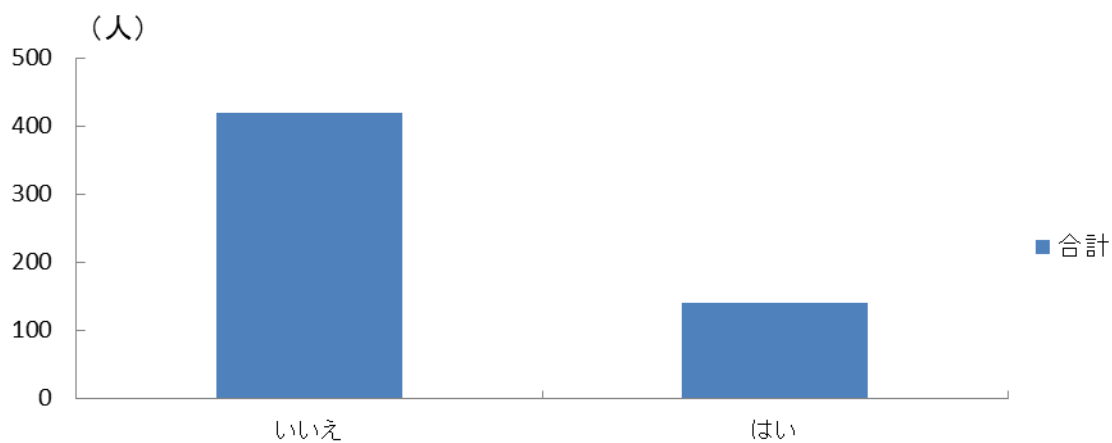


図 6－3－26. KCL13 全体の度数分布

KCL14 お茶や汁物等でむせることがありますか

表 6－3－27. KCL14 度数分布表

		お茶や汁物等でむせることがありますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	176	55	231
	女性	260	68	328
合計		436	123	559

表 6－3－28. KCL14 割合分布表

		お茶や汁物等でむせることがありますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	76.2%	23.8%	100.0%
	女性	79.3%	20.7%	100.0%
合計		78.0%	22.0%	100.0%

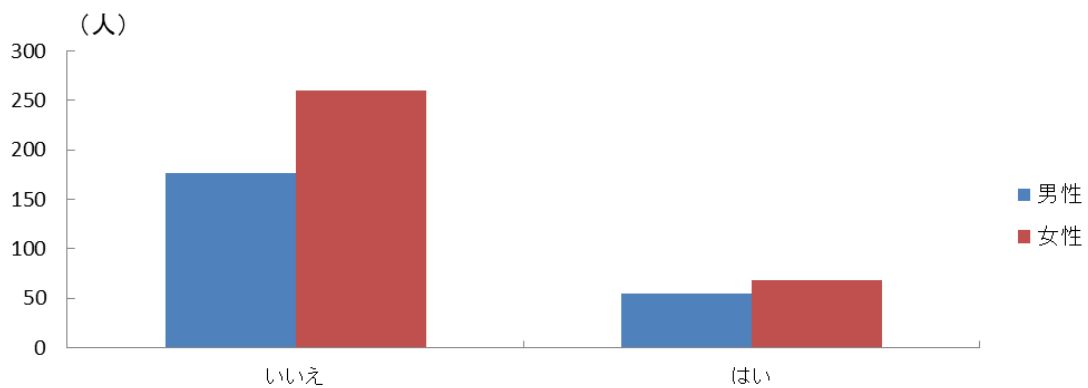


図 6－3－27. KCL14 男女別度数分布

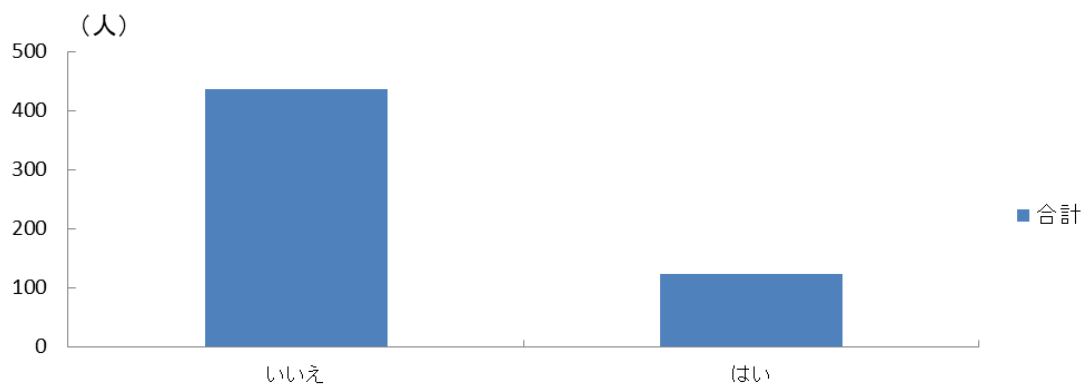


図 6－3－28. KCL14 全体の度数分布

KCL15 口の渇きが気になりますか

表 6－3－29. KCL15 度数分布表

		口の渇きが気になりますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	178	53	231
	女性	228	98	326
合計		406	151	557

表 6－3－30. KCL15 割合分布表

		口の渇きが気になりますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	77.1%	22.9%	100.0%
	女性	69.9%	30.1%	100.0%
合計		72.9%	27.1%	100.0%

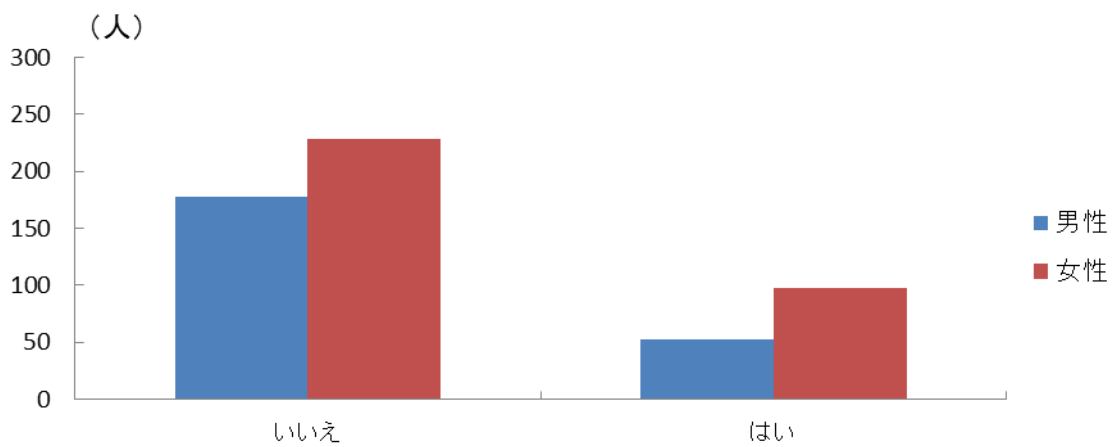


図 6－3－29. KCL15 男女別度数分布

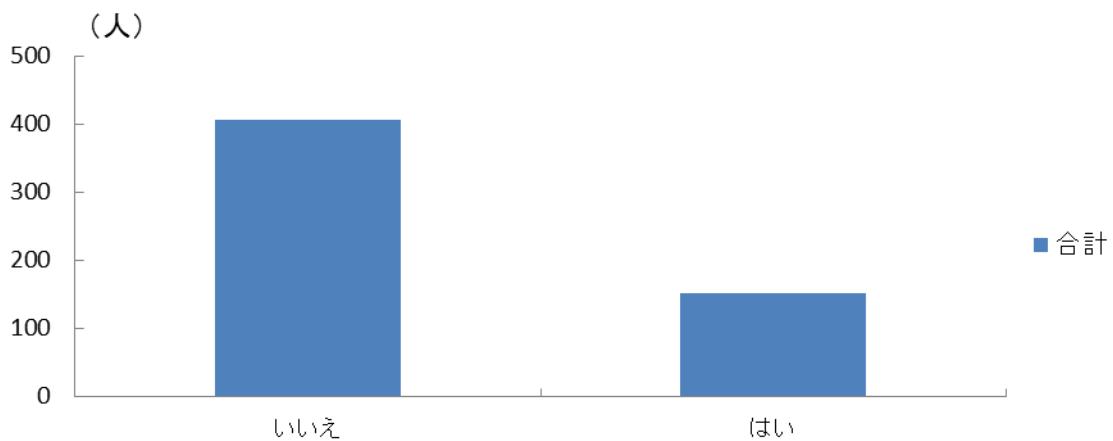


図 6－3－30. KCL15 全体の度数分布

KCL16 週に1回以上は外出していますか

表6-3-3 1. KCL16 度数分布表

		週に1回以上は外出していますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	214	17	231
	女性	279	49	328
合計		493	66	559

表6-3-3 2. KCL16 割合分布表

		週に1回以上は外出していますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	92.6%	7.4%	100.0%
	女性	85.1%	14.9%	100.0%
合計		88.2%	11.8%	100.0%

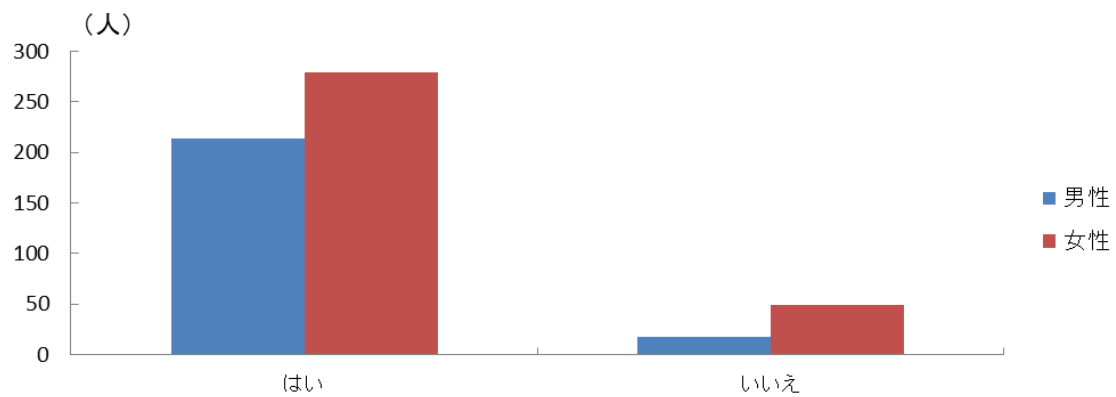


図6-3-3 1. KCL16 男女別度数分布

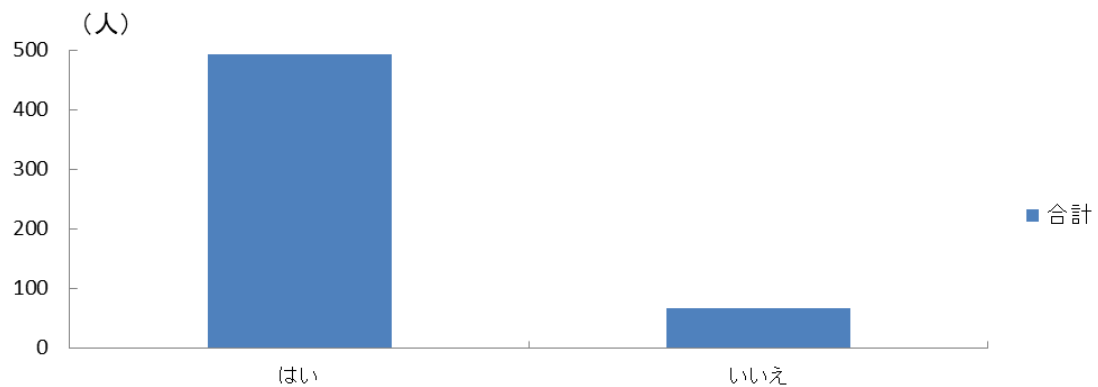


図6-3-3 2. KCL16 全体の度数分布

KCL17 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

表 6－3－3 3. KCL17 度数分布表

		昨年と比べて外出の回数 が減っていますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	175	55	230
	女性	229	99	328
合計		404	154	558

表 6－3－3 4. KCL17 割合分布表

		昨年と比べて外出の回数 が減っていますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	76.1%	23.9%	100.0%
	女性	69.8%	30.2%	100.0%
合計		72.4%	27.6%	100.0%

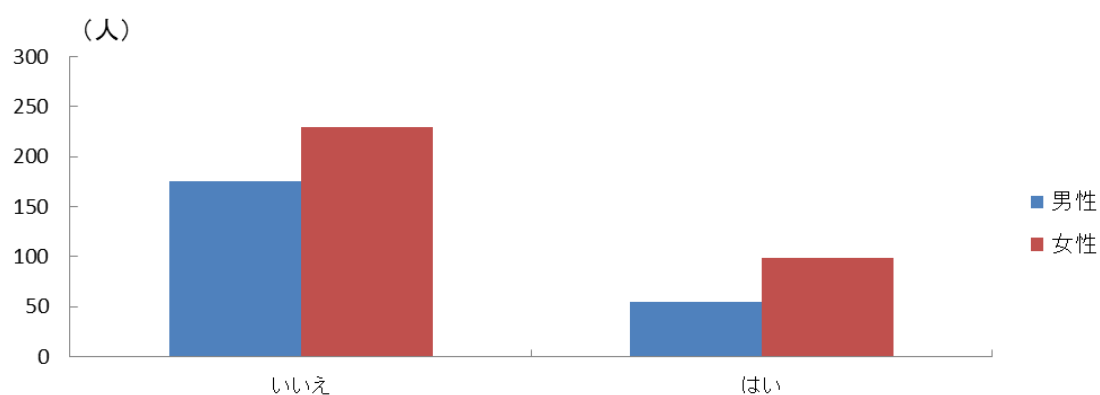


図 6－3－3 3. KCL17 男女別度数分布

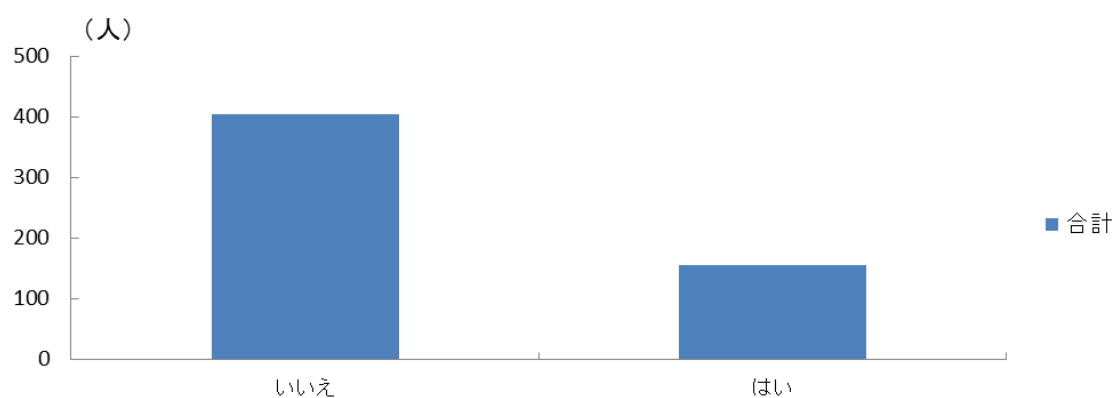


図 6－3－3 4. KCL17 全体の度数分布

KCL18 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか

表 6－3－3 5．KCL18 割合分布表度数分布表

		周りの人から「いつも同じことを聞く」 などの物忘れがあると言われますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	179	52	231
	女性	271	57	328
合計		450	109	559

表 6－3－3 6．KCL18 割合分布表

		周りの人から「いつも同じことを聞く」 などの物忘れがあると言われますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	77. 5%	22. 5%	100. 0%
	女性	82. 6%	17. 4%	100. 0%
合計		80. 5%	19. 5%	100. 0%

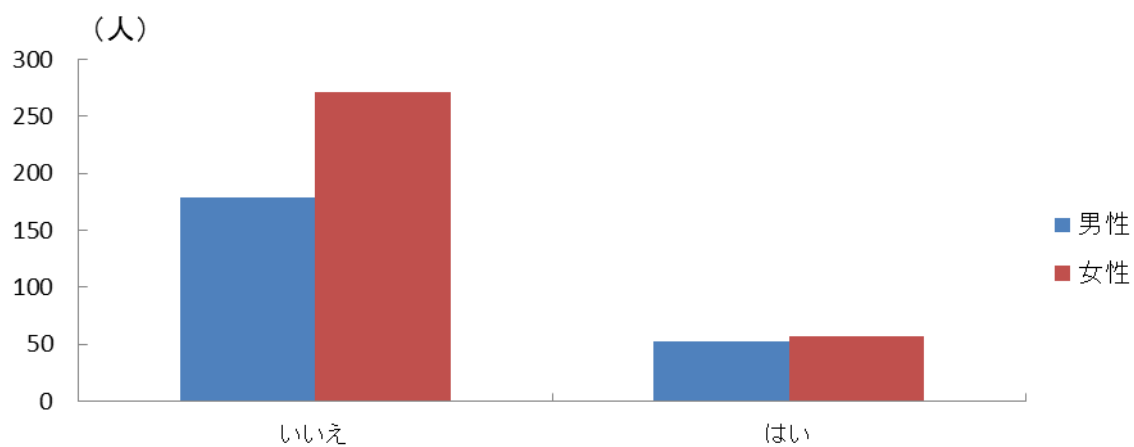


図 6－3－3 5．KCL18 男女別度数分布

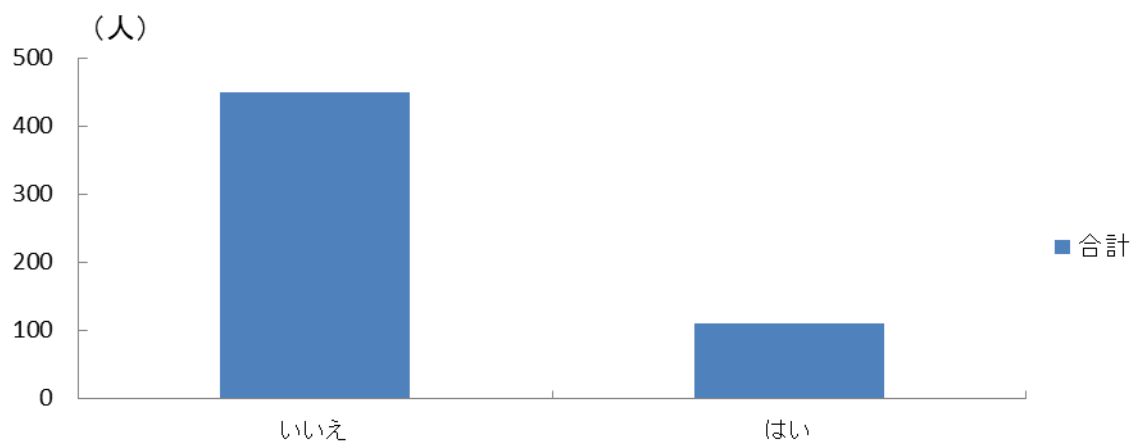


図 6－3－3 6．KCL18 全体の度数分布

KCL19 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

表 6－3－37. KCL19 度数分布表

		自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	200	30	230
	女性	285	43	328
合計		485	73	558

表 6－3－38. KCL19 割合分布表

		自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	87.0%	13.0%	100.0%
	女性	86.9%	13.1%	100.0%
合計		86.9%	13.1%	100.0%

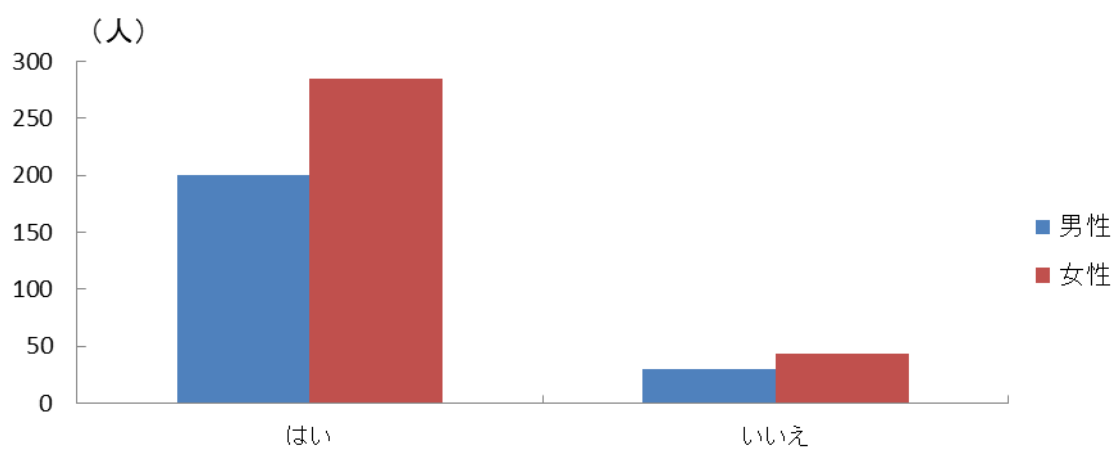


図 6－3－37. KCL19 男女別度数分布

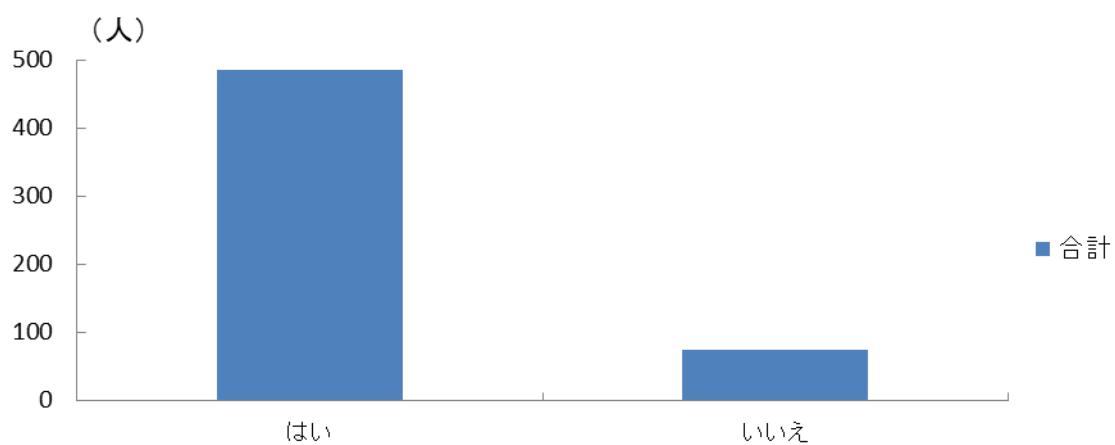


図 6－3－38. KCL19 全体の度数分布

KCL20 今日が何月何日かわからないときがありますか

表 6－3－39. KCL20 度数分布表

		今日が何月何日かわからないときがありますか		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	176	54	230
	女性	250	75	325
合計		426	129	555

表 6－3－40. KCL20 割合分布表

		今日が何月何日かわからないときがありますか		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	76.5%	23.5%	100.0%
	女性	76.9%	23.1%	100.0%
合計		76.8%	23.2%	100.0%

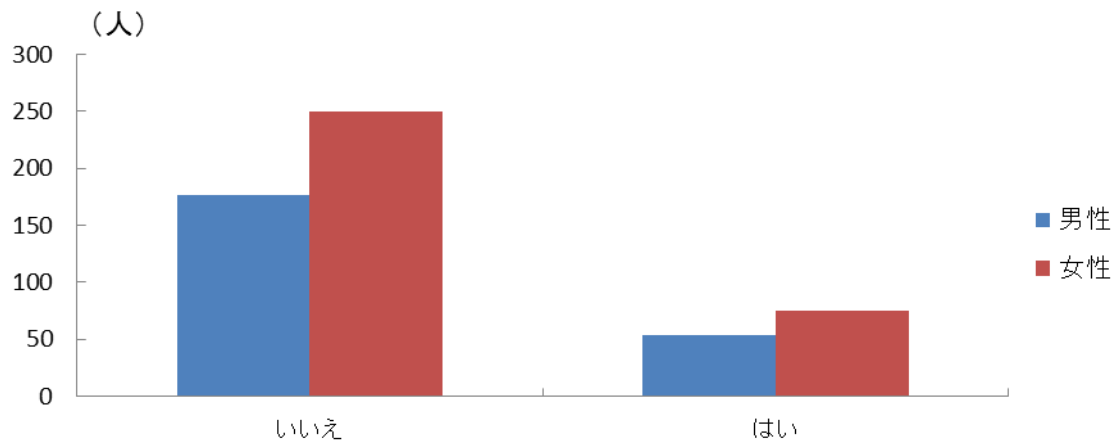


図 6－3－39. KCL20 男女別度数分布

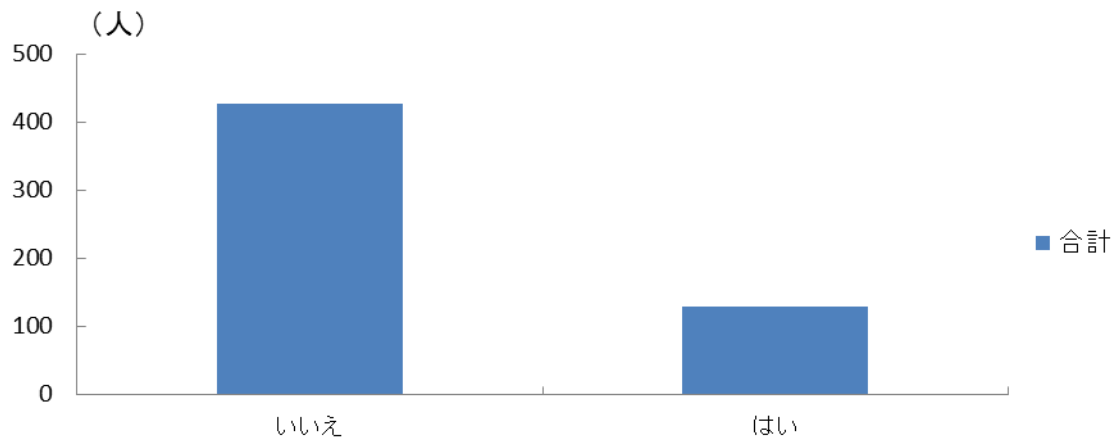


図 6－3－40. KCL20 全体の度数分布

KCL21 （ここ 2 週間）毎日の生活に充実感がない

表 6－3－4 1. KCL21 度数分布表

		（ここ2週間）毎日の生活 に充実感がない		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	191	40	231
	女性	265	60	325
合計		456	100	556

表 6－3－4 2. KCL21 割合分布表

		（ここ2週間）毎日の生活 に充実感がない		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	82.7%	17.3%	100.0%
	女性	81.5%	18.5%	100.0%
合計		82.0%	18.0%	100.0%

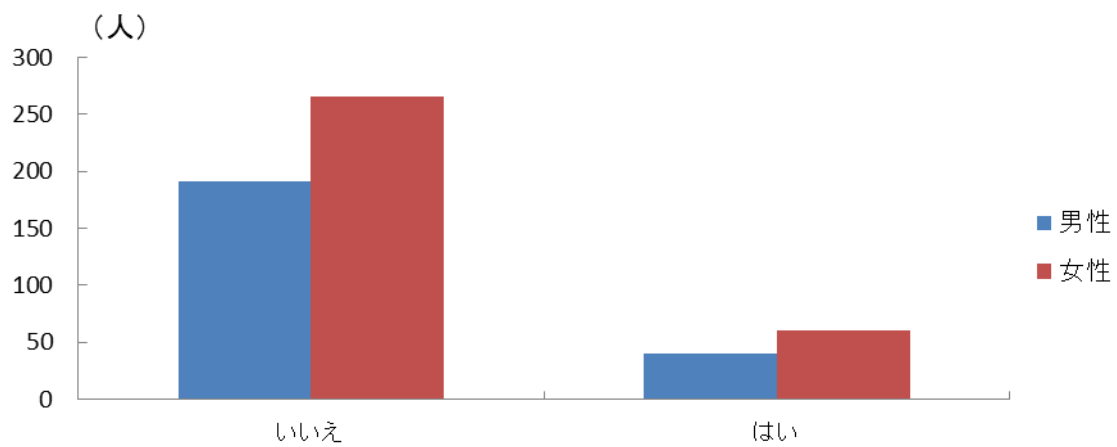


図 6－3－4 1. KCL21 男女別度数分布

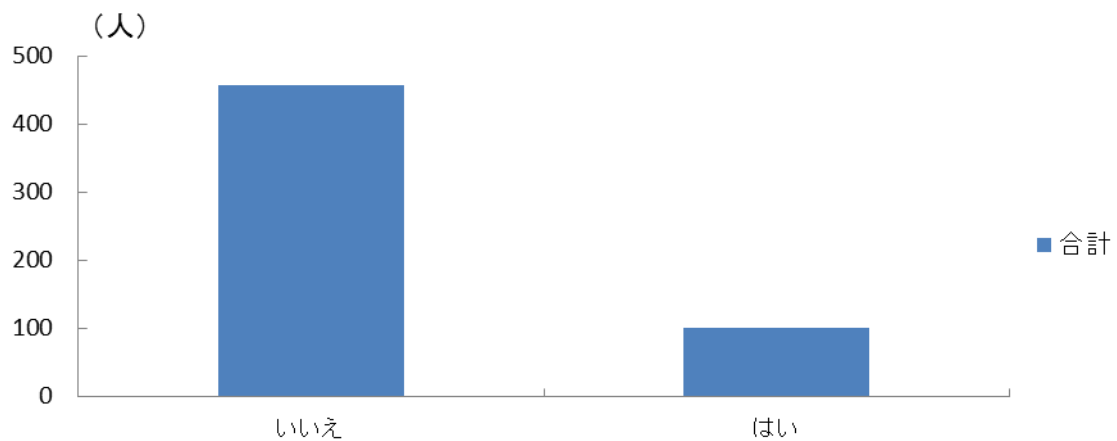


図 6－3－4 2. KCL21 全体の度数分布

KCL22 (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった

表6-3-43. KCL22 度数分布表

		(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	189	42	231
	女性	277	50	327
合計		466	92	558

表6-3-44. KCL22 割合分布表

		(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	81.8%	18.2%	100.0%
	女性	84.7%	15.3%	100.0%
合計		83.5%	16.5%	100.0%

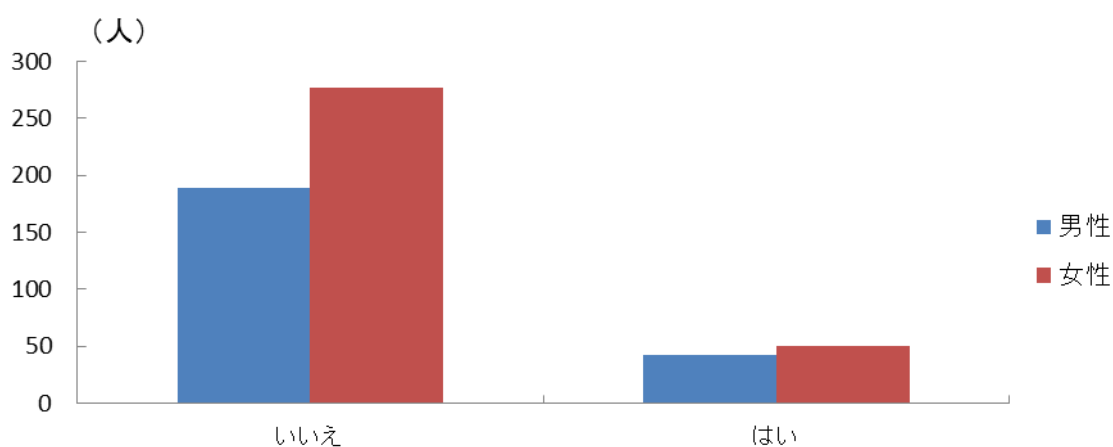


図6-3-43. KCL22 男女別度数分布

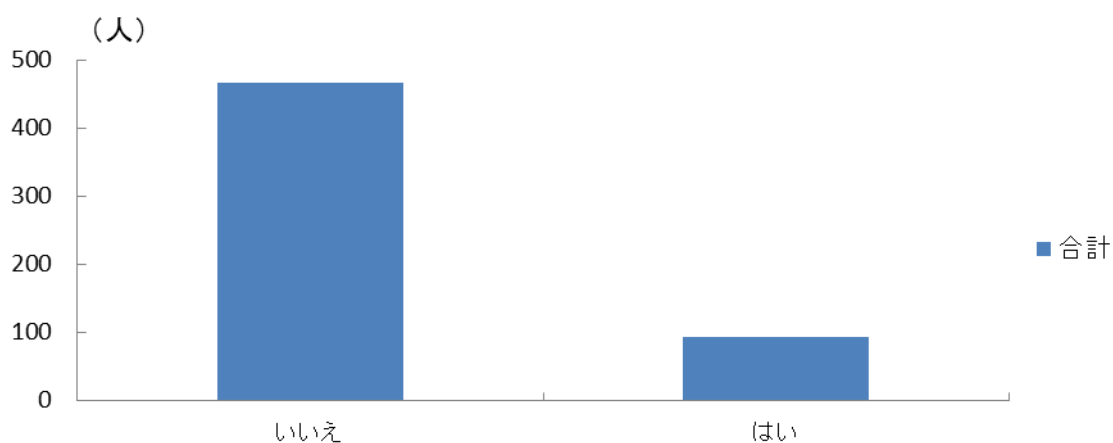


図6-3-44. KCL22 全体の度数分布

KCL23 （ここ 2 週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる

表 6－3－4 5．KCL23 度数分布表

		（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	148	83	231
	女性	194	133	327
合計		342	216	558

表 6－3－4 6．KCL23 割合分布表

		（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	64.1%	35.9%	100.0%
	女性	59.3%	40.7%	100.0%
合計		61.3%	38.7%	100.0%

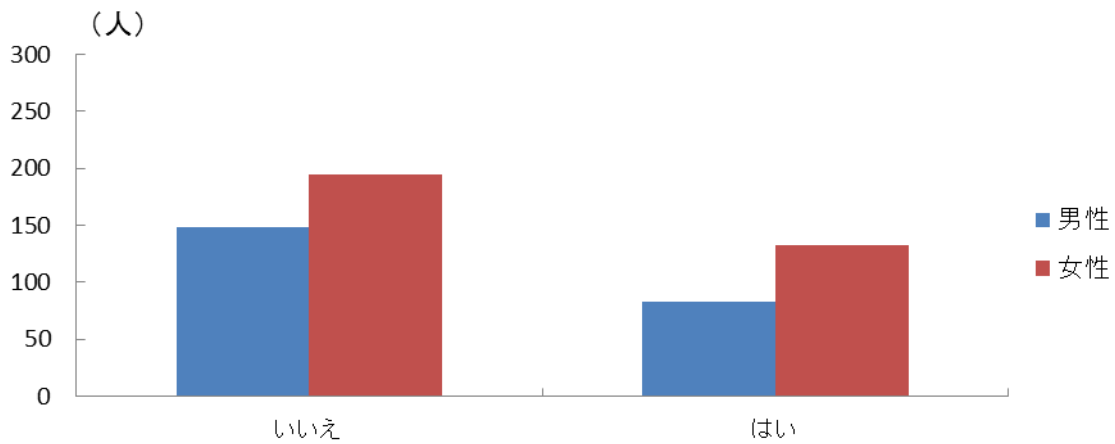


図 6－3－4 5．KCL23 男女別度数分布

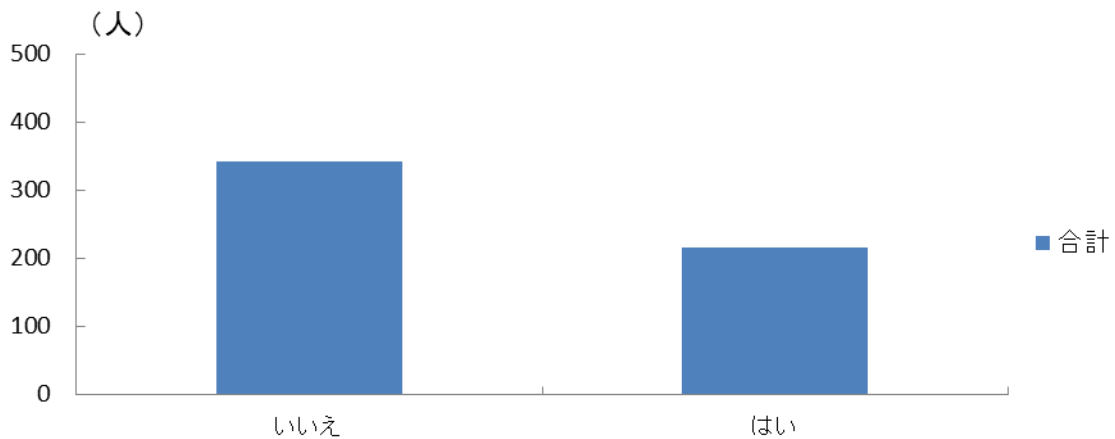


図 6－3－4 6．KCL23 全体の度数分布

KCL24 （ここ 2 週間）自分が役に立つ人間だと思えない

表 6－3－4 7. KCL24 度数分布表

		(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	190	41	231
	女性	269	58	327
合計		459	99	558

表 6－3－4 8. KCL24 割合分布表

		(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	82. 3%	17. 7%	100. 0%
	女性	82. 3%	17. 7%	100. 0%
合計		82. 3%	17. 7%	100. 0%

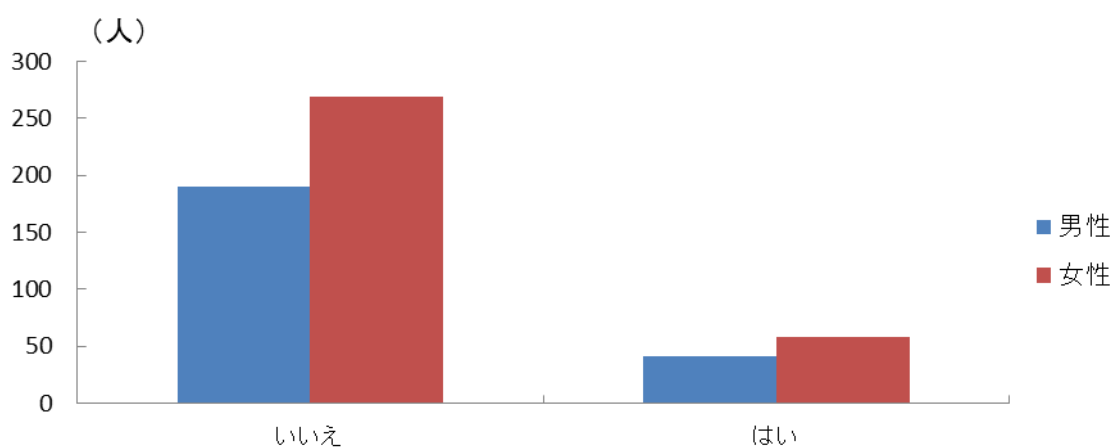


図 6－3－4 7. KCL24 男女別度数分布

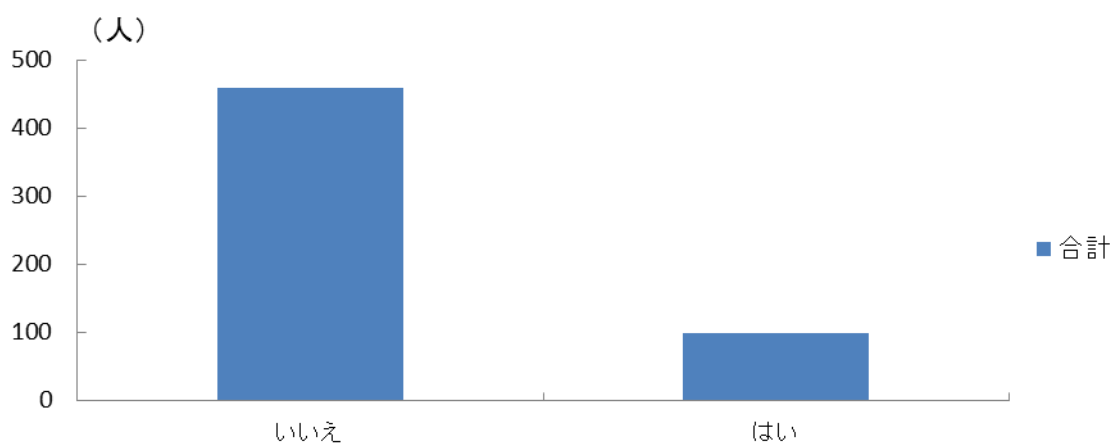


図 6－3－4 8. KCL24 全体の度数分布

KCL25 （ここ 2 週間）わけもなく疲れたような感じがする

表 6－3－49．KCL25 度数分布表

		（ここ2週間）わけもなく 疲れたような感じがする		合計
		いいえ	はい	
性別	男性	178	53	231
	女性	228	98	326
合計		406	151	557

表 6－3－50．KCL25 割合分布表

		（ここ2週間）わけもなく 疲れたような感じがする		合計
		はい	いいえ	
性別	男性	77.1%	22.9%	100.0%
	女性	69.9%	30.1%	100.0%
合計		72.9%	27.1%	100.0%

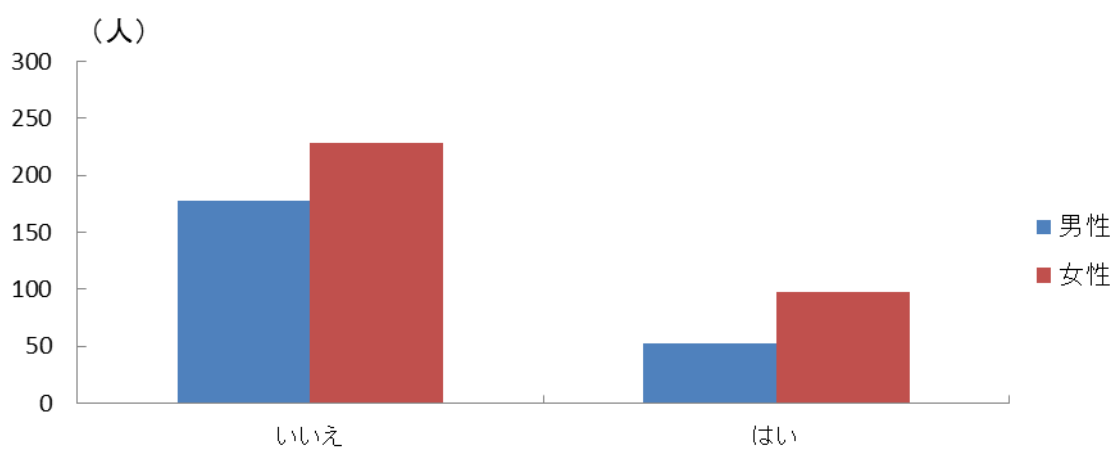


図 6－3－49．KCL25 男女別度数分布

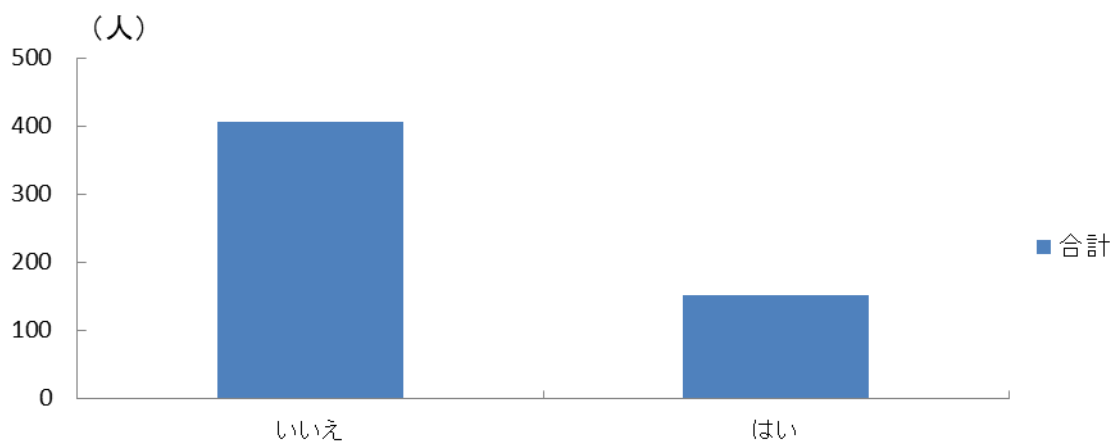


図 6－3－50．KCL25 全体の度数分布

表2 日本版老年的超越質問紙改定版(JGS-R)項目の基本統計量と因子負荷量、および下位尺度の信頼性と尺度得点

因子名	項目番号	項目文	平均値 (SD)	因子 負荷量	内的整合性 (α 係数)				下位尺度の平均値(SD)				t値	女性	男性	t値	女性	男性	t値
					全体	70歳 群	80歳 群	全体	70歳 群	80歳 群	全体	70歳 群	80歳 群						
「ありがた さ」・「おか げ」の認識	1	人のありがたさを実感している	2.5 (0.6)	.55***															
	17	良いことがあると、他の人のおかげだと思う†	2.1 (0.8)	.67***	.62	.55	.64	7.2 (1.6)	6.8 (1.4)	7.5 (1.7)	8.72***	6.8 (1.7)	7.6 (1.4)	10.4***					
	22	周りの人の支えがあるからこそ私は生きていける	2.5 (0.7)	.60***															
内向性	2	ひとりで過ごすのはつまらない(反転項目)	1.3 (1.1)	.51***															
	23	ひとりでいるのも悪くない	1.6 (1.0)	.84***	.59	.59	.58	5.2 (2.2)	4.9 (2.0)	5.6 (2.3)	6.22***	4.8 (2.1)	5.7 (2.2)	8.92***					
	38	ひとりで静かに過ごす時間は大切だ†	2.3 (0.8)	.41***															
二元論か らの脱却	18	私の気持ちは昔と今を行ったり来たりしている†	1.2 (1.0)	.47***															
	24	善悪の区別をすることは難しい	1.1 (1.1)	.32***	.36	.37	.34	3.8 (2.2)	3.4 (2.0)	4.2 (2.3)	7.36***	3.7 (2.1)	3.9 (2.2)	2.41*					
	32	もう死んでもいいという気持ちとともう少し生きていたいという気持ちが同居している	1.4 (1.1)	.40***															
宗教的もし くはスピリ チュアルな 態度	4	死後の世界があると思う	1.2 (1.0)	.50***															
	12	生かされていると感じることがある	2.0 (0.9)	.67***	.61	.58	.61	7.2 (2.7)	6.6 (2.4)	7.8 (2.8)	9.43***	6.5 (2.7)	7.8 (2.5)	10.2***					
	25	神様や仏様のような人智を超えた存在があると思う	1.6 (1.0)	.55***															
社会的自己 からの脱却	39	祖先様との繋がりを強く感じる†	2.2 (0.8)	.61***															
	5	つい見栄を張ってしまう(反転項目)	2.0 (0.9)	.47***															
	13	過去のこととまでまだこだわっていることがある	1.8 (1.0)	.52***	.53	.49	.52	7.7 (2.4)	7.3 (2.1)	8.2 (2.6)	8.37***	7.5 (2.4)	8.0 (2.5)	3.83***					
基本的で 生得的な 肯定感	26	人がやっていることに、つい口を出したくなる(反転項目)	2.0 (0.9)	.38***															
	34	他の人のことを羨ましいと思うことがある(反転項目)†	1.9 (0.9)	.48***															
	6	振り返ってみると、「自分はよくやってきた」と思う	2.3 (0.7)	.43***															
利他性	27	自分がいなくなっても、未来に何かが伝わると思う	1.7 (0.9)	.42***	.57	.54	.57	8.4 (2.1)	8.0 (1.8)	8.7 (2.3)	7.91***	8.1 (2.0)	8.6 (2.1)	5.18***					
	35	自分の人生は意義のあるものだったと思う†	2.1 (0.8)	.67***															
	40	毎日が楽しい†	2.2 (0.7)	.55***															
無為自然	20	自分のことより人のことをまず考える†	1.8 (0.8)	.44***	.54	.45	.56	6.3 (1.7)	6.0 (1.3)	6.7 (1.8)	8.79***	5.9 (1.6)	6.7 (1.6)	9.47***					
	28	人の気持ちがよくわかるようになった	2.2 (0.7)	.61***															
	36	昔より思いやりが深くなったと思う・	2.2 (0.7)	.61***															
確認的因子分析により除外された項目	16	良いことも悪いことも、あまり考えない	1.4 (1.0)	.29***															
	21	できないことがあってもよくよくしない†	2.1 (0.8)	.54***	.46	.34	.48	5.5 (1.9)	5.1 (1.6)	5.9 (2.1)	9.16***	5.4 (1.8)	5.6 (2.1)	1.67					
	41	細かいことが気にならなくなった†	1.9 (0.9)	.58***															
	15	わがままでなくなった	1.8 (0.9)	—															
	29	体が悪くても気にならない	0.8 (0.9)	—															
	31	あれこれ、ひとりで考え事をするのが好きだ†	1.5 (0.9)	—															

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

注1: †: JGSからJGS-Rへの改訂において、項目文の変更もしくは追加された項目